

平成28年度公立高等学校 みやぎ学力状況調査 分析結果報告書

I	調査の概要	P. 1
II	調査結果の概要と分析	P. 2
	1 学力状況に関する調査	
	2 学習状況に関する調査	
	3 「震災後の心身の健康」, 「志教育」等に関する調査	
III	学力向上に向けた今後の取組	P.19
IV	学力状況に関する調査	
	出題のねらい, 設問ごとの結果考察, 改善の方向等	
		P.20
	1 国語	
	2 数学	
	3 英語	
V	学習状況に関する調査 設問ごとの結果	P.39
VI	学習状況に関する調査の回答と	
	学力状況に関する調査の共通問題正答率の関係	
		P.53

平成28年11月

宮城県教育委員会

I 調査の概要

1. 学力状況に関する調査

- (1) 目的 生徒の学力状況を把握し、各学校における学習指導及び進路指導の改善に役立てる。
- (2) 調査対象 公立（県立・仙台市立・石巻市立）高等学校 75校
2年生 約15,000人
- (3) 実施期間 平成28年7月1日（金）から7月8日（金）までの間、各学校で実施
- (4) 実施内容
- ① 実施教科
- ・国語、数学、英語の3教科
 - ・高校1年次に学習した内容の基礎・基本と思考力・応用力を問う問題で構成し、平均正答率を50%と設定
 - ・各教科、共通問題に加え学校選択問題を設定
※学校選択型A問題（A問題）は知識・理解等を問う基礎的・基本的な内容の設問
※学校選択型B問題（B問題）は思考力・表現力等を問う発展・応用的な内容の設問
- ② 実施人数
- ・国語 14,240人（A問題選択54校6,933人、B問題選択31校7,307人）
 - ・数学 14,232人（A問題選択58校7,912人、B問題選択27校6,320人）
 - ・英語 14,222人（A問題選択58校7,627人、B問題選択27校6,595人）
- ※学校数は全日制本校70校、定時制11校、分校・分校舎4校の計85校として集計

2. 学習状況等に関する調査

- (1) 目的 生徒の学習状況等を把握し、各学校における学習指導及び進路指導の改善に役立てる。
- (2) 調査対象 公立（県立・仙台市立・石巻市立）高等学校 計75校
1年生 約14,800人、2年生 約15,000人
- (3) 実施期間 平成28年7月1日（金）から7月8日（金）までの間、各学校で実施
- (4) 実施内容
- ① 調査内容 生徒の学習・生活状況、震災後の心身の健康状況及び「志教育」等に係る質問紙調査
- ② 実施人数 1年生 14,508人（回収率 97.4%）
2年生 14,246人（回収率 96.5%）

Ⅱ 調査結果の概要と分析

1 学力状況に関する調査

国語 共通問題の正答率は、55.3%（前年度42.2%）

○ 漢字、慣用句等の基礎知識の定着は見られるが、叙述に即して論理的に正答を導き出す力に課題

- ・言語事項では、基本的な漢字の読み書き、慣用句、日本語の適切な表現に関する知識の定着は見られるものの、敬語についての理解は不十分である。
- ・現代文では、心情の変化を捉えていく力、内容を理解する力に、古典では、基本的な語句や文法を踏まえ、文章内容を正しく読み取る力に課題が見られる。

数学 共通問題の正答率は、48.1%（前年度42.2%）

○ 基礎的・基本的な知識・技能の定着は見られるが、グラフや数直線を用いて問題を解決する力に課題

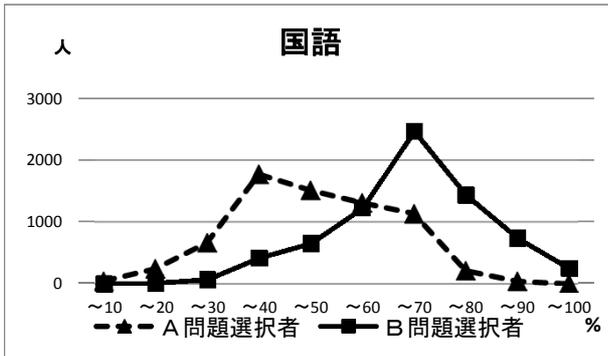
- ・整式の計算、分母の有理化、二次方程式や三角比の値を求める問題については、一定の定着が見られる。
- ・グラフや数直線を用いて問題を解決し、解答を吟味する力に課題が見られる。

英語 共通問題の正答率は、48.2%（前年度48.0%）

○ 基礎的・基本的な知識は身に付いているが、長文の要点や概要を把握する力に課題

- ・代名詞や過去分詞の後置修飾など、基礎的・基本的な知識については定着が見られる。
- ・長文では、内容全体の流れや要旨を捉えたり、限られた時間内で読む力が不足している。

図1-1 共通問題正答率の度数分布図



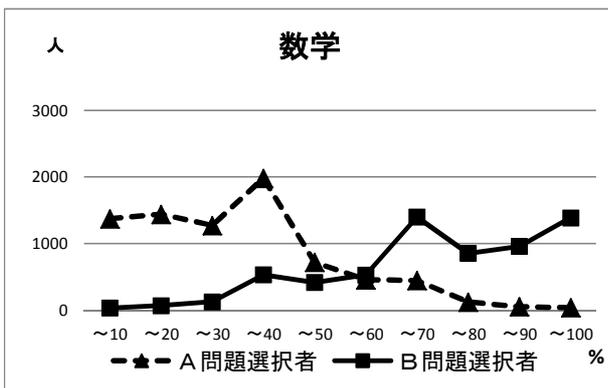
国語

〈正答率〉

A問題選択者	共通問題:	45.5%
	全問題:	44.9%
B問題選択者	共通問題:	64.5%
	全問題:	60.8%

〈概況〉

・A・B両問題選択者との間で正答率の乖離は見られるものの、両問題選択者とも基礎・基本を問う問題に改善が見られ、正答率は上昇している。



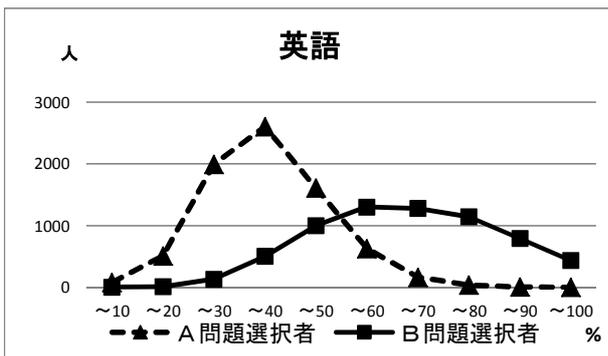
数学

〈正答率〉

A問題選択者	共通問題:	29.8%
	全問題:	24.8%
B問題選択者	共通問題:	69.9%
	全問題:	52.4%

〈概況〉

・正答率は、昨年度よりも上昇した。A問題選択者とB問題選択者間との間で正答率に乖離が見られ、特にB問題選択者の正答率が70%以上の度数が大きくなった。



英語

〈正答率〉

A問題選択者	共通問題:	35.8%
	全問題:	34.8%
B問題選択者	共通問題:	62.5%
	全問題:	59.7%

〈概況〉

・A問題選択者とB問題選択者との間で、正答率に乖離が見られる。特に、A問題選択者では正答率40%未満の度数が大きい。

(2) 概況(A, B問題選択者別)

国語

A問題選択者：共通問題の正答率は、45.5%（前年度34.2%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、44.9%（前年度34.2%）

B問題選択者：共通問題の正答率は、64.5%（前年度49.9%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、60.8%（前年度46.6%）

○ A問題選択者とB問題選択者との正答率の差はあるものの、両選択者とも正答率は昨年度より上昇傾向にある。

数学

A問題選択者：共通問題の正答率は、29.8%（前年度26.7%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、24.8%（前年度22.8%）

B問題選択者：共通問題の正答率は、69.9%（前年度60.1%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、52.4%（前年度44.8%）

○ 正答率は、昨年度よりも上昇した。しかし、A問題選択者とB問題選択者間の正答率の開きは、大きくなっている。

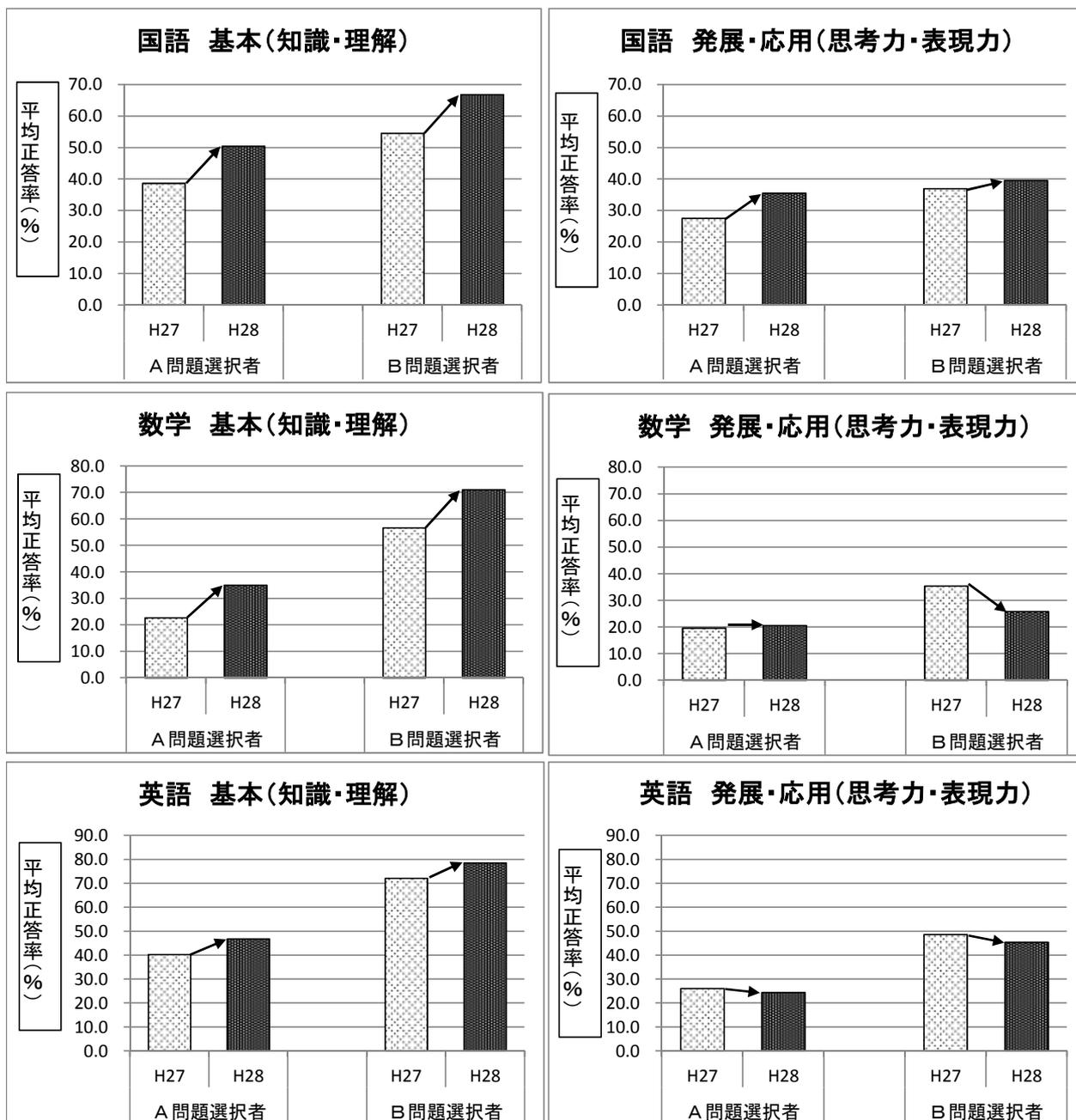
英語

A問題選択者：共通問題の正答率は、35.8%（前年度34.9%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、34.8%（前年度33.6%）

B問題選択者：共通問題の正答率は、62.5%（前年度63.0%）
共通問題部分を含めた全問題の正答率は、59.7%（前年度59.5%）

○ 昨年度よりA問題選択者の共通問題の正答率が上昇している。また、観点別の基本問題の正答率においては、A問題選択とB問題選択者の両方で上昇が見られた。

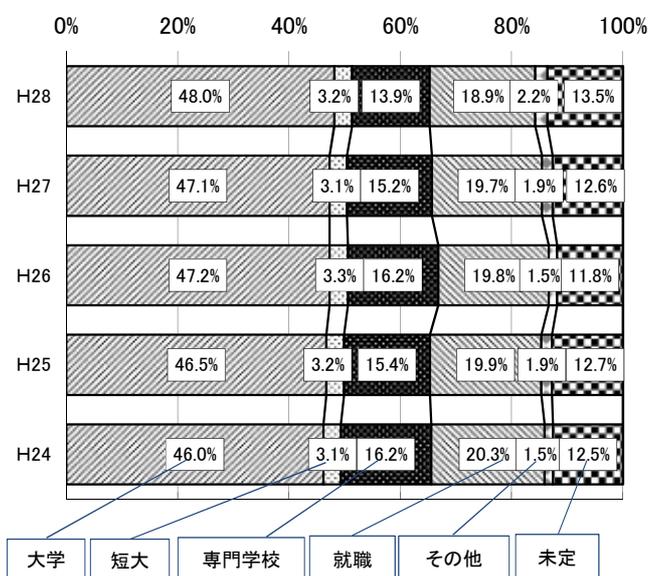
図1-2 A・B問題選択者別一観点別正答率



2 学習状況に関する調査

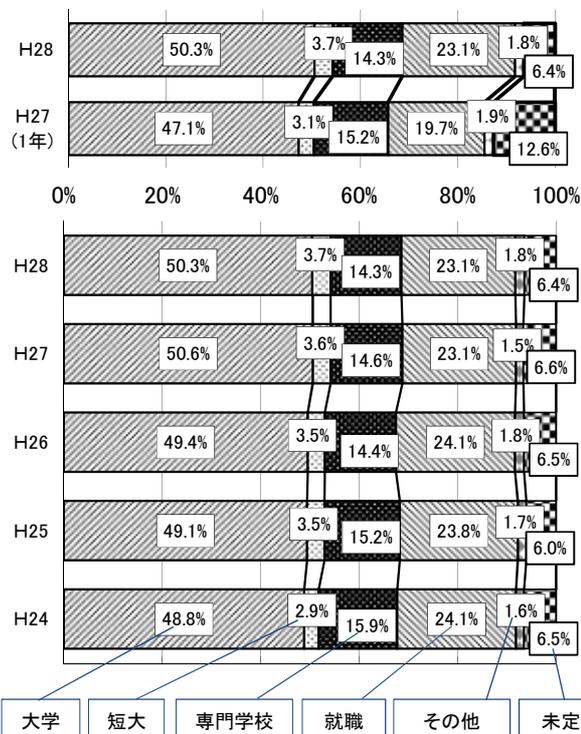
(1) 高校卒業後の進路希望【Q1】

図1 進路希望（1年生）



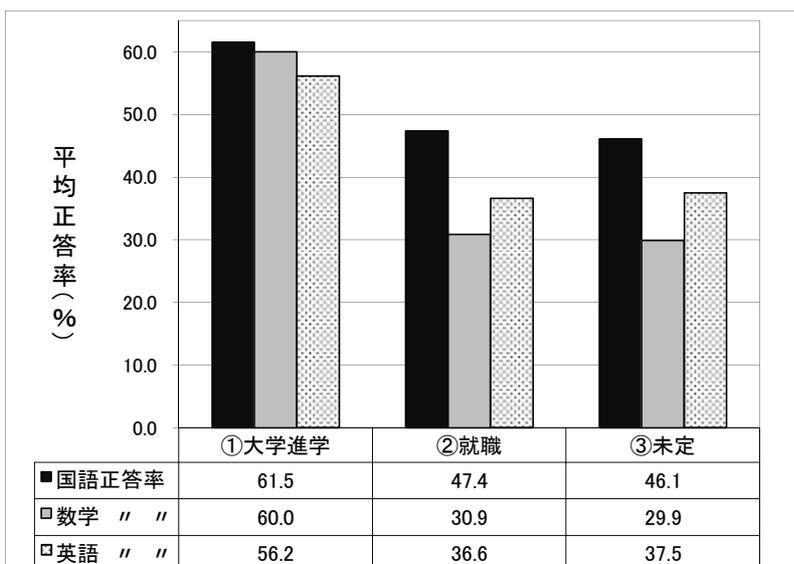
- 4年制大学と短大への進学希望者は、一昨年、昨年に引き続き50%を超えた。
- 進路望未定者はやや増加。

図2 進路希望（2年生）



- 昨年に引き続き、4年制大学への進学希望者が50%を超えた。
- 進路希望未定者は、1年時からほぼ半減。

図3 進路希望別正答率

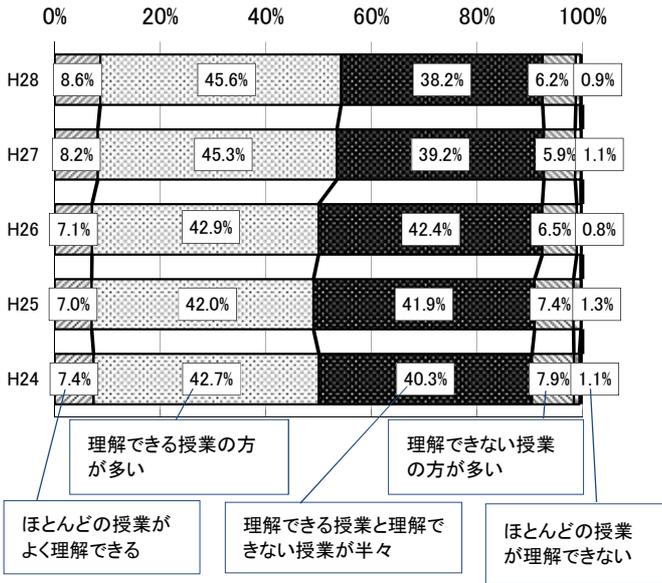


- ① 大学進学
国公立の四年制大学への進学を希望している生徒
- ② 就職
民間及び公務員への就職を希望している生徒
- ③ 未定

- ◎ 大学への進学希望者とそれ以外の進路希望者で、各教科の正答率に差が出た。特に、就職希望者及び進路希望未定者の数学の正答率は30%前後であり、英語とともに大きく差が出た。

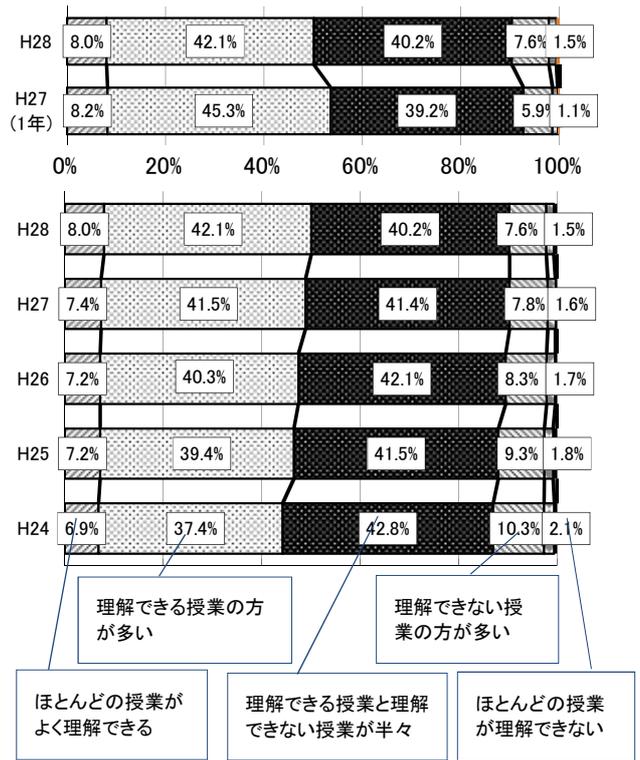
(2) 授業理解度(【Q4】), 家庭学習のしかた(【Q13】)

図4 授業理解度(1年生)



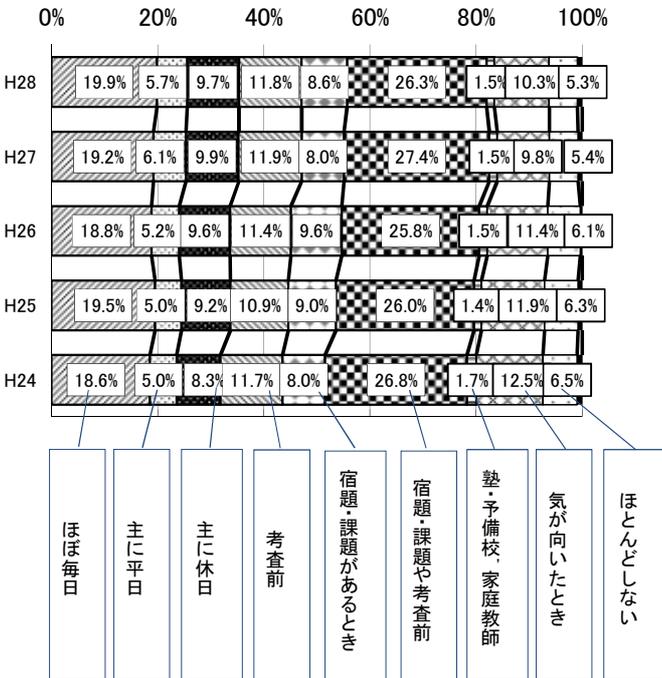
○ 授業が概ね理解できている生徒の割合がやや増加。
 ○ 理解できていない生徒の割合はやや減少。

図5 授業理解度(2年生)



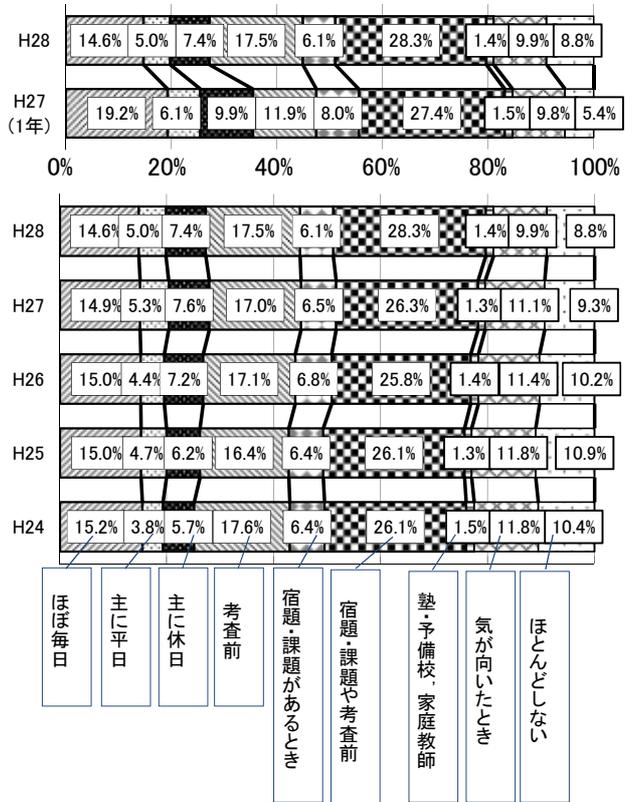
○ 授業が概ね理解できている生徒の割合は前年よりもやや増加。
 ○ 1年時との比較では減少。

図6 家庭学習のしかた(1年生)



○ 「ほぼ毎日」の生徒は増加し、「ほとんどしない」の生徒は継続して減少。

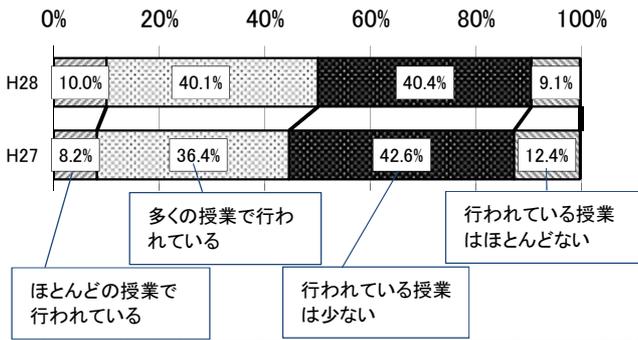
図7 家庭学習のしかた(2年生)



○ 1年時より「ほぼ毎日」の生徒は減少し、「ほとんどしない」の生徒は増加。
 ○ 宿題が出たときや審査前に学習する生徒が約半数。

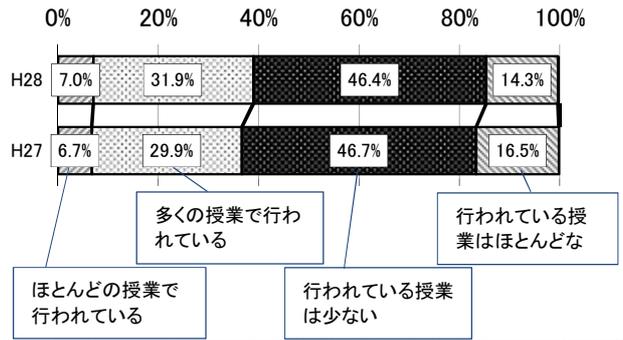
(3) 授業における学習目標の提示や振り返り【Q6】

図8 授業での学習目標の提示や振り返り（1年生）



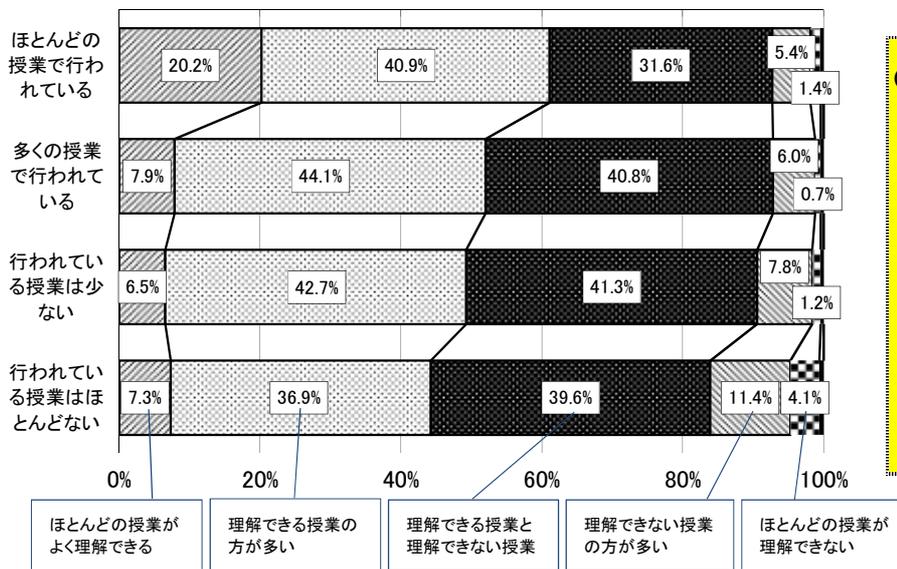
○ 「ほとんどの授業」もしくは「多くの授業」で行われている割合は増加し、50%を超えた。

図9 授業での学習目標の提示や振り返り（2年生）



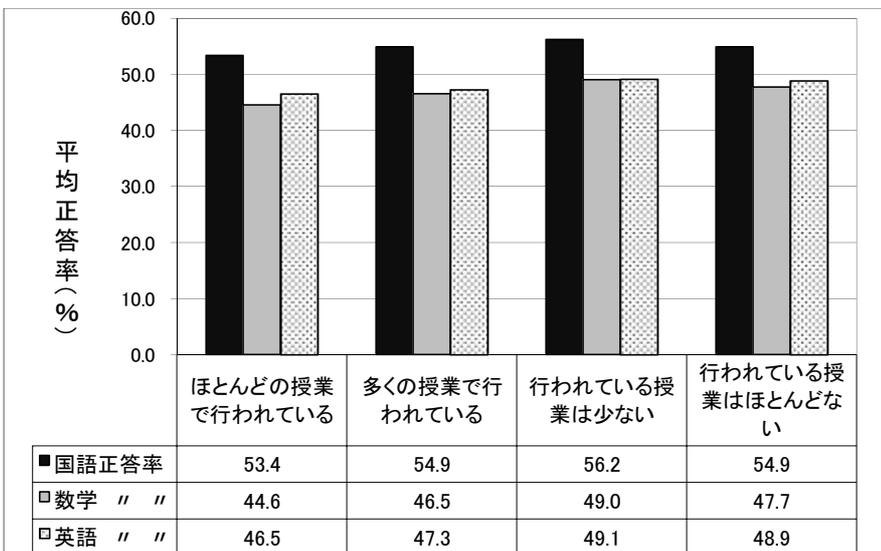
○ 「ほとんどの授業」もしくは「多くの授業」で行われている割合は増加傾向で、4割弱。

図10 授業での学習目標の提示や振り返りと授業理解



○ 学習目標の提示や振り返りが行われている授業では、生徒の授業理解度が高い傾向が見られる。
H28年度全国学力・学習状況調査(中3)の県内集計において、学習目標の提示については84%、振り返りについては63%の生徒が行われていると回答している。高校においても今後の指導の改善について、さらなる検討が必要。

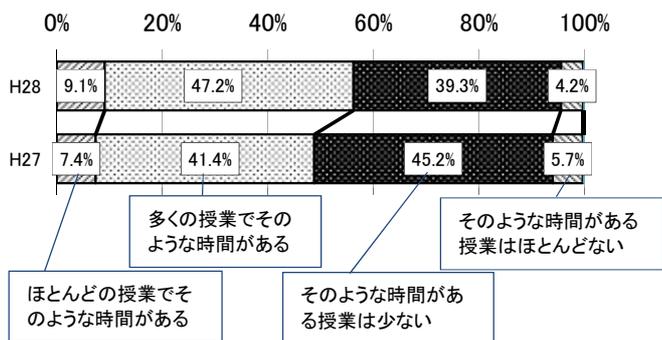
図11 授業での学習目標の提示や振り返りと正答率



○ 学習目標の提示や振り返りと正答率の間には明確な相関が見られない。図10の授業理解度が正答率に反映されておらず、提示の仕方や振り返りの在り方について検討が必要。

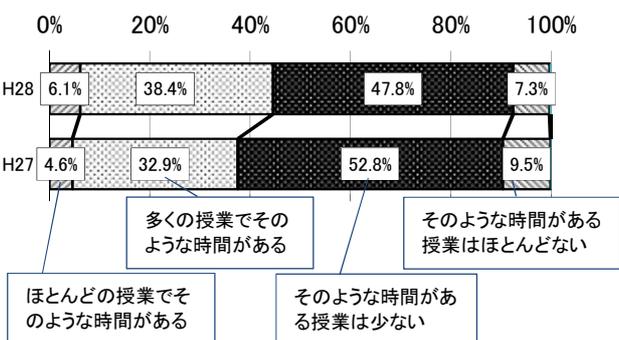
(4) 授業中に自分の考えを发表或し、ペアや小グループで話し合う時間【Q7】

図12 授業中の意見発表や話し合い(1年生)



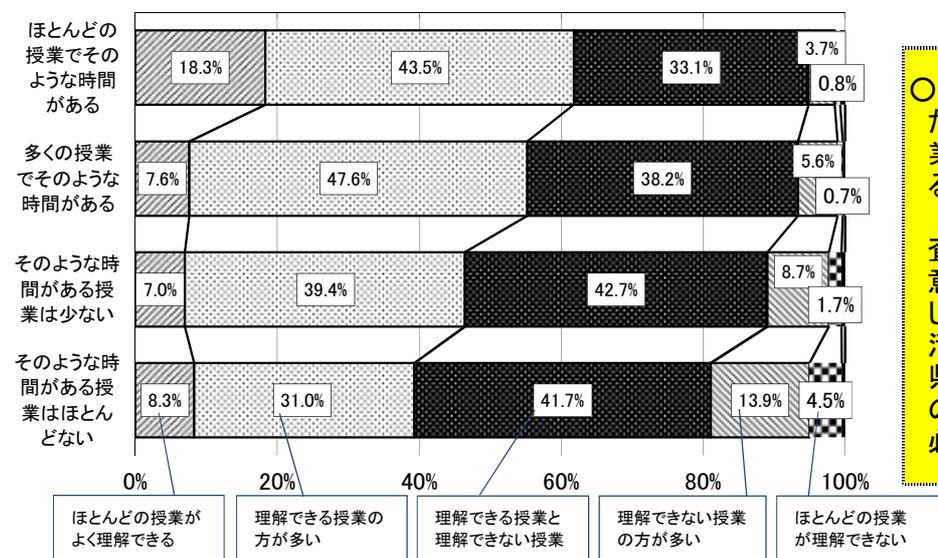
○ ほとんどの授業及び多くの授業で設定している割合は50%を超え、大きく増加している。

図13 授業中の意見発表や話し合い(2年生)



○ ほとんどの授業及び多くの授業で設定している割合は増加傾向で、4割強。

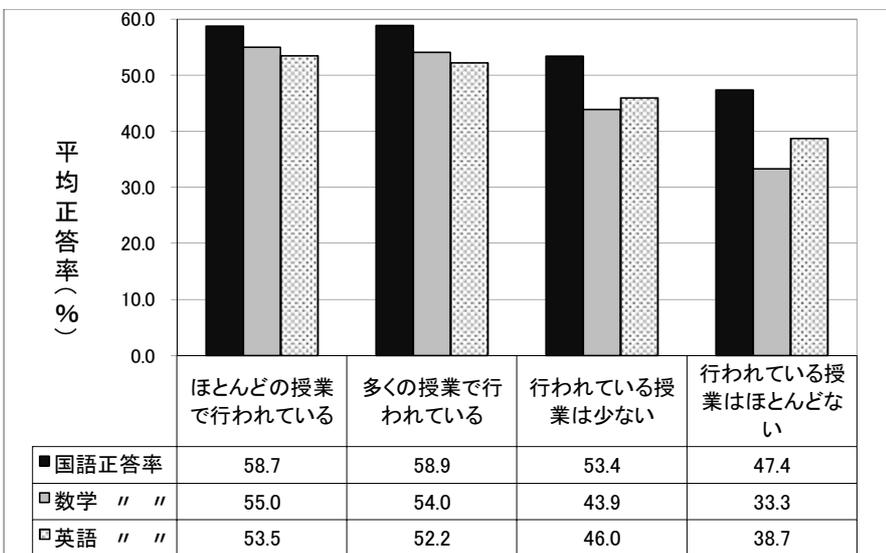
図14 授業中の意見発表や話し合いと授業理解



○ 意見発表や話し合う時間が持たれている授業では、生徒の授業理解度が高い傾向が見られる。

H28年度全国学力・学習状況調査(中3)において、普段の授業で意見発表をする機会があると回答した県内の生徒は85%、話し合う活動がよく行われていると回答した県内の生徒は80%以上おり、評価の在り方とともに、高校でも検討が必要。

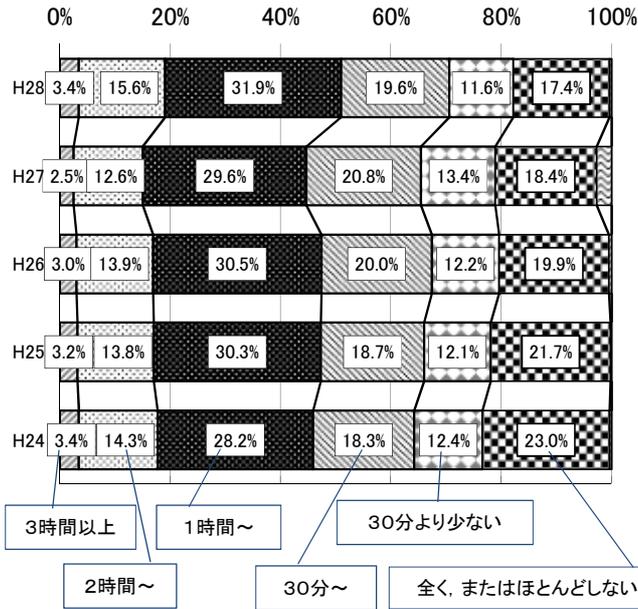
図15 授業中の意見発表や話し合いと正答率



○ 授業で、意見発表や話し合いを行っている正答率が高い傾向が見られる。「ほとんどの授業で行われている」と回答したグループと「行われている授業がほとんどない」と回答したグループとの比較では、特に数学と英語で差が出た。

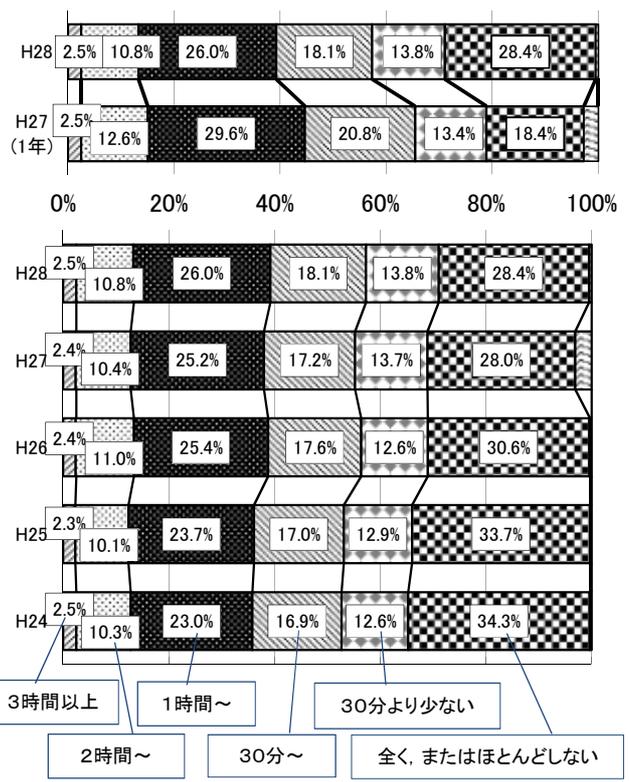
(5) 平日の学習時間(【Q10】)

図16 平日の家庭学習時間(1年生)



→ ○ 2時間以上の割合は増加。
○ 「全く、またはほとんどしない」割合は減少。

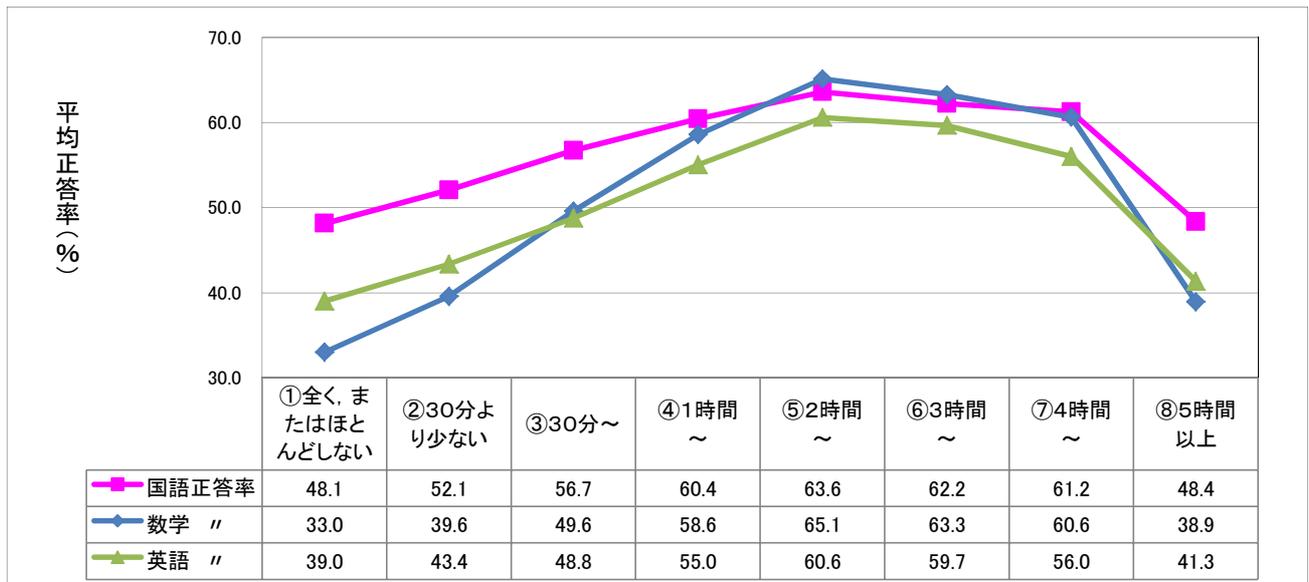
図17 平日の家庭学習時間(2年生)



→ ○ 「全く、またはほとんどしない」割合はやや増加。
○ 1年時よりも学習時間は減少。

図18 家庭学習時間と正答率

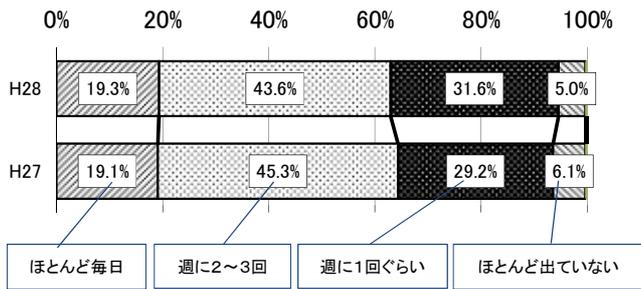
【Q11】 平日に、学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか



→ ◎ 平日2~3時間の家庭学習時間を確保し、集中して学習に取り組むことが内容の定着に効果的であることがわかる。

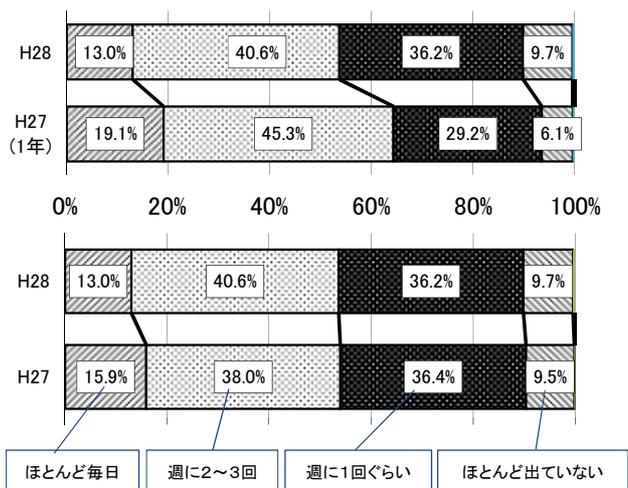
(6) 宿題・課題の頻度(【Q8】)

図19 宿題・課題が課される頻度(1年生)



→ ○ 「ほとんど毎日」がほぼ同じ, 「週に2~3回」が減少。

図20 宿題・課題が課される頻度(2年生)



→ ○ 宿題や課題が課される頻度は前年よりもやや減少し, 1年時よりは大幅に減少。

図21 宿題・課題が課される頻度と平日の家庭学習時間(1年生)

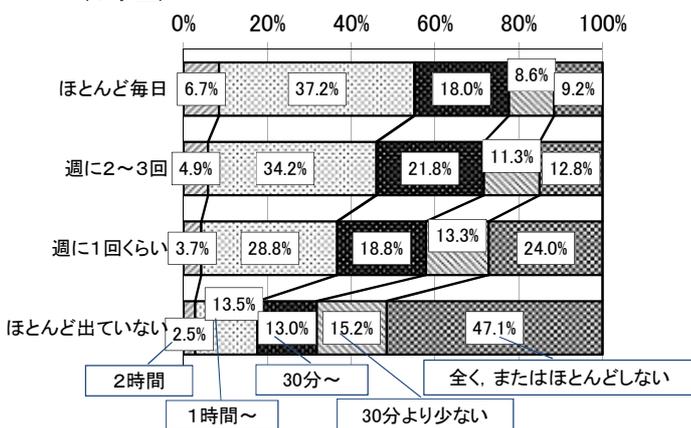
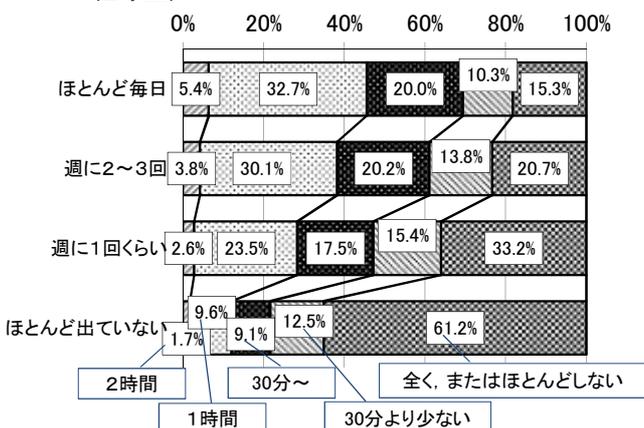


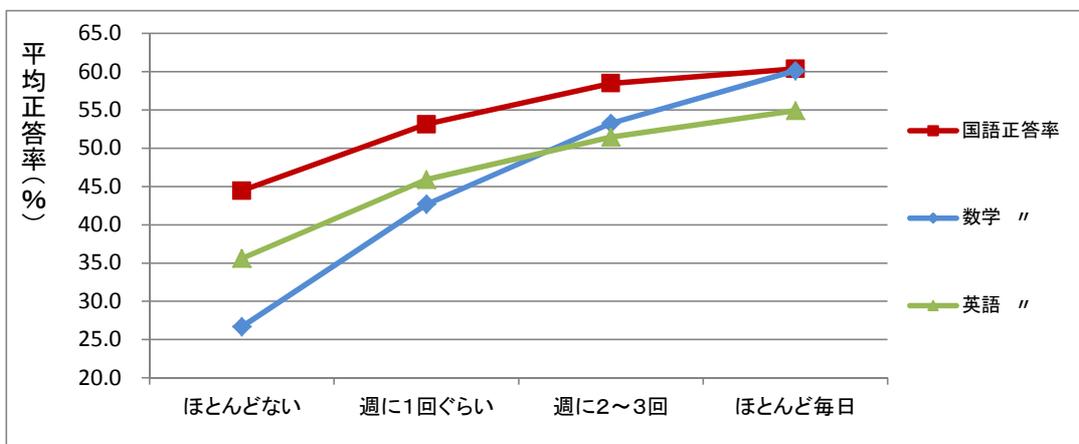
図22 宿題・課題が課される頻度と平日の家庭学習時間(2年生)



○ 宿題・課題が課される頻度と家庭学習時間には相関が見られる。宿題・課題が課される頻度の減少が, 家庭学習時間の減少の一因となっており, 宿題・課題が課されていない日にも計画的に学習に取り組ませたい。

図23 宿題・課題の頻度と正答率

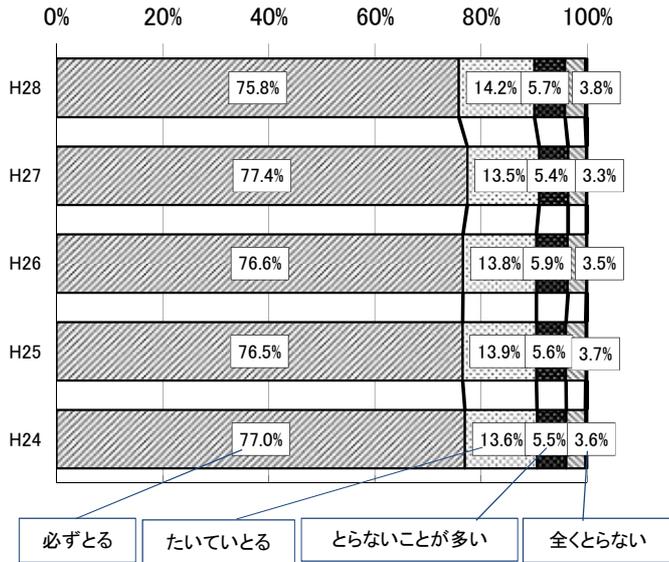
【Q8】 学校からのくらの割合で宿題・課題が出されていますか



◎ 宿題や課題を定期的に課して取り組ませることが, 学習内容や学習習慣の定着につながっている。
◎ 定期的に, 小テストや確認テストを実施することにも同様の効果が期待できる。

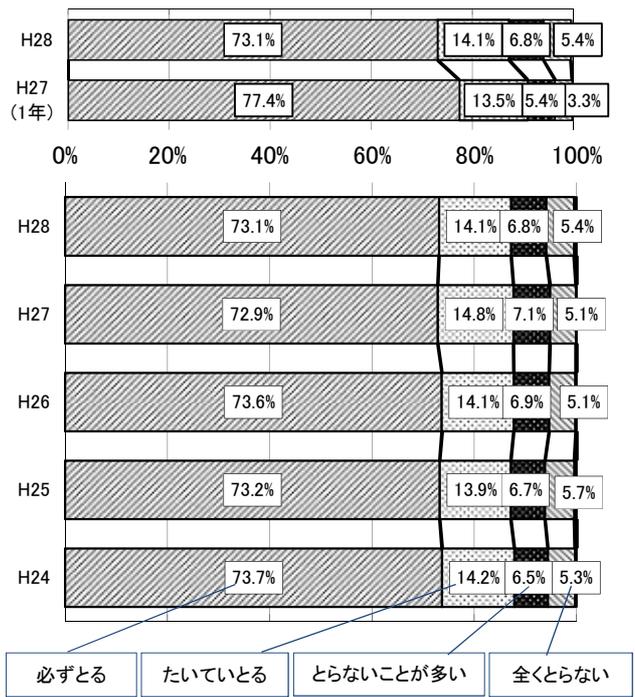
(7) 朝食摂取の習慣(【Q15】)

図24 朝食摂取習慣 (1年生)



→ ○ 「必ずとる」または「たいていとる」生徒の割合は9割。
○ 「全くとらない」生徒の割合はやや増加。

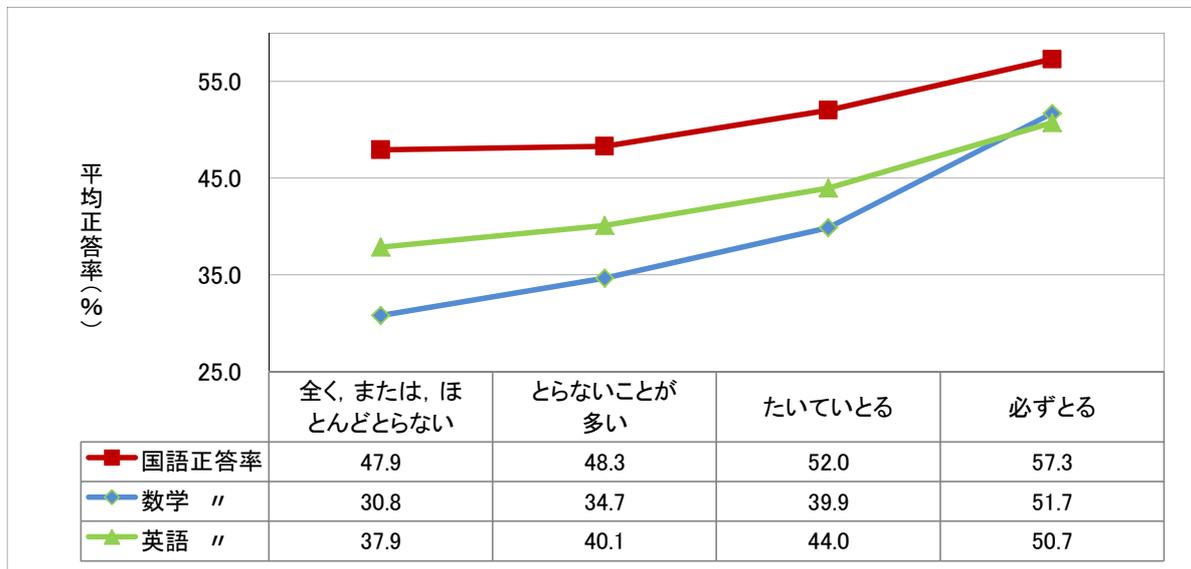
図25 朝食摂取習慣 (2年生)



→ ○ 朝食をきちんと食べる生徒が1年時より減少。
○ 朝食摂取習慣と学習成果の関係にも注意。

図26 朝食摂取の習慣と正答率

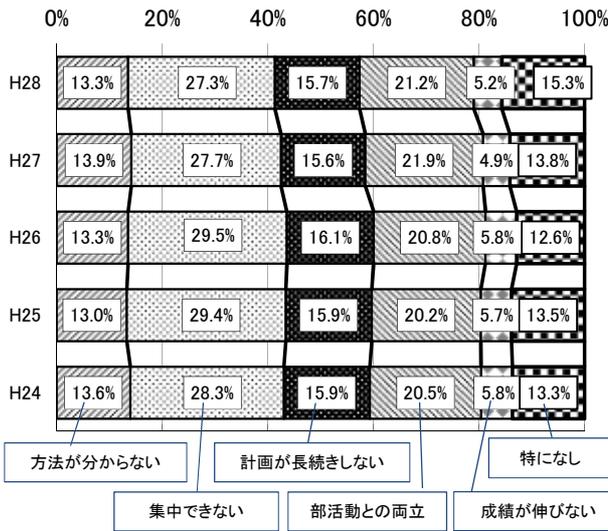
【Q15】 学校に行く前に朝食をとりますか



→ ※ 朝食と脳活動の関係 ~ご飯とおかずバランスよく~
・脳が働くために「ご飯」が必要。
・脳(細胞)が成長するために「おかず」が必要。

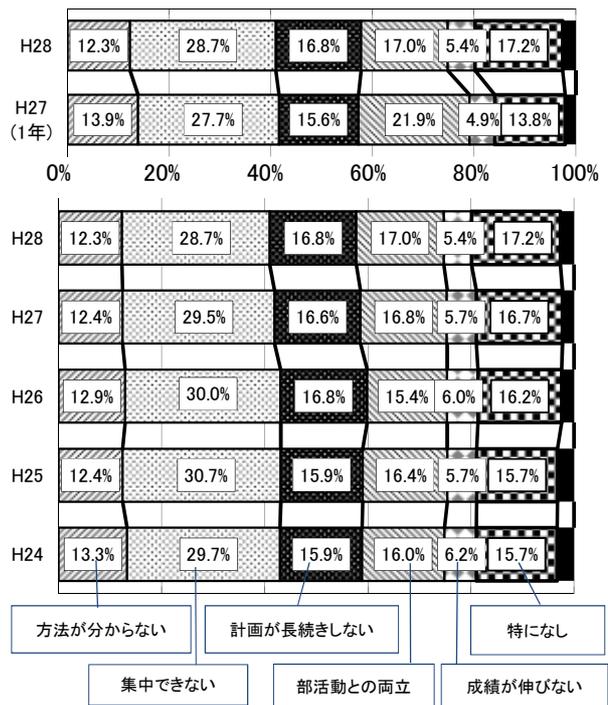
(8) 家庭学習をする上での悩みと平日の生活(【Q14】、【Q16】)

図27 家庭学習をする上での悩み(1年生)



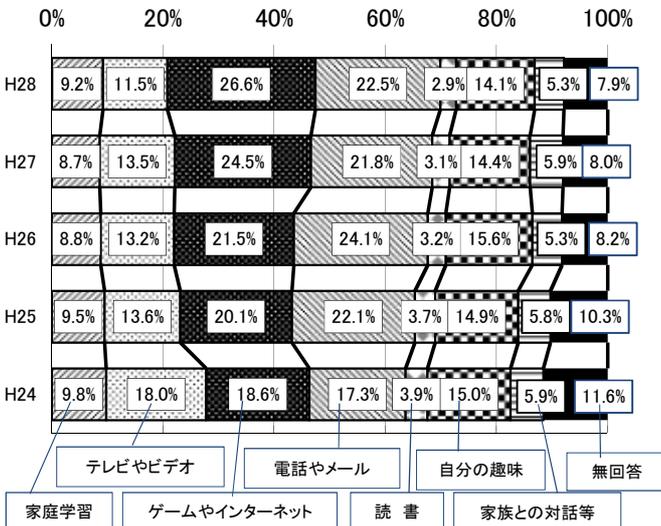
- 「集中できない」が最も多く、「計画が長続きしない」と合わせるとおよそ4割。
- 「部活動との両立」は2割程度。
- 「特になし」が増加。

図28 家庭学習をする上での悩み(2年生)



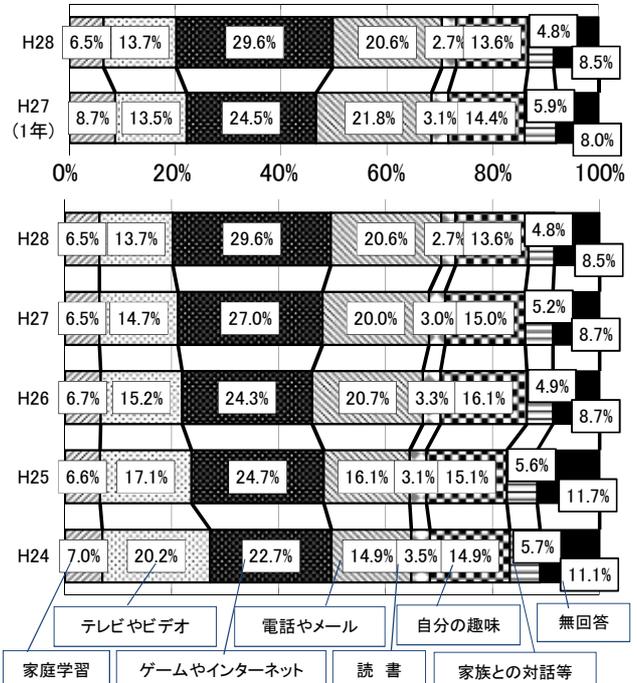
- 「集中できない」が、前年より減少。
- 「部活動との両立」は1年時より減少しているが、前年よりはやや増加。
- 「特になし」がやや増加。

図29 平日に最も時間をかけていること(1年生)



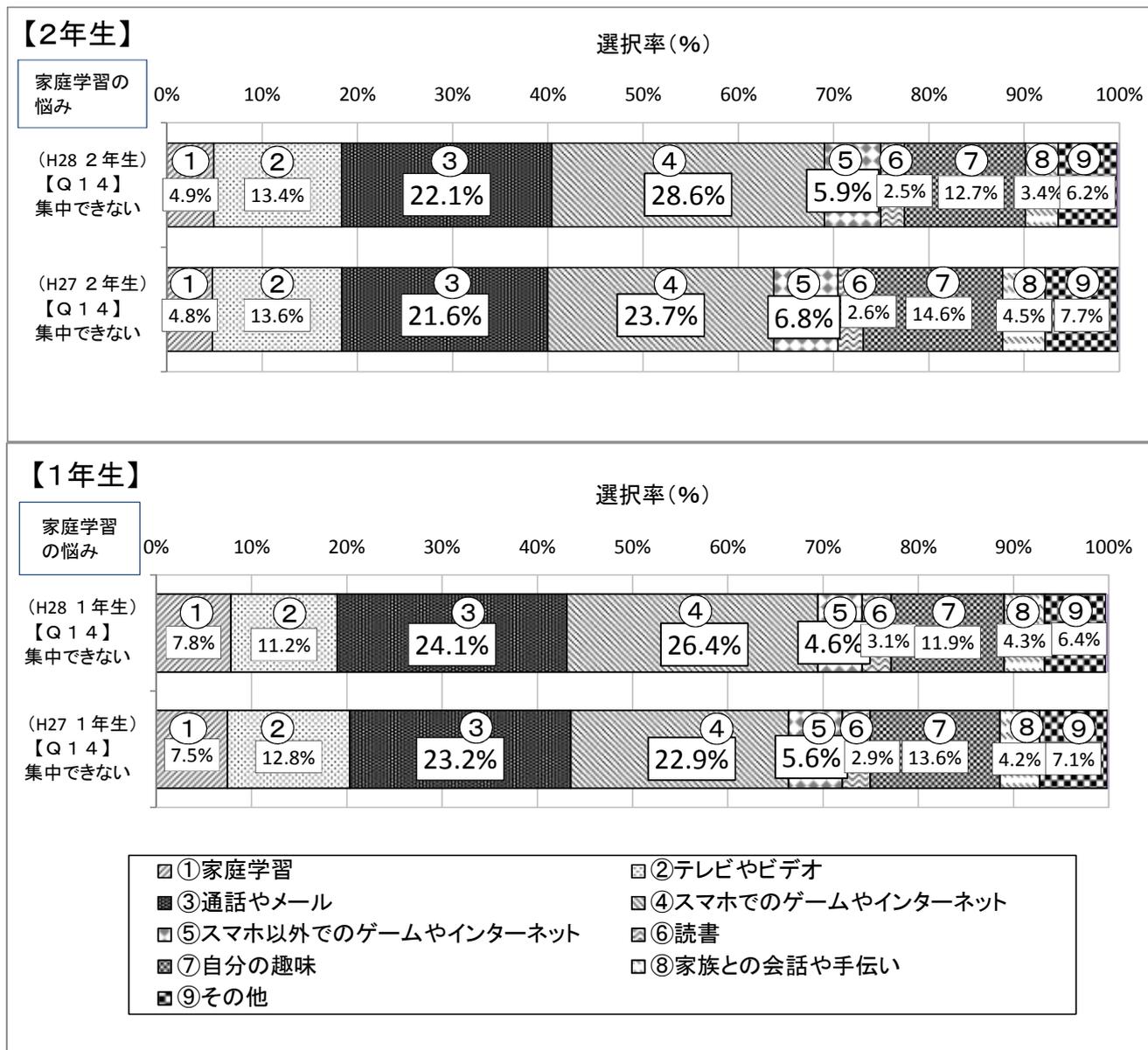
- 「ゲームやインターネット」が急増。
- 前年より「テレビやビデオ」が減少し、「家庭学習」は増加。

図30 平日に最も時間をかけていること(2年生)



- 「家庭学習」の割合が、1年時より減少。
- 「ゲームやインターネット」と「電話やメール」を合わせた割合は50%を超え、依存的傾向が懸念される。

図31 悩みが「集中できない」生徒の、平日の生活状況（【Q14】、【Q16】）

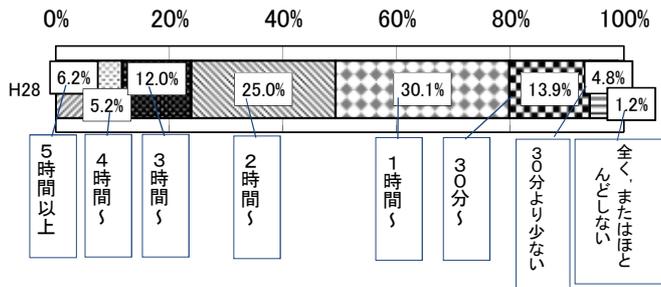


ネット依存的な傾向が、家庭生活や学習活動に影響

- ◎ 1年生, 2年生とも, 家庭学習をする上での悩みとして, 「集中できない」と回答した生徒の割合は約3割, 「計画が長続きしない」と合わせると4割超。
- ◎ そのうち, 平日に, 家庭で最も時間をかけていることが, スマートフォンや携帯電話での通話やメール, ゲームやインターネットと回答した生徒が約半数を占める。
特にスマートフォンや携帯を用いたゲームやインターネット, 動画サイトの視聴は急増している。
- ◎ ネット依存的な傾向が, 家庭生活や学習活動に影響を及ぼしており, 家庭とも連携した対策が必要。

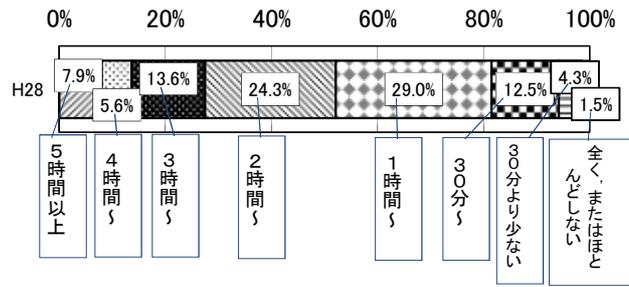
(9) スマートフォン等の使用時間と使用する場面(【Q17】、【Q29】)

図32 平日の使用時間(1年生)



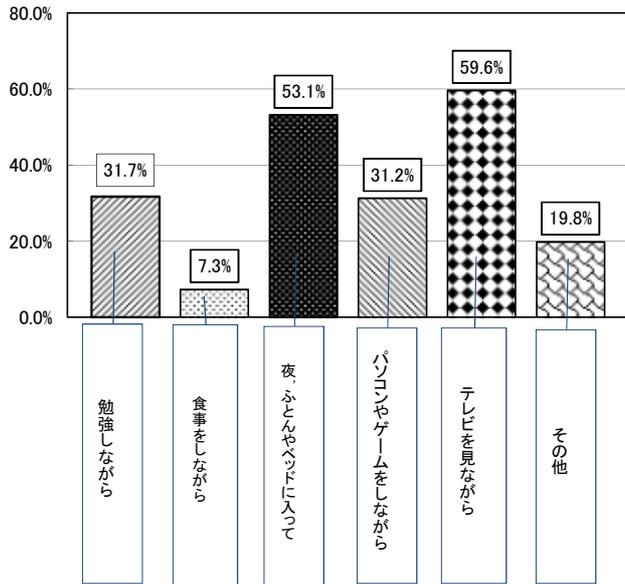
- 約半数の生徒が1日2時間以上スマートフォンや携帯電話を使用している。
- 4時間以上使用している生徒は1割超。

図33 平日の使用時間(2年生)



- 半数を超える生徒が1日2時間以上スマートフォンや携帯電話を使用している。

図34 使用する場面(1年生)



- 「夜、ふとんやベッドに入ってから」が半数を超える。
- また、「テレビを見ながら」「勉強しながら」といった、「～しながら」の利用が多く、学習習慣や睡眠・生活習慣への影響が懸念される。

図35 使用する場面(2年生)

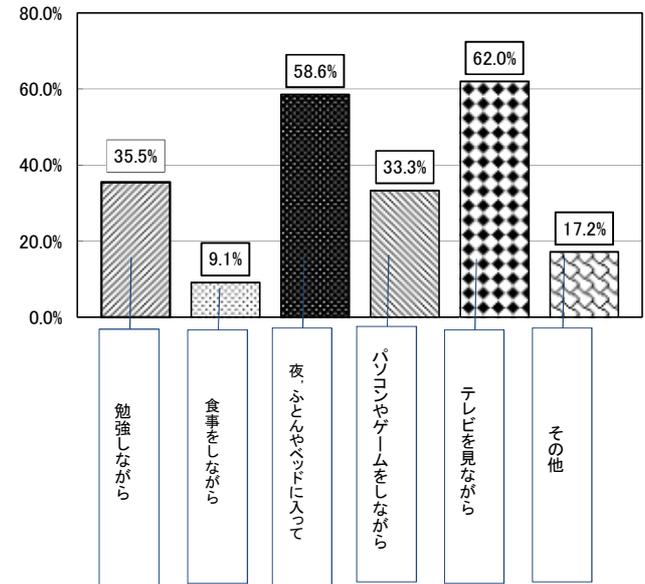


図36 使用時間と正答率

【Q17】 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか

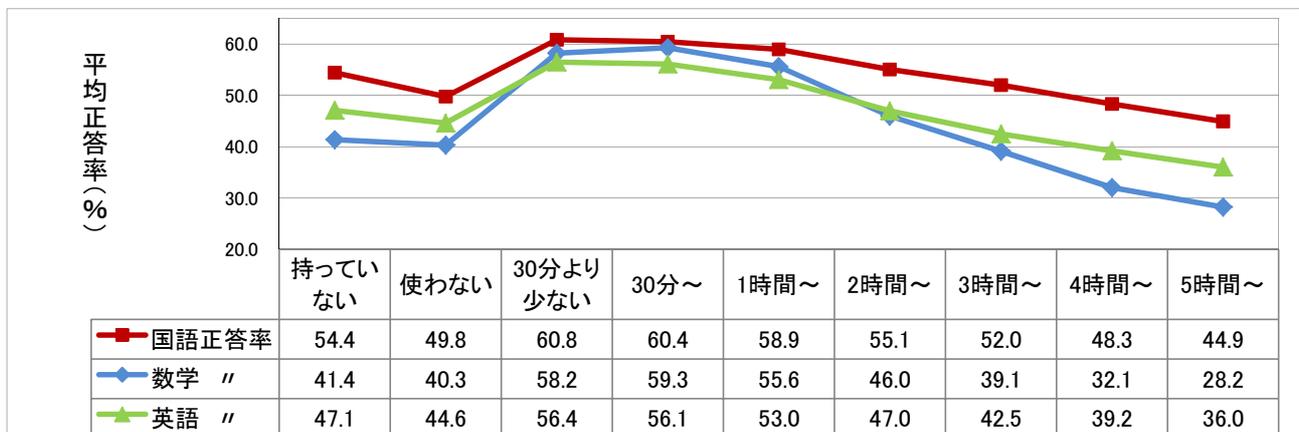
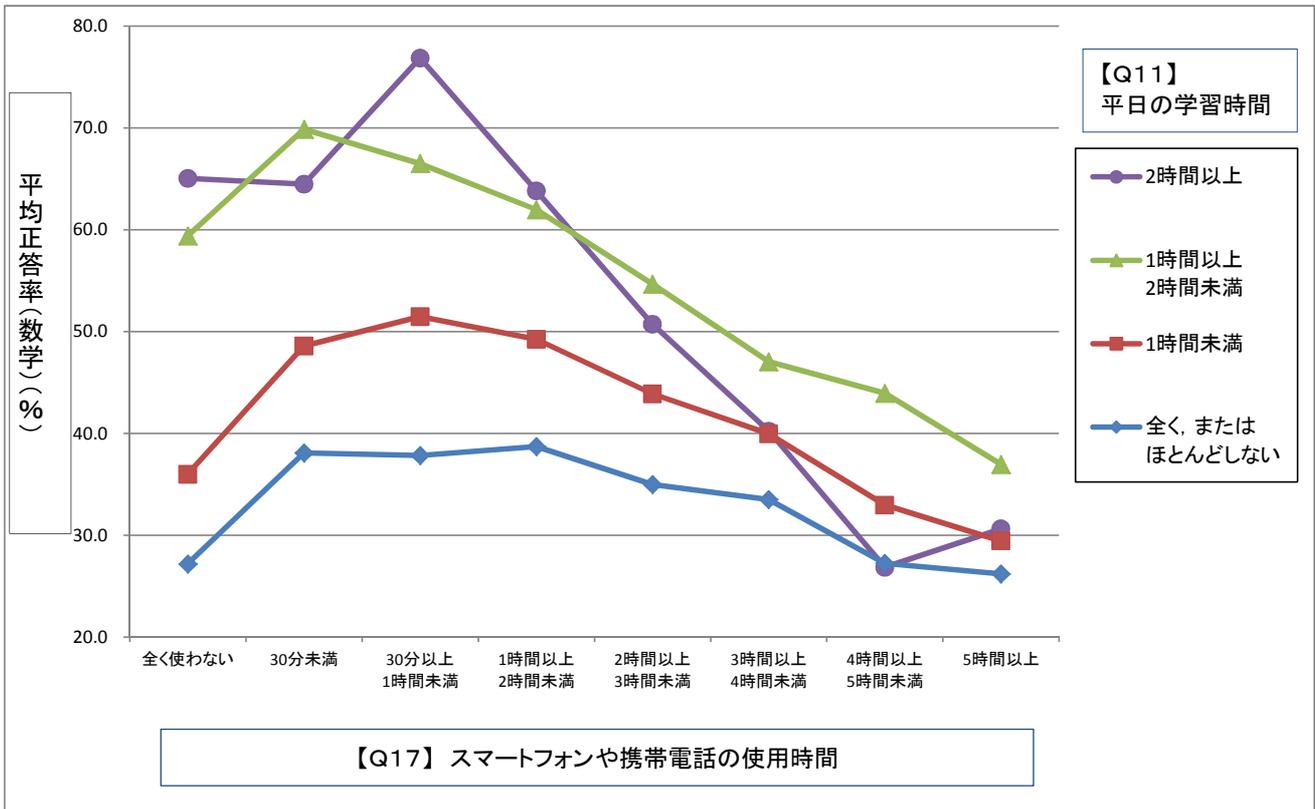


図37 学習時間とスマートフォン等使用時間, 正答率



「スマホは、勉強の効果を打ち消す！？」

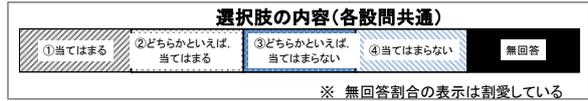
- 同じ学習時間の場合、スマートフォンや携帯電話の使用時間が長くなるほど正答率は低減しており、使用時間が学習効果に影響を与えていることがわかる。
- また、「学習時間」によらず、スマートフォン等の使用時間が、1時間を超えると正答率が低下している。

※学習時間と正答率の間には相関がみられるが、学習時間を確保していても、スマートフォン等の使用時間が長いとその効果が大きく減少する。学習に集中して取り組むことが大切である。

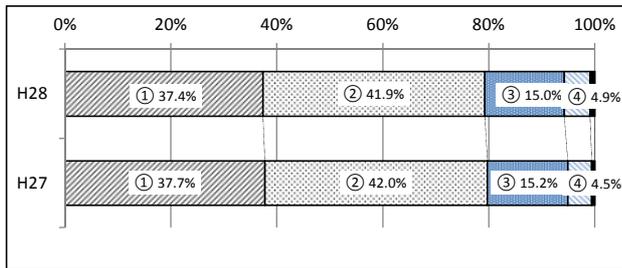
3 「震災後の心身の健康」、「志教育」等に関する調査

(1) 震災後の心と体の安定について

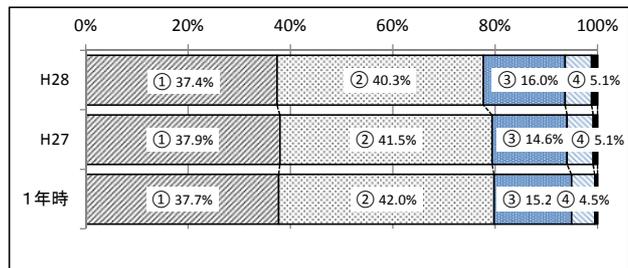
ア 毎日同じくらいの時刻に寝ている(生活習慣について)【Q32】



① 【1年生】



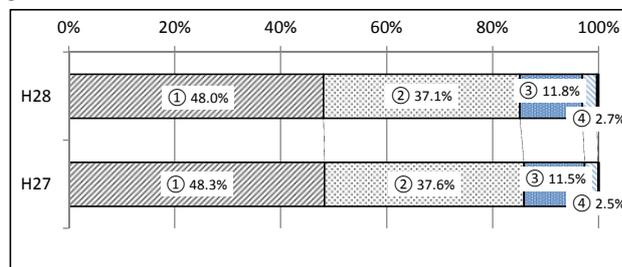
② 【2年生】



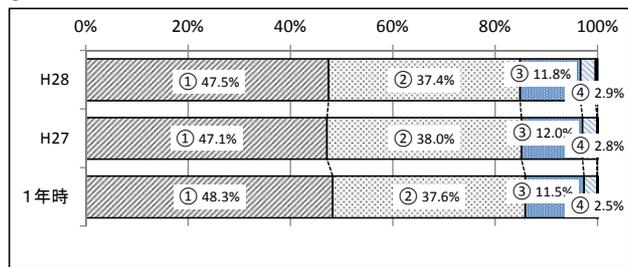
・睡眠の様子からは、生活習慣はほぼ安定している。就寝時間が安定しない生徒も20%程度いる。

イ 体調はよい(体調管理について)【Q33】

① 【1年生】



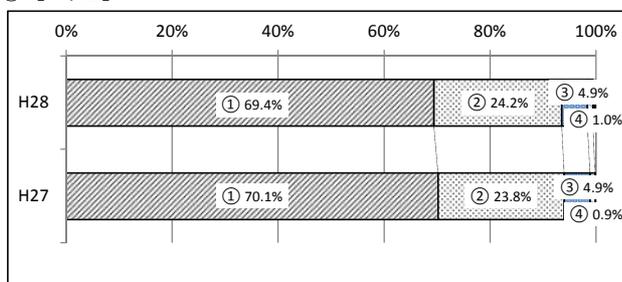
② 【2年生】



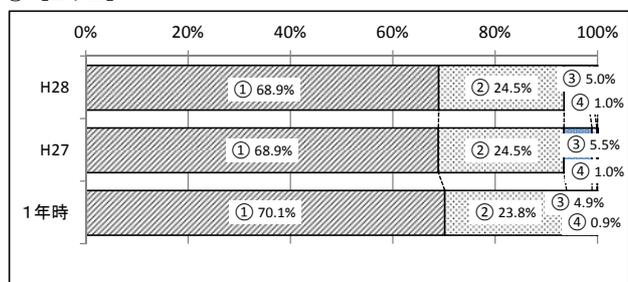
・体調管理は概ね良好である。体調管理がうまくいっていない生徒も15%程度いる。

ウ 食欲はある(食生活について)【Q35】

① 【1年生】



② 【2年生】

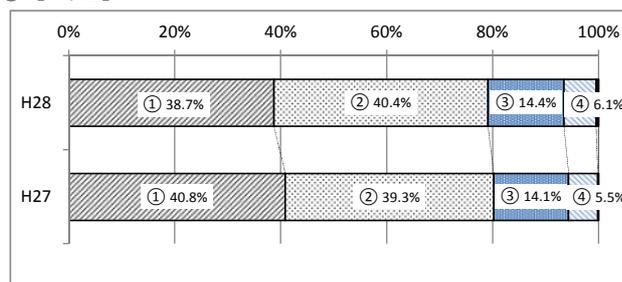


・ほとんどの生徒が食欲があると回答している。

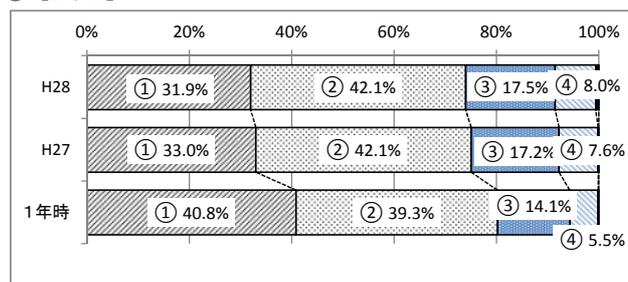
(2) 震災後の学校生活について

ア 学校生活に充実感や満足感を感じている(学校生活について)【Q36】

① 【1年生】



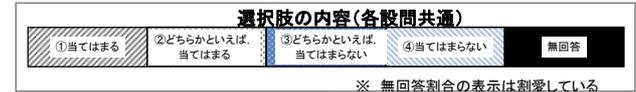
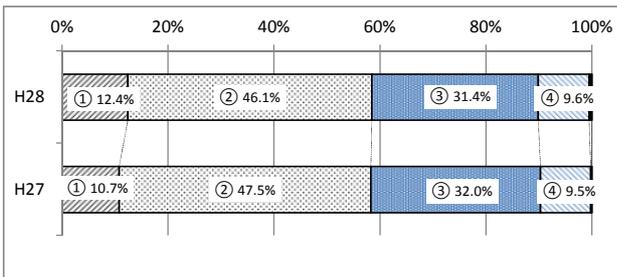
② 【2年生】



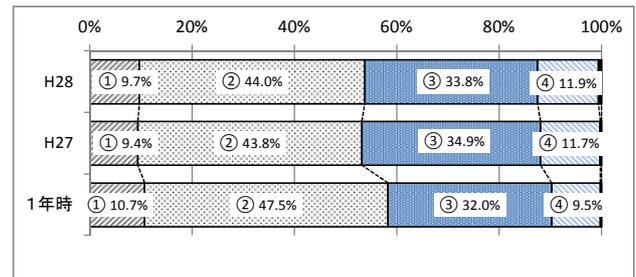
・学校生活に充実感や満足感を感じている生徒の割合は1年生ではおよそ8割。2年生では、1年時より減少。

イ 集中して勉強できている(勉強について)【Q43】

①【1年生】



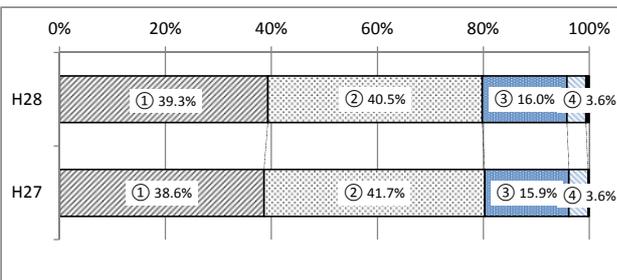
②【2年生】



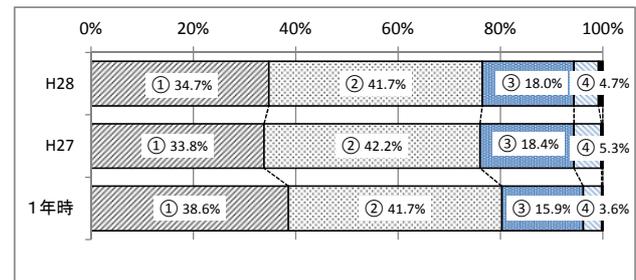
・集中して勉強できている生徒の割合は50%超で、前年度よりもやや増加。2年生では、1年時よりも減少。

ウ クラスや学校の行事等に積極的に取り組んでいる(はたす)(学校行事について)【Q59】

①【1年生】



②【2年生】

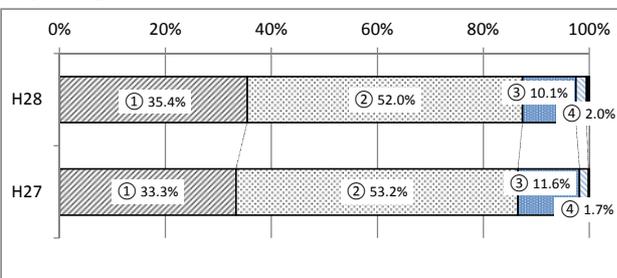


・学校生活に積極的に取り組んでいると回答した生徒はおよそ8割。2年生では、1年時よりも減少。

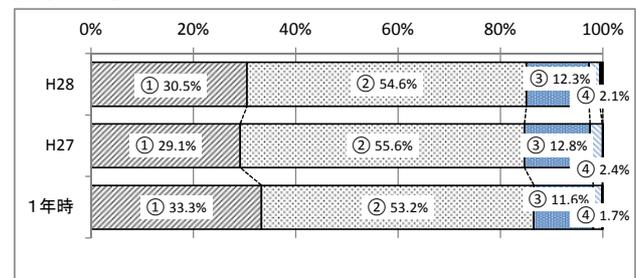
(3) 「志教育」に係る意識の変化について1

ア 人が困っている時は、進んで助けるようにしている(かかわる)(他者理解について)【Q38】

①【1年生】



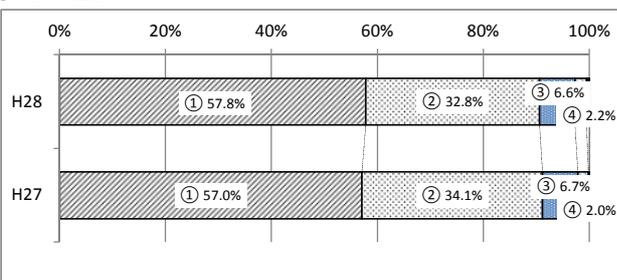
②【2年生】



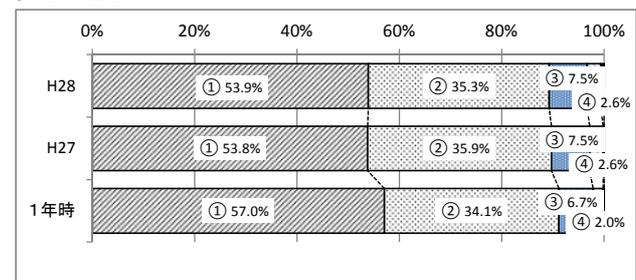
・人が困っている時に、進んで助けるようにしている生徒の割合は8割超。2年生では、1年時よりもやや減少。

イ 人の役に立つ人間になりたいと思っている(もとめる)(志について)【Q49】

①【1年生】

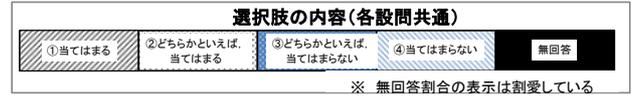


②【2年生】



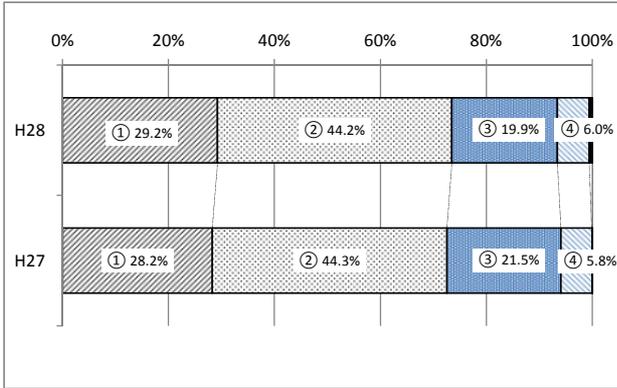
・人の役に立つ人間になりたいと思っていると回答した生徒はおよそ9割。2年生では、1年時よりも減少。

(4) 「志教育」に係る意識の変化について2

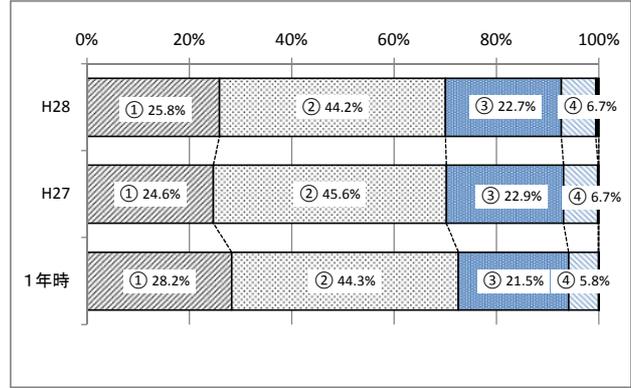


ア 自分の個性や適性が分かっている(もとめる)(自己理解について)【Q52】

① 【1年生】



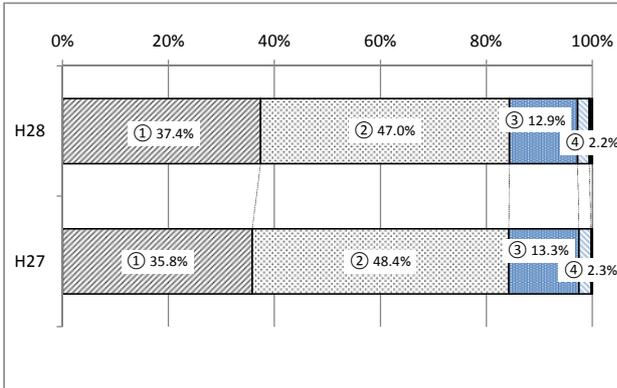
② 【2年生】



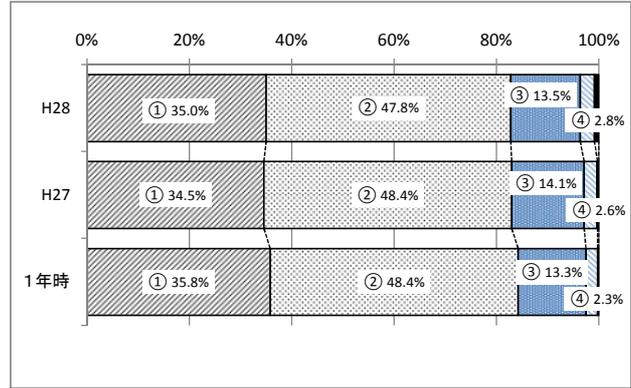
・自分の個性や適性が分かっていると回答した生徒は7割程度。2年生では、1年時よりも減少。

イ 働くことの意義を理解している(はたす・もとめる)(勤労観・職業観について)【Q57】

① 【1年生】



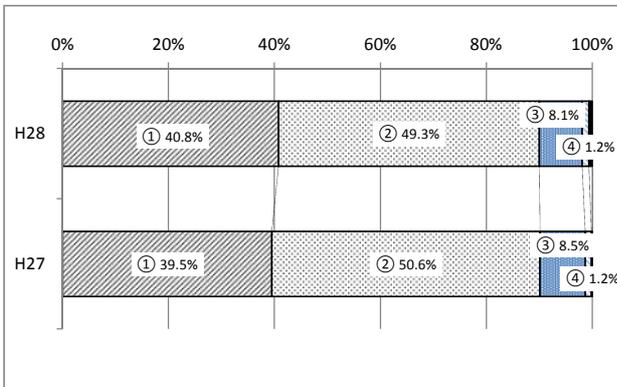
② 【2年生】



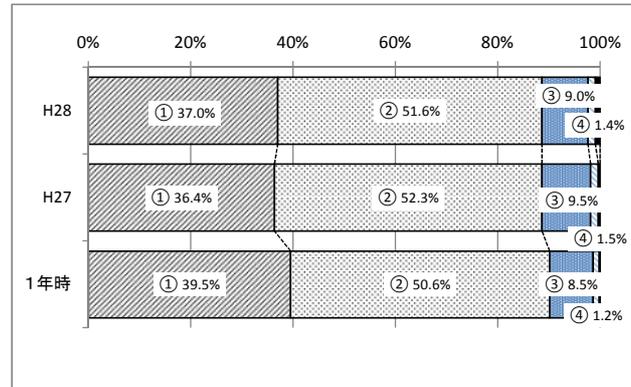
・働くことの意義を理解していると回答した割合は、8割超。2年生では、1年時よりもやや減少。

ウ 自分の役割に責任を持って行動している(はたす・もとめる)(有用感について)【Q58】

① 【1年生】



② 【2年生】



・自分の役割に責任を持って行動していると回答した割合はおよそ9割で、前年度並み。

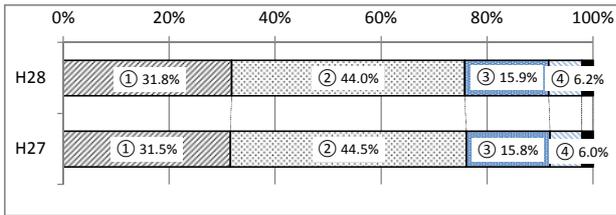
(5) 高校入試について

選択肢の内容(各設問共通)				無回答
①当てはまる	②どちらかといえば当てはまる	③どちらかといえば当てはまらない	④当てはまらない	

※ 無回答割合の表示は割愛している

ア 高校入試(学力検査)は、学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っている(学力向上について)【Q44】

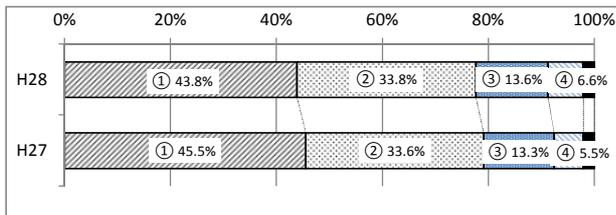
【1年生】



- 学力検査の実施が学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っていると回答している割合は前年度同様75%超。

イ 高校入試は、将来について考える機会になった(主体的な進路選択について)【Q45】

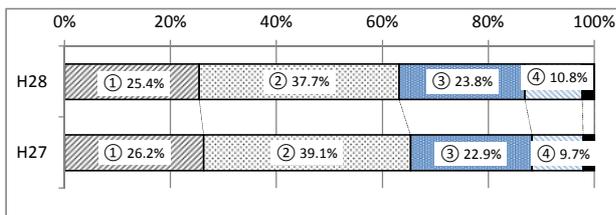
【1年生】



- 高校入試は、将来について考える機会になったと回答している割合はおよそ8割。

ウ 高校入試は、中学校生活や高校生活の充実につながっている(学校生活の充実について)【Q46】

【1年生】



- 前年度同様6割超の生徒が、高校入試は、中学校生活や高校生活の充実につながっていると回答。

新入試制度のねらい

我が県の入試制度は、入試を通じ、中学生が、高校生活や、その先の自らの将来について展望する契機とすることで、受験生の主体的な進路選択と目的意識の明確化を促し、ひいては、一人一人の学校生活の一層の充実につなげることをねらいとしている。

◎ 調査結果からは、各高校の進める特色づくりや、これを踏まえた出願基準の設定、学力検査の導入等の制度変更により、中学生の主体的な進路選択と目的意識の明確化、学習意欲の喚起等、新入試制度のねらいに沿った効果が表れている。

Ⅲ 学力向上に向けた今後の取組

生徒が安心して学校生活を送り、学習意欲や自信を持たせるためには、教師と生徒、生徒同士の好ましい人間関係を築くとともに、分かる・できる授業づくりを積み上げていくこと、そして、家庭とも連携しながら、学習習慣や生活習慣について点検し、改善を図っていくことが必要である。

○「分かる授業」の実践

授業理解度は上昇傾向にあるが、授業が理解できないとする生徒も半分程度いる。発表や話し合い活動等に代表される「アクティブ・ラーニング」を取り入れる等、不断の授業改善を図りたい。また、学びなおし等、早期からのつまずき対策も引き続き必要である。

○家庭学習時間の確保

家庭で2時間以上学習している生徒の割合は、2割弱にとどまっている。宿題を課したり、小テストをしたりすることは、学習習慣の定着にもつながり有効である。また、主体的計画的な家庭学習となるように、課題の量・質を工夫する、具体的な進路目標を立てさせる等が必要である。

○「志教育」の充実

社会人講師を招いての講演会やワークショップ等の啓発的な体験活動を教育計画に取り入れることは、社会や職業に対する認識を深め、自分が将来どのように社会に参画していくかを考えさせる上で有効である。また、その後の学習意欲や学習態度の改善にも効果が期待できる。

○生活習慣の改善、家庭と学校との連携

食事や睡眠等の生活習慣の乱れや、携帯電話やスマートフォン、インターネット等への依存傾向が、学習や生活に支障を及ぼす等の影響が出ている。家庭でも、生活習慣やスマートフォン等の使用時間や使用方法等について話し合う機会を設けるなど、家庭と連携した対策を講じていく必要がある。

○生活習慣の改善、自己教育力を高める取組

教科「情報」や関係機関と連携した講演会等を通じて、ネット社会の利便性に併存する危険性についての正しい理解を促すと共に、生徒が、身の回りにある様々な課題について、自ら考え、自ら学ぶ機会を設けるなど生徒の自己指導力・自己教育力を高める機会を設けていく。

学 力 向 上

＜分かる授業の実践＞

＜学習意欲の喚起＞

＜各学校＞

- 学力・学習状況等の把握
- 指導力・授業力向上研修
- 指導の手引き、事例集等の活用
- 「志教育」の推進
- 家庭、県教委や関係機関との連携

＜家庭＞

- 生活習慣の改善
 - 状況の把握と情報共有
 - 親子での話し合い
 - 家庭学習時間の確保
- 学校、県教委との連携

＜県教育委員会＞

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力・学習状況等調査 ○ 授業力向上支援 ○ 基礎学力充実支援 ○ 進学重点校学力向上支援 ○ みやぎ高校生異文化交流 | <ul style="list-style-type: none"> ○ クラフトマン21事業 ○ 復興を担う専門人材育成 ○ 魅力ある高校づくり支援 ○ SSH, SGH, SPH等 ○ 医師を志す高校生支援他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 進路探求ワークショップ ○ 高校生地域貢献推進事業 ○ 高校生マナーアップ運動 ○ 高校生フォーラムの開催 ○ ネット被害未然防止対策 |
|---|---|---|

IV 学力状況に関する調査 出題のねらい，設問ごとの結果考察，改善の方向等

1 国語

(1) 出題のねらいと内容

「A話すこと・聞くこと」，「B書くこと」，「C読むこと」及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の3領域・1事項のうち，「C読むこと」及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕について，中学校までの学習内容を基礎として，高校1年生までの学習内容を選択問題形式で出題した。

(2) 設問ごとのねらい，結果の分析と考察

第1問 漢字・語句・文法

問1は漢字の読み書き，問2はことわざ・慣用句，問3は日本語の適切な表現，問4は敬語，問5は文法についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)				
						①	②	③	④	
問1	(1)	ア	①	28.7	71.1	0.2	○	1.7	67.8	1.6
	(2)	イ	③	78.5	21.3	0.2	1.3	18.0	○	2.0
	(3)	ウ	③	61.4	38.4	0.2	32.5	1.0	○	4.9
	(4)	エ	④	75.4	24.3	0.3	17.3	5.3	1.7	○
	(5)	オ	②	54.4	45.3	0.3	17.1	○	2.4	25.8
問2	カ	②	75.4	24.3	0.3	3.1	○	5.3	15.9	
問3	キ	④	53.6	46.1	0.3	26.4	10.1	9.6	○	
問4	ク	③	37.6	62.1	0.3	19.2	10.0	○	32.9	
問5	ケ	①	58.9	40.8	0.3	○	10.7	18.1	12.0	

【考察】

問1の(1)，(2)，(4)は平成24年度に出題したものと同一の問題である。過年度と比較すると，(1)，(2)，(4)は選択肢ごとの誤答率も含めて，若干の差はあるものの，ほぼ同じ結果となった。基礎的な漢字の読み書きについては，今後も繰り返し練習させ，定着を図りたい。

問2は，誤答である④「目から鼻へ抜ける」を選んだ生徒も少なくなかった。慣用句の表現とその意味を，しっかりと理解させたい。

問3は，日本語の適切な表現を判別できるかどうかを問う問題である。全体の正答率は昨年度に比べ，上昇傾向にあるものの，①の「～も」の誤用を正答とした生徒が26.4%と多い状況であり，日本語の適切な使用を意識させたい。

問4の敬語の問題は昨年度と比較すると，正答率が7.7%から37.6%と上昇傾向にあるものの，④の「ご覧になられた」という誤答表現を選んだ生徒が32.9%もおり，尊敬語を二重に用いる表現は不適当であることが認識されていないと思われる。

問5は，助動詞「られる」の用法を識別させる問題で，平成26年度に出題したものと同一の問題である。過年度と比較すると，選択肢ごとの誤答率も含めて，ほぼ同じ結果となった。古典文法のみならず，現代語の文法についても折に触れて再確認させ，文法に関する知識を定着させるとともに，適切に使用できるような指導が必要である。

第2問 現代文 評論

問1・問2・問3は本文の内容、問4は本文全体の内容・構成についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問1	コ	③	69.4	30.2	0.4	5.4	16.1	○	8.7
問2	サ	②	55.1	44.4	0.5	24.2	○	8.6	11.6
問3	シ	④	28.3	71.1	0.6	21.8	18.9	30.4	○
問4	ス	①	35.7	63.6	0.7	○	38.8	17.9	6.9

【考察】

問1は、第2問で最も正答率が高かった。多くの生徒が傍線部直前の「このように」が指し示す内容をしっかりと捉えることができたと考えられる。

問2は、比喻の意味するところを明確に捉える必要がある。この場合は、傍線部の前にある「つまり」に着目し、それ以前の内容のまとめとして「信仰」という比喻が使われていることに気付くことで正答につながることから、接続詞の働きについての理解を深めさせたい。

問3は、第2問で最も正答率が低く、選択肢ごとの誤答率も分散しており、生徒にとって難問であったことが見て取れる。本文全体を貫く筆者の主張を理解できているかが問われる問題であり、文章の構成や論理展開に着目しながら、長文を読み取る指導に力を入れる必要がある。

問4は、本文の構成についての理解をみる問題である。内容を細やかに振り返りながら選択肢と向き合うことが必要である。

全体として、筆者の用いる表現が意味するところを文脈からの確に判断し読み取る力、段落のつながりや論の展開の仕方に目を向けながら文章全体の流れを捉える力が不足しているので、本文全体を正確に把握する力の養成が必要である。また、本文の内容等を根拠としながら選択肢の正誤を判断する力も養いたい。

第3問 現代文 小説

問1、問2は人物の心情、問3は本文の内容、問4は表現の特徴についての理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問1	セ	②	69.9	29.6	0.5	10.1	○	8.4	11.1
問2	ソ	④	62.5	36.9	0.6	10.1	16.3	10.5	○
問3	タ	①	62.0	37.4	0.6	○	10.5	12.3	14.6
問4	チ	③	53.0	46.2	0.8	17.7	14.1	○	14.4

【考察】

問1は、戦時下であること、傍線部以前で「忘れていた（忘れて）」という表現が繰り返されていることに着目すれば、正解を導くことは容易であることから正答率が比較的高い。

問2は、文の構造の理解度をみる問題である。解答の根拠となる傍線部直前の「ので」に着目し、丁寧に本文を読んでいけば、正解は容易に導ける。

問3では、本文から読み取れない内容を含む②・③・④の誤答選択肢を選ぶ生徒が一定数いた。本文中の記述を根拠として、選択肢の正誤を判定する力を養いたい。

問4は、第3問の4つの設問中、最も正答率が低かった。文章全体の表現の特徴を読み取る設問で、本文全体の特徴を把握できていたかが問われる問題である。本文の設定を踏まえ、選択肢の記述内容を本文中で検証できる丁寧な読みを徹底したい。

全体として、おおまかな内容は概ね理解できているが、今後も引き続き正答の「根拠」を本文中に求めながら、丁寧に読み進める姿勢を養いたい。

第4問 古文

問1は文法の知識，問2は古語の知識，問3は文脈の把握，問4は和歌の内容把握，問5は本文全体の内容について理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問1	ツ	①	43.1	55.8	1.1	○	18.4	28.6	8.8
問2	a	テ	82.0	16.9	1.1	3.9	5.7	7.3	○
	b	ト	67.5	31.4	1.1	19.3	○	4.1	8.0
問3	ナ	②	59.7	39.0	1.3	10.5	○	21.2	7.3
問4	ニ	④	35.7	62.9	1.4	26.0	18.5	18.4	○
問5	ヌ	③	23.3	75.1	1.6	28.9	10.9	○	35.3

【考察】

問1は，基本的な動詞の活用形を問う問題だが，正答率の低さから基礎的な文法の知識不足が見受けられる。

問2は，基本的な古語の意味を問う問題である。aに関しては文脈から読み取ることにも可能であることから，正答率が高い。bに関しては文脈から誤答①を選んだ生徒が比較的多く見られる。

問3は，文脈を把握する問題であるが，問2と同様，単語の意味を正確に読み取らないまま文脈から判断し，誤答③を選んだ生徒が多いと考えられる。

問4は和歌の内容，問5は和歌の内容も含め全体の内容を問う問題だが，和歌に関する基本的な知識や全体の内容を読み取る力が不足していることが正答率の低さからうかがえる。

全体として，断片的な単語の知識のみを基に，安易に正答を選ぼうとする姿勢が見られる。基本的な語句の意味や和歌の表現技法の知識を身に付け，内容を正しく読み取る力を育成していきたい。

第5問 漢文（選択A問題）

問1は返り点の理解，問2は基本語句の読み，問3は返り点・語句の理解，問4は句法・語句の理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
問1	ネ	④	66.7	31.7	1.6	5.5	18.8	7.4	○
問2	ノ	③	34.7	63.4	1.9	10.3	11.6	○	41.5
問3	ハ	①	52.0	45.9	2.1	○	32.1	9.2	4.6
問4	ヒ	②	11.2	86.6	2.2	14.9	○	15.4	56.3

【考察】

問1は，基本的な返り点であるレ点，一・二点の理解を問う問題である。一定以上の正答率はあるが，訓読の基礎となる部分であるため，より確実な知識の定着を目指したい。

問2は，漢文において頻出である「如何」・「為人」の読みを問う問題である。現代語の読みである④を選ぶ生徒が4割近くおり，現代語に惑わされない，確かな語彙の習得が課題である。

問3，問4は，接続詞や二重否定といった文法的な知識を基にして文を理解する問題である。しかし問4の誤答率を見ると，文法的な知識の定着は不十分である。頻出の文法を，例文とともに学ぶことを繰り返し，確実に身に付けさせていくことが重要である。

全体として，漢文の文法的な知識を根拠とせず，現代語の知識で安易に正答を選ぼうとする姿勢が見られる。現代語とは異なる部分を強調しつつ，基本的な語彙や文法を正しく習得させながら，内容を正しく読み取る力を育成していきたい。

第5問 漢文（選択B問題）

問1は基本的な語句の読み、問2は語句・句法・口語訳の理解、問3は文脈理解、問4は本文全体の内容の理解をみる問題。

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率（%）			
						①	②	③	④
問1	ネ	③	14.4	84.8	0.8	44.3	25.4	○	15.1
問2	ノ	①	44.9	54.3	0.8	○	13.5	31.4	9.4
問3	ハ	②	52.7	46.1	1.2	21.9	○	15.9	8.3
問4	ヒ	④	44.9	53.6	1.5	13.4	19.5	20.7	○

【考察】

問1は、基本的な読みであるのにも関わらず、正答率が極端に低い。後ろに続く「有らば」によって、誤答①「もし」を選んだ生徒が多かったと考えられる。

問2は、再読文字「将」の読み方と、使役形を理解していれば選択肢は狭まる。ともに漢文におけるごく基本的な知識であり、頻出する句法であることから、知識の定着を図りたい。

問3は、「民咸悦」の理由を問う問題である。傍線部直前の内容に注目すれば、正答を選ぶことは容易であるが、「悦」という正の感情の理由を選ぶことにとらわれ、①や③を選んでしまう生徒が一定数見られた。

問4は、孔子の考えを把握する問題である。内容を全体的に把握しなければ解けない問題であるため、選択肢の正誤を判断する際には、常に本文中に根拠を求める姿勢を養うことが重要である。

全体として、重要な句法や基本的な語句の理解が進んでいないことや、本文の内容を十分に読み解かないまま選択肢の正誤を判断してしまっている傾向がうかがわれる。既習事項の定着を図りつつ、その知識を活用して多くの文章に触れさせ、漢文を根拠をもって読み解く力を身に付けさせたい。

(3) 分析と課題、改善の方向等

◎分析と課題

(◇…相当数の生徒ができています。 ◆…課題がある。)

<言語事項>

- ◇基礎的な漢字の読み書きについて、概ね高い正答率である。
- ◇ことわざ・慣用句・日本語の適切な表現についても、概ね高い正答率である。
- ◆敬語についての理解が不十分で、正答率が低い。

⇒ 課題1：敬語など、社会人として基礎・基本となる言語に関する知識・理解の定着が不十分である。

<現代文>

- ◇文学的な文章では、記述に沿って人物の心情を読み取る力が身に付いている。
- ◆論理的な文章では、文脈を踏まえて内容を的確に把握していく力が不足している。
- ◆論理的な文章では、全体を通して筆者の主張を把握する力が不十分である。

⇒ 課題2：論理的な文章において、文言を吟味していく力、文脈や文章全体の内容を的確に捉える力が不十分である。

<古典>

- ◇基本的な古語の意味、漢文の返り点の理解については、正答率が高く、定着が見られる。
- ◆動詞の活用に関する知識がやや不十分である。
- ◆登場人物の置かれた状況・行動・心情などを正確に読み取る力が不足している。

⇒ 課題3：基礎・基本の知識を押さえた上で、それらを活用して正確に状況や内容を読み取る力が不十分である。



◎改善の方向

<言語事項>

- ①基礎的・基本的な言語事項の定着を図るためには、様々な表現に触れさせる機会を増やすなど学習への取り組みせ方について工夫が必要である。また、言語に関する知識を用いることで、思考力や表現力の向上につながるような授業を意識し展開をする必要がある。
- ・漢字については、派生的に異字同訓、同音異義語などに触れて幅広く知識を習得させる。
 - ・ことわざや慣用句については、実際に活用する場面を提示し、意味や用例を理解させることで、具体的なイメージを伴った知識として定着させる。
 - ・敬語については、具体的な場面を提示し、状況に応じて適切に用いる能力を育成する。
 - ・学校図書館とも連携しながら読書指導を進め、様々な表現に触れさせる。

<現代文>

- ②論理的な文章では、文脈に沿って読み進め、論理の展開を確かめながら内容を的確に捉える力を育成する必要がある。また、文学的な文章では、叙述に即して登場人物の心情の変化を的確に捉え、内容を読み取る力が必要である。
- ・論理的な文章では、根拠となる表現や文言に基づく客観的視点から文章の内容を正しく理解する力を身に付けさせる。
 - ・文学的な文章では、比喩表現などの意味するところをきちんと押さえながら、登場人物の心情の変化を的確に把握する方法を身に付けさせる。
 - ・直感に頼らず、論理的に正答を導き出す姿勢と力を育成する。

<古典>

- ③古典に親しみ学ぼうとする意欲を高め、生徒が主体的に文章を読み進められるように授業展開を工夫する必要がある。また、基礎的・基本的な知識を定着させ、文章を正確に読み解く力につながるような授業内容を意識し展開をする必要がある。
- ・基本的な語句、文法事項、句法などの基礎的な知識を身に付けさせるとともに、それらを基にして、文章の内容を正確に読み解く力を育成する。
 - ・登場人物の関係性や心情を文脈から把握し、的確に読み取る力を身に付けさせる。
 - ・適宜現代語訳を活用したり、古典的な習俗の説明をするなどして、古典そのものの面白さに触れられる工夫をする。
 - ・教員主導の授業にならないよう、グループ学習やペア学習、音読・暗唱など、生徒たちが主体的に古典を読み味わうことのできる活動を授業に取り入れる。

2 数学

(1) 出題のねらいと内容

数学 I で学習する「数と式」、「二次関数」、「図形と計量」、「データの分析」について、共通問題では基礎的・基本的事項の理解をみることを中心とし、学校選択型問題では複数項目を組み合わせた問題や数学的な読解力をみる問題も出題した。作成にあたり、学習指導要領「数学 I」の目標とねらいの達成状況が把握できるように、目標とねらいを分析し参考とした。

各問題で扱っている内容は下表のとおりである。

	数と式	二次関数	図形と計量	データの分析
共通問題	1～4	5～7	8, 9	10
学校選択型 A, B 問題	11, 12	13～15	16, 17	18

(2) 設問ごとのねらい、結果の分析と考察

【共通問題】

1 整式を整理して式の計算ができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
1	ア	③	77.3	22.4	0.3	①(7.0%), ②(5.8%), ④(2.9%) など

【考察】

昨年度の指数法則を用いて計算する問題から変更した。基礎的な計算問題であり、正答率は高く十分定着していると推測される。誤答としては、 $-2(2x^2-x+1)$ を展開する際に分配法則を正しく使えなかったものが見られた。マイナスの符号も含めた数を、括弧の中全体に掛けることを正しく理解させていく必要がある。

2 無理数を含む式において分母の有理化ができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
2	イ	③	56.2	43.3	0.5	⑥(10.1%), ⑧(8.7%), ⑤(6.4%) など

【考察】

同様のねらいで出題した昨年度の問題の正答率が 51.9% であり、今年度の正答率は昨年度より 4.3 ポイント上がった。誤答としては、分母に $\sqrt{6}-\sqrt{2}$ を掛けたものの、分子に $\sqrt{6}+\sqrt{2}$ を掛けたもの、分母分子に $\sqrt{6}+\sqrt{2}$ を掛けたもの、無理数を含む展開の計算を間違えていると推測されるものが多かった。分母を見て、どのような数を分母と分子に掛けて有理化しなければならないのかを正しく判断できるよう、無理数を含む式の計算を定着させる必要がある。

3 絶対値の意味と、無理数と整数の大小関係を理解しているかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
3	ウ	②	45.7	53.5	0.8	①(19.4%), ③(13.7%), ⑤(10.0%) など

【考察】

昨年度は絶対値の値を求める問題であったが、今年度は数直線上の距離を求める問題として、表現を変更した。昨年度の分析結果と同様、安易にマイナスをプラスにした誤答①や、式の前に±を付けた誤答⑤などが大半を占めた。昨年度の正答率は32.5%であり、今年度の正答率は昨年度より13.2ポイント上がっていることから、数直線上の距離と関連付けて絶対値の意味を理解させるとともに、 $\sqrt{5}-3$ を1つの値として認識させる指導が必要である。

4 整式を正しく因数分解することができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
4	エ	③	39.5	56.5	4.0	$(x+2y+5)(x+2y-6)$ (2.2%) $(x+2y+2)(x+2y-3)$ (1.3%) $(2xy+2)(x+2y-4)$ (1.3%) $(x^2+2xy+y^2+5)(x+2y-6)$ (1.3%) など
	オ	①				
	カ	③				
	キ	⑥				

【考察】

置き換えを使って複雑な因数分解ができるかを確認するための問題である。誤答のパターンは多様であるが、正しく $x+2y$ に着目していると推測されるものが多く、そのあとのたすき掛けが十分に習得されていないことがうかがえる。複雑な形のものでも、たすき掛けを行っていく過程を十分理解させる指導が必要である。

5 二次関数の式を標準形に変形し、グラフの頂点の座標を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
5	ク	⑤	31.6	66.3	2.1	$(4, -5)$ (9.2%), $(2, -5)$ (8.1%), $(-1, -6)$ (3.9%) など
	ケ	⑥				

【考察】

今年度は昨年度と同様に2次の係数が2の二次関数の式で、一般形から標準形に平方完成して頂点の座標を求める問題である。昨年度と比べて、3.1ポイント正答率が上昇しているが、今年度も平方完成をせずに、一般形の式から頂点を読み取れるものと考えている生徒が多く、29.3%の生徒が、頂点のy座標を-5と答えていた。また、平方完成をする際のミスも多く、誤答例の $(-1, -6)$ というのは、 $y = 2\{(x+1)^2 - 1^2\} - 5 = 2(x+1)^2 - 1 - 5$ とするなど、2次の係数2を掛けることなく括弧を外した計算ミスと考えられる。二次関数の頂点はグラフの特徴を捉えるために重要で、そのための平方完成が大切である。また、多くの分野とも関連が深いため、確実な定着が求められる。

6 因数分解を利用して二次方程式を解くことができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
6	コ	⑥	61.7	37.3	1.0	④(7.8%), ⑦(6.8%), ⑤(6.2%) など

【考察】

昨年度と同様に因数分解を利用して二次方程式を解く問題であり、昨年度と比較すると正答率は1.6ポイント下がった。たすき掛けを考える際に、定数項の部分を-3ではなく、3として考えたために、誤答④を選択した生徒が7.8%と多くなっている。また、誤答⑤, ⑦, ⑧を選択した16.6%の生徒が、

解の符号を誤っている。たすき掛けの仕組みを十分に理解させ、正確に計算処理できるよう指導するだけでなく、方程式の解の意味を確認させることも、日々の授業の中で心掛けたい。

7 二次不等式を解くことができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
7	サ	④	45.5	53.5	1.0	⑧(21.7%), ⑤(11.4%), ②(8.0%) など

【考察】

今年度は、昨年度が2次の係数が1であったのに対して、2次の係数を-1として出題した。その結果、正答率は昨年度と比べ、8.3ポイント低下した。最も多い誤答は⑧であるが、両辺に-1を掛けると不等号の向きが変わることを理解していないと考えられる。また、昨年度と同様、二次関数のグラフと x 軸の共有点の座標を求めるだけで、不等号の向きを確認せずに解答を選択している生徒が多いことがわかる。誤答②、⑤を選択している生徒は、二次方程式の解の符号を誤っており、問題6と同様に二次方程式の解の求め方を確実に定着させるだけでなく、負の数を両辺に掛けたときの不等式の性質や、不等式の解の意味とその吟味、また、二次関数のグラフの有用性をしっかりと確認させたい。

8 三角比の値を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
8	シ	④	51.3	47.9	0.8	①(13.8%), ⑦(12.4%), ③(7.4%) など

【考察】

昨年度は $\sin A$, $\cos A$, $\tan A$ の3つの値をそれぞれ問う形式で、すべて正解した生徒の割合は28.7%であった。今年度は3つの値をまとめた表で出題した結果、正答率は22.5ポイント上がった。誤答としては、与えられた図のまま無理に三角比の定義を当てはめて考えたと推測させるものや、 $\angle B$ に対する三角比を解答したと思われるものが多かった。どの角に対する三角比の値を求めているのかが把握できていない生徒や、三角比の定義を適用しやすいように、図をかき直すことを苦手としている生徒が多いことが推測される。三角比の値を正しく求めることは、図形と計量を学習する上での基礎となる事柄であるので、確実な定着が望まれる。

9 正弦定理を理解し、三角形の辺の長さや外接円の半径を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
9	ス	⑥	38.1	58.8	3.1	②(14.7%), ③(10.2%), ⑤(8.2%) など
	セ	①	33.4	62.3	4.3	⑤(14.0%), ③(10.7%), ②(10.1%) など

【考察】

昨年度と同様、辺の長さや外接円の半径を求める問題を、解答を選択させる形で出題した結果、両問題とも、昨年度に比べて正答率が上がり、無答率が下がった。誤答では、 $\sin 60^\circ$ の三角比の値を間違えたと推測される誤答や、計算ミスをしたと推測されるものが多かった。定理を理解させるのと同時に、 30° , 45° , 60° などの代表的な角度の三角比について定着させ、正確に計算することについても丁寧に指導していく必要がある。

10 四分位範囲をもとに、データの散らばり具合を判断することができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
10	ソ	②	40.0	58.6	1.4	①(22.2%), ③(17.5%), ④(9.7%) など
	タ	⑥	55.6	42.9	1.5	④(10.8%), ⑧(10.3%), ⑦(5.9%) など
	チ	④	49.9	48.4	1.7	①(17.8%), ③(17.3%), ②(13.3%)

【考察】

第1, 第3四分位数について答え, 2つの四分位範囲を比べて散らばり具合を正しく判断できるかを問う問題であった。今回の問題では, 第1四分位数より第3四分位数の方が, 正答率が15ポイント高かった。これは, 第1四分位数がデータの中に含まれていなかったのに対して, 第3四分位数がデータの中に含まれていたためと推測される。データの個数によっては, 平均値を用いて四分位数を求めることがあることを理解させたい。また, データの散らばり具合の比較するために, 四分位範囲を用いて正しく判断することができた生徒は約半数であった。様々な代表値からデータを正しく分析する力が望まれるので, 四分位範囲と四分位数についての理解を深めさせる指導の工夫が望まれる。

【学校選択型A用問題】

11-A 問題文の内容を理解して, 適切な不等式を立式し, 解くことができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
11-A	ツ	④	26.1	72.3	1.6	③(15.0%), ⑧(11.2%), ⑦(9.5%) など
	テ	④	13.3	83.7	3.0	②(19.9%), ③(16.2%), ⑤(9.6%), ⑩(9.1%) など

【考察】

ツについては, 不等号が逆向きである誤答③や「8%引き」を式として表現できていない誤答⑧が多いことから, 条件を式として表現する力に課題があると推測される。また, 立式して不等式を解くことができても, x が自然数であるという条件を適切に用いていない誤答もみられる。問題文から条件を正しく読み取る力とともに, 条件から得られた結果について吟味する力の育成が望まれる。

12-A 集合について理解しているかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
12-A	ト	②	48.4	50.3	1.3	③(31.5%), ①(10.6%), ④(8.2%)
	ナ	②	51.2	47.3	1.5	④(20.6%), ①(15.1%), ③(11.6%)

【考察】

トについての誤答③が, 31.5%を占め, $A \cap B$ と間違えた誤答と考えられる。また, ナについての誤答④は, 20.6%を占め, \bar{A} を解答したのことが多いと考えられる。集合の問題を学習する際は, 集合が表す領域を示した図を用いて, それぞれの集合の領域に斜線を引いたり色を塗ったりするなど, 集合に関する記号の表す意味を丁寧に指導し, 定着させていく必要がある。

13-A 二次方程式の判別式について理解し、活用できるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
13-A	ニ	⑤	18.2	77.9	3.9	⑥(15.5%), ③(13.8%), ①(12.7%) など

【考察】

昨年度は二次方程式が実数解を持たない場合であったのに対して、今年度は平成 22 年度と同様の表現に変更し、二次関数のグラフが x 軸と共有点を持たない場合で出題した。誤答については、不等号の向きが逆である誤答⑥が最も多く、判別式と不等号の関係を正しく理解していない生徒が多いことが予想される。また、二次方程式の定数項 $-m+4$ を $-m$ と捉えていると思われる誤答③も多かった。二次方程式の判別式が、二次関数のグラフと x 軸との共有点の関係と関連していることを、確実に定着させることが望まれる。

14-A グラフを利用して、二次関数の式を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
14-A	ヌ	⑦	9.6	87.2	3.2	⑤(24.9%), ⑧(20.8%), ⑥(9.4%), ②(9.3%) など

【考察】

昨年度の係数を穴埋めさせる形式での出題に対し、今年度は解答を選択させる形で出題した結果、正答率が 5.7 ポイント上がった。 y 軸との交点の座標として示されている 10 が、頂点の y 座標であるとした誤答⑤と⑧の合計が 45.7%と、誤答の半数近くを占めている。グラフの特徴から条件を読み取り、関数の式を決定する力が不足していると考えられる。関数の式からグラフをかかせるのはもちろんのこと、グラフから式を考察する力を育成する指導が望まれる。

15-A 定義域の意味を理解し、最大値から二次関数の式を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
15-A	ネ	⑦	14.1	82.9	3.0	①(23.6%), ⑧(15.3%), ③(12.2%) など

【考察】

定義域の両端の値をそのまま最大値と最小値にしたと推測される誤答①が最も多く、23.6%であった。また、定義域の両端の値を、2 次関数の式に代入したときの y の値を最大値と最小値にした誤答も多かった。二次関数の最大値・最小値の問題は、軸と定義域の位置関係を確認するなど、グラフの概形をかって視覚的に捉えることが有効であるので、グラフを活用する力を身に付けさせたい。

16-A 三角比の相互関係を用いて未知の三角比の値を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
16-A	ノ	④	17.0	78.7	4.3	③(38.0%), ⑦(10.2%), ⑤(7.4%) など
	ハ	④	14.2	81.0	4.8	③(31.9%), ⑥(10.0%), ⑦(9.3%) など

【考察】

与えられた $\sin \theta$ の値から $\cos \theta$, $\tan \theta$ の値を求める問題である。 θ の値の範囲の表現を、不等式で表していた昨年度の表現から、鈍角という言葉に変更したが、正答率に大きな変化は見られなかった。誤答の中で最も多かったものは θ が鈍角であることを踏まえずに $\cos \theta$ を正の値で答えているもので、

これは昨年度の誤答の傾向と変わらない。相互関係、鋭角と鈍角の符号の変化など、三角比を学ぶ上で非常に大切な事項であることから、より一層、確実な定着を図る指導が必要である。

17-A 余弦定理を用いて距離を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
17-A	ヒ	②	3.1	82.8	14.1	2√3(9.2%), 2√5(7.8%) 2√4(6.9%), 4√2(5.8%) など
	フ	⑦				

【考察】

昨年と同様のねらいで出題した問題である。昨年度は解答を選択させる形での出題に対し、今年度は穴埋めさせる形式での出題であったためか、昨年度の正答率 8.9%から 5.9 ポイント下がった。誤答の中で最も多かったのは、 $\cos 120^\circ$ の符号ミスによる $2\sqrt{3}$ であり、三平方の定理を利用したと推測される $2\sqrt{5}$ も多かった。その他にも計算ミスと推測されるものが見られた。余弦定理を正しく活用する力と基本的な計算力の育成が必要である。

18-A データを読み取り、平均値、分散、標準偏差を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
18-A	へ	③	17.9	73.1	9.0	④(31.8%), ⑥(12.3%), ⑤(9.5%) など
	ホ	④	15.4	74.0	10.6	⑥(14.0%), ③(13.1%), ⑦(9.3%) など
	マ	③	9.5	80.0	10.5	⑥(13.6%), ④(13.3%), ⑤(11.5%) など

【考察】

偏差から平均値を求めることができず、表の中にある合計を人数で割った値を答えた生徒が多かったと推測される。また、分散と標準偏差を求める問題では、基本的な定義が定着していないと推測される。平均値や偏差、分散、標準偏差などの様々な用語の意味や定義、さらにはそれらの関連性を正しく理解させ、値を求める方法を定着させる必要がある。

【学校選択型B用問題】

11-B 問題文の内容を理解して、適切な不等式をつくり解くことができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
11-B	ツ	②	36.0	58.8	5.2	26 (13.0%), 27 (9.5%), 31 (5.7%) など
	テ	⑤				

【考察】

問題文から条件を読み取って適切な不等式をつくり、解を求める問題だが、今年度は連立不等式を立式する問題であった。例年、速度に関する問題は立式しにくく正答率が低い傾向にあるが、今年度のように、金額に関する問題は立式しやすく、正答率が上がる傾向が見られる。誤答としては、計算の過程で出てくる数値を吟味せずに解答したものが多かった。解を求める力と、解を吟味する力の両方の力を育成することが望まれる。

12-B 命題の真偽を正しく判定することと、必要条件、十分条件の意味を理解しているかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
12-B	ト	②	73.3	25.9	0.8	①(12.5%), ③(10.4%), ④(3.0%)
	ナ	②	60.3	38.9	0.8	①(23.4%), ③(12.0%), ④(3.4%)

【考察】

昨年度までの3年間は共通問題での出題であったが、今年度は学校選択型B用問題として出題した。さらに、条件が文章形式である問題から、条件が図形である問題へと変えて出題したが、正答率は高かった。また、トとナの両方とも正答した生徒は54.3%であった。今後も「必要条件」と「十分条件」の違いを確実に理解させるとともに、集合の包含関係などを活用しながら論理的に思考する力を育成していく必要がある。

13-B 二次方程式の解に関する条件を理解しているかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
13-B	ニ	③	11.0	87.1	1.9	⑧(53.9%), ⑥(15.2%), ④(5.2%) など

【考察】

同様のねらいで出題した昨年度の正答率は13.5%であり、今年度は昨年度を2.5ポイント下回った。例年と同様、複数の条件を吟味しなければならない問題で1つの条件のみしか考慮していない点に課題がある。特に、判別式の条件のみで答えを導こうとして、誤答になっている生徒が約70%いた。判別式の理解はもちろんのこと、グラフを用いて様々な条件を確認する習慣を身に付けさせる指導を心掛けたい。

14-B 二次関数のグラフを利用して、係数に関する条件を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
14-B	ヌ	⑤	26.9	70.1	3.0	②(17.6%), ③(13.0%), ⑥(10.4%) など

【考察】

与えられている簡略化した二次関数のグラフから必要な情報を読み取り、二次関数の式の係数の符号を決定する問題である。 b^2-4ac の符号に限れば判別式でもなじみがあり、多くの生徒が正しい選択肢を選んでしたが、 b や $a-b+c$ の符号はグラフから読み取れる情報をもとに二次関数の式に当てはめて分析する必要があり、間違っただけの符号を選択してしまう生徒が多かった。グラフから条件を読み取り、関数の式と関連付けながら総合的に問題解決できるような力の育成が求められる。

15-B 未知数を含む二次関数の最小値から未知数を判定する問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
15-B	ネ	②	9.8	85.3	4.9	①(30.0%), ⑤(19.6%), ⑥(13.4%) など

【考察】

軸に文字を含むことから、正しく場合分けをして未知数を求めるため、論理的思考が問われる問題である。誤答の多くは、場合分けをせずに頂点の y 座標の値が最小値になると考えていたり、 $x=3$ のときの y の値が最小値になると考えているものであった。場合分けをすることや解を吟味することなどは、

二次関数に限らず様々な問題を解決するために必要な力であるので、生徒が体系的な理解ができるような指導が望まれる。

16-B 三角比の相互関係を用いて $\sin \theta \cos \theta$ や、 $\sin \theta + \cos \theta$ の値を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
16-B	ノ	①	36.9	55.0	8.1	③(10.8%), ⑤(10.4%), ②(9.7%) など
	ハ	⑤	30.1	59.6	10.3	③(14.4%), ⑦(13.4%), ②(8.3%) など

【考察】

$\sin \theta - \cos \theta$ の値から $\sin \theta \cos \theta$ の値を求める問題の正答率は 36.9% と、昨年度に比べて 1 ポイント減少したが、後半の $\sin \theta + \cos \theta$ の値を求める問題では正答率が 30.1% となった。ノ と ハ の両方とも正解したのは 23.5% であった。ノ に関しては誤答②, ⑤のように、与えられた式の両辺を 2 乗することや三角比の相互関係は分かっているにもかかわらず、その後の計算処理で間違っているものも多い。ハ については誤答③, ⑦を選ぶ生徒に見られるように、連立方程式を解くことで、 $\sin \theta$ の値や $\cos \theta$ の値のみを求めたものが少なくない。与えられた条件を適切に判断して、式を見通す力を養うことが重要であり、 θ が鋭角なのか鈍角なのかもしっかりと判断できるようにしておきたい。

17-B 立体を考察し、1つの面を底面としたときの立体の高さを求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
17-B	ヒ	⑥	5.4	73.4	21.2	$\frac{2}{3}$ (10.2%), $\frac{3}{2}$ (9.6%), $\frac{3}{5}$ (3.9%), $\frac{1}{3}$ (3.9%) など
	フ	⑦				

【考察】

昨年度は切り口の面積を求める問題であったが、今年度は四面体の見方を変えて、別な面を底面としたときの立体の高さを求める問題であり、正答率は 6.7 ポイント低下した。また、無答率は 7.4 ポイント上昇しており、生徒にとっては取り組みづらい問題であったと考えられる。立体の見方を変えることは、空間図形の問題を解く上で重要なことであり、空間図形に対する見方を養うことや、問題を解くために何が必要なのか目標を明確にし、そのためにどの公式やどの定理を適用すればよいのかを判断する力、また複数の公式や定理を組み合わせる計算、処理する力を育成することが必要である。

18-B 与えられたデータから、相関係数を求めることができるかをみる問題

問題番号	記号	正解	正答率	誤答率	無答率	誤答例
18-B	へ	⑨	6.4	66.1	27.5	$\frac{9}{25}$ (6.2%), $\frac{3}{33}$ (1.8%), $\frac{5}{12}$ (1.6%) など
	ホ	①				
	マ	⑩				

【考察】

相関係数を求める問題であるが、正答率が 6.4% となっており、相関係数の定義が定着していない生徒が多いことが分かる。また、無答率が 27.5% と高く、相関係数を求めるための、分散や標準偏差、共分散などの定義をしっかりと理解させ、定着させる必要がある。身近にある具体的な事象の中から、2 つの変量の間に関連関係があるようなデータを扱うことで、生徒が主体的に学習を進められるような工夫が求められる。

(3) 分析と課題、改善の方向等

◎分析と課題

(◇…相当数の生徒ができています。 ◆…課題がある。)

◇基礎・基本の中でも、整式の計算、分母の有理化、二次方程式や三角比の値を求める問題の正答率が比較的高く、一定の定着が見られる。

◆二次関数のグラフや図形と計量の問題の正答率が低く、複数の基本事項を組み合わせで解く問題や、文章や表を読み取って解く問題の正答率が低い傾向が見られる。

⇒ 課題1：基礎・基本の定着が、知識の習得と技能の習熟に偏っており、それらを活用して自ら考える力が不十分である。

◆様々な視点から問題を考察し、必要とする複数の条件を見つけたり、場合分けをして課題解決をする問題の正答率が低い。

⇒ 課題2：問題の本質が何かを見つけたり、複数の視点から問題を考察する力が不足している。

◇単に一つの公式や定理を適用するような、知識・技能の習得をみる問題の正答率が高い。

◆問題文の内容を読み取り、その問題を解くために必要な公式や定理を、見通しを持って選択したり、与えられた条件から立式することができていない。

⇒ 課題3：習得した知識や技能を具体的な事象に活用し、問題解決に必要な公式や定理を見通しを持って選択する力、与えられた条件から立式する力、得られた結果について吟味する力が不十分である。

◆与えられた数値や式を用いて計算することはできるが、グラフや数直線を用いて場合分けをしたり、解答の吟味をしたりすることができていない。

◆グラフや図、表からの情報を正しく読み取り、数式を用いて適切に表現したり、活用したりすることができていない。

⇒ 課題4：グラフや数直線を用いて問題を解決していく力や、必要な情報をグラフや図、表から正しく読み取る力と、読み取ったことを表現・活用する力が不足している。

◎改善の方向

①基礎的・基本的な知識・技能の定着とともに、既習事項との関連性についても触れ、生徒自身が体系的な理解を求められるような工夫をする。

- ・公式や定理の成り立ちや既習事項との関連を意識させて考えさせるなど、生徒自身が考える機会を与える授業の組み立てを行う。
- ・解法についても、手順の暗記に留まるのではなく、様々な形態の問題を扱い、数学的な表現の仕方についても考えさせる機会を設ける。

②数学を活用することのよさに気づき、様々な視点で問題を考察できるよう課題学習を活用しながら、生徒が主体的に学習活動を行えるように工夫する。

- ・具体的な事象を取り入れ、イメージを持ちながら既習事項を活用し、問題を解決し、数学のよさを認識できるような工夫をする。
- ・学習場面では、ペア学習やグループ学習などを積極的に取り入れ、生徒同士で議論し検討させる学び合いの場面を設け、多面的に考察する力を育てる。

③問題解決のために必要な数学的知識・技能の種類と解法の手順について、生徒自身に考えさせる機会を設けたり、また、得られた結果が、与えられた条件に合致しているかどうか、その根拠を説明させる場面を増やすことで、数学的な表現力を育成する

- ・公式や定理の活用を教員が説明するだけではなく、「この問題解決にはどのような手段を用いればよいのか」ということを生徒に考えさせたり、表現させたりする機会を設ける。
- ・条件を適切に用いて立式しているか、得られた結果が条件に合致しているか、自らの思考過程を振り返らせ、発表させる場面を増やし、事象を数学的に考察し表現する力を育成する。

④グラフや数直線を用いた解決方法を意識させる。また、グラフや図、表から必要な情報を読み取り、数式で表現させるなど、事象を様々な方向から捉え、表現・活用する力を育成する。

- ・グラフや数直線、図の有用性を認識させ、そこから読み取れる情報を数式で表現するなど、様々な方向から事象にアプローチする機会を設け、多面的に事象を捉えることで、本質的に理解できるよう指導を工夫する。
- ・事象を具体化し、視覚的に捉えさせるためにICTを効果的に活用し、生徒が事象の変化や動きについて実感を伴って把握し、考察を深めていくことができるよう指導を工夫する。

3 英語

(1) 出題のねらいと内容

高校1年生で身に付けさせたい英語力を、リスニングを含めた様々な出題方式によってみる問題とした。基本的な語彙・文法力を確かめるとともに、実際のコミュニケーションを想定した問いや、短時間でまとまった量の英語の情報処理能力をみることに重点を置いた。

(2) 設問ごとのねらい、結果の分析と考察

1] リスニング問題：絵や表を見ながら英文を聞き、正しい内容のものを選択する力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ア	②	90.2	9.6	0.2	7.2	○	1.9	0.5
(2)	イ	③	82.1	17.6	0.3	7.3	5.2	○	5.1

【考察】

(1) は動詞の理解を問うものであった。基本的な動詞の意味と発音を理解しており正答率が高かった。(2) はイギリス、日本、カナダの面積を示す表を見て、情報が一致する英文を選ぶ問題であった。基本的な比較級の表現についての十分な理解が見られ、同様に正答率が高かった。

2] リスニング問題：英語による会話を聞き、流れに沿って適切に応答する力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ウ	④	83.3	16.2	0.5	5.5	5.0	5.7	○
(2)	エ	②	38.7	60.5	0.8	41.2	○	13.5	5.9
(3)	オ	②	21.4	77.9	0.7	17.9	○	51.6	8.3

【考察】

(2) では選択肢①の誤答が多かったが、これは “Why don’t you～?” が提案の表現であることに気づけず、“Why” にとらわれて、応答として “Because～” で始まる英文を選んでしまったためと考えられる。(3) は電話でのやりとりを聞いて、適切な応答を選ぶ問題であったが、“So could you～?” から “Sure. I’ll let～” への流れを理解できていなかったことが正答率の低い原因であると考えられる。

3] リスニング問題：まとまりのある英文とそれに対する質問を聞き、適切に答える力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1) A	カ	④	43.6	55.8	0.6	29.9	18.3	7.6	○
(1) B	キ	①	47.7	51.7	0.6	○	13.2	20.3	18.2
(2) A	ク	③	41.9	57.5	0.6	22.6	27.3	○	7.6
(2) B	ケ	①	32.7	66.6	0.7	○	11.7	19.6	35.2

【考察】

(1) Aは英文が話されている場所についての問題であった。冒頭の “I’m sorry～” から “I’m going to tell you～” への流れが理解できていないために、薬についての説明の順番を待っていたことが把握できず、他の選択肢を選んだことがうかがえる。(1) Bに関しても、一連の薬についての説明が理解できず、英文中の “meal” や “care” を聞いて判断したと思われる誤答が目立った。(2) A, (2) Bは、これから日本に来るアメリカの友人とかつてアメリカでホームステイをしたことのある話し手についての情報を、整理しながら聞き取ることができなかつたために、正答率が低くなつたと考えられる。

4 語彙・熟語・文法問題：英語によるコミュニケーションを図るために必要となる基礎的・基本的表現、語法など、言語に関する知識・理解をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	コ	③	92.5	7.2	0.3	1.5	4.2	○	1.5
(2)	サ	②	84.2	15.5	0.3	5.5	○	5.4	4.5
(3)	シ	①	33.5	66.1	0.4	○	16.9	24.5	24.7
(4)	ス	②	59.9	39.6	0.5	11.0	○	13.2	15.3
(5)	セ	④	53.6	45.9	0.5	17.9	5.1	22.9	○
(6)	ソ	②	53.4	46.1	0.5	23.7	○	9.7	12.7
(7)	タ	①	36.2	63.3	0.5	○	31.2	18.6	13.5
(8)	チ	①	26.8	72.6	0.6	○	27.5	24.9	20.2
(9)	ツ	③	24.4	75.0	0.6	28.9	33.3	○	12.8
(10)	テ	③	48.0	51.3	0.7	26.3	15.2	○	9.9
(11)	ト	④	23.2	75.7	1.1	25.7	22.3	27.7	○
(12)	ナ	②	32.5	67.1	0.4	22.7	○	19.9	24.4
(13)	ニ	④	35.7	63.8	0.5	13.4	33.4	17.1	○
(14)	ヌ	④	21.1	78.3	0.6	30.6	23.6	24.0	○

【考察】

(1), (2) はそれぞれ<人称代名詞>と<過去分詞の後置修飾>の基本的な用法を問うものであり、どちらも正答率は80%以上になった。(4) <関係代名詞 what>, (5) <関係副詞 where>と(6) <助動詞>の正答率は50%程度であり、他の問題の正答率は概ね20~40%であった。正答率が最も低かったのが(14)で、文脈に沿って適切な単語を選ぶ問題であったが、ほぼ同じ割合で他の選択肢を選んでいった。語彙の正確な理解や文意を正しく読み取る力が不十分であるためと考えられる。また、“keep in touch with~”の熟語表現を問う(11)においても同様の選択傾向が見られるため、基本的な表現についての理解も不足していると考えられる。(8)は<時を表す副詞節>の時制について問うものであるが、未来を表す“will”の入った選択肢③, ④を選んでいる生徒が合計45.1%になっており、主節の“I’ll~”につられて解答したためと思われる。コミュニケーションの土台となる文法事項や語彙・熟語などについては、表現活動などを通して引き続き定着を図る工夫が必要である。

5 整序問題：与えられた語句を正しい語順に並べかえて英文を構成することにより、言語に関する知識・理解と表現する力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ネ	①	54.4	45.1	0.5	○	14.9	20.1	10.1
(2)	ノ	③	57.8	41.6	0.6	7.7	23.9	○	10.1
(3)	ハ	④	35.8	63.6	0.6	7.6	49.5	6.5	○

【考察】

(2) は、<助動詞+受動態>の用法を問うものであるが、“a lot of”と“starts”を並べずに書いたと思われる選択肢②を選んだ誤答が多かった。多様な場面における言語活動を通して、英語特有の文構造の定着を図る必要がある。

(3) は、<There was little~left>で「~がほとんど残っていなかった」がポイントである。“left”を過去分詞として捉えて“was”の後に、次に“little water”を並べたと思われる誤答の選択肢②を選んだ割合が、正答の選択肢④を選んだ割合を上回った。

6 ツアーの広告とそのレビューを基に必要な情報を読み取る力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ヒ	②	53.8	45.5	0.7	21.8	○	8.6	15.1
(2)	フ	③	43.1	56.0	0.9	33.9	14.2	○	7.9
(3)	へ	①	54.9	44.1	1.0	○	19.6	12.8	11.7
(4)	ホ	②	45.1	53.5	1.4	18.4	○	19.6	15.5
(5)	マ	④	43.0	55.8	1.2	21.6	19.2	15.0	○

【考察】

(2)は, “What You Can Do in This Tour” から情報を読み取る問題であった。選択肢①の誤答率が高いのは, 選択肢中の “the peak” の意味を誤って捉えて, 広告中の “the 5th station” や “1,800 meters above sea level” と同一と考えたためと思われる。(4)は, 広告全体から情報を読み取り, 正しい記述の選択肢を答える問題であった。情報を探し出す箇所が分散していることや, “book” や “available” などの語彙の理解が十分でなかったために, 正答率が低かったと思われる。(5)は, 3人のレビューから情報を読み取り, 正しい記述の選択肢を答える問題であった。選択肢ごとの誤答率の偏りが小さく, 3人の情報を整理することや別な表現に言い換えられた時にもとの情報と結びつけることができなかつたためと思われる。

7 長文問題A : エッセイを読んで, その概要を理解し, 的確に内容を読み取る力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ミ	②	31.1	66.8	2.1	15.0	○	25.2	26.5
(2)	ム	④	21.2	76.2	2.6	20.9	29.2	26.1	○
(3)	メ	①	26.6	70.3	3.1	○	23.7	29.0	17.6
(4)	モ	②	31.9	65.2	2.9	22.5	○	20.4	22.4
(5)	ヤ	③	31.3	65.6	3.1	20.8	22.4	○	22.3

【考察】

本問題は, スマートフォンについてのエッセイを題材としており, 私たちが日頃スマートフォンの画面を長時間見て過ごしているということ, その危険性や画面から顔を上げたときに見えてくるものについて述べられている。どの設問も誤答率が60%を超えており, 選択肢ごとの誤答率に偏りがなく, 限られた時間の中で英文の内容をしっかりと読み取ることができなかつたものと考えられる。(2)は, 空欄の後の英文から文脈を考える問題であったが, 正答率は非常に低かった。(3)は, 空欄の前の英文を踏まえて適切な英文を選ぶ問題であったが, こちらも正答率は低く, 段落ごとに的確に内容を読み取る力に課題があると思われる。

7 長文問題B : 説明文を読んで, その概要・要点を理解し, 的確に内容を読み取る力をみる問題

問題番号	解答記号	正解	正答率	誤答率	無答率	選択肢ごとの誤答率 (%)			
						①	②	③	④
(1)	ミ	①	62.0	37.0	1.0	○	14.2	18.5	4.4
(2)	ム	④	40.3	58.5	1.2	22.9	20.1	15.5	○
(3)	メ	③	47.1	51.2	1.7	13.9	27.0	○	10.3
(4)	モ	②	33.4	63.8	2.8	16.4	○	30.1	17.3
(5)	ヤ	④	30.0	67.1	2.9	12.4	24.0	30.8	○

【考察】

本問題は、ホームステイをした日本人の高校生の話やビジネスの話をもとにした、日本とアメリカの行動様式の違いを題材としている。(2)は、空欄の直後に書かれてある内容を読み取り適切な形容詞を選ぶ問題であるが、選択肢ごとの誤答率に偏りが無いのは、段落中の要点を理解し英文の流れを捉える力が不足しているためと考えられる。(4)は、アメリカの会社では引き継ぎの際に全く説明をしてもらえないと捉えて、選択肢③を選択する誤答が目立ったが、限られた時間の中でまとまった量の英文を読むことに慣れておらず、英文を的確に読み取ることができなかったためと考えられる。(5)は、選択肢の中から各段落で述べられている英文の内容と異なるものを選ぶ問題であるが、最も誤答率が高かった。段落ごとに概要・要点を理解し、的確に内容を読み取る力に課題があると考えられる。

後半の問題の無答率が高いことから、時間内に読み進められなかった者が多かったようだ。時間内に概要・要点を素早く読み取る力も求められる。

(3) 分析と課題, 改善の方向等

◎分析と課題

(◇…相当数の生徒ができてい ◆…課題がある)

- ◇基本的な表現を聞き取り, その内容を理解する力について, 正答率が高い。
◆提案や依頼をされたときの応答などの英文を聞き取り, それに適切に応答することができない。
◆まとまりのある英語を聞く中で, 全体の流れを踏まえ, 状況や場面を把握する力が不足している。

⇒ 課題 1 : 会話の流れに沿って適切に応答する力や, まとまりのある英語について状況や場面などのポイントを押さえながら概要を把握する力が不足している。

- ◇話すことを中心とした言語活動の中でよく使用される語彙や表現に関して定着が見られる。
◆高等学校で学習する語彙・熟語・文法を正しく活用できていない分野がある。
◆特に仮定法, 時を表す副詞節や形式目的語など, 正答率が低く, 定着が不十分である。
◆形容詞と名詞のつながりや基本構文など, 英語の文構造の理解が身に付いていない。

⇒ 課題 2 : 高校段階で学習する文法事項や語彙などに関する知識や運用が身に付いていない。

- ◇広告から金額のような比較的目に付きやすい情報を探し出し, 正答に導くことができる。
◆複数の情報を, 整理しながら読み取ることができない。
◆基本的な語彙の理解が十分でないため, 必要な情報を読み取ることができない。
◆別の表現に言い換えられた英文と元の情報とを結び付けることができない。

⇒ 課題 3 : 全体像をつかむとともに, 目的に応じて必要な情報を探し出す力が不足している。

- ◆限られた時間の中でまとまった量の英文を読むことに慣れていない。
◆各段落の概要を理解し, 段落のつながりを留意しながら読むなどの, 英文全体の流れを捉える力が不足している。

⇒ 課題 4 : 英文全体の流れを理解しながら概要や要点を捉える力が不足している。



◎改善の方向

- ①授業で教師や他の生徒の発話や様々な音声教材を聞いて, 情報や考えなどを的確に理解できるようにするとともに, 教師や生徒同士の英語による言語活動の機会を多く持つ。
 - ・教師の発問に答えたり, 生徒同士の言語活動を多く取り入れたりすることで, 学習した内容の定着を図る必要がある。
 - ・必要に応じて, 教師が分かりやすい表現や, 別の表現に言い換えるなどの工夫をする。
- ②授業中の様々な場面で英語の使用機会を作り, 言語活動と関連付けながら運用を通して文法事項の定着を図る。
 - ・新出の文法事項に関しては, 多様な場面を設定し言語活動の機会を作り, 英語を繰り返し使用することで文法事項の定着を図る。
 - ・話したり書いたりする表現活動を通して, 英語特有の文構造の定着を図る。
- ③身近な生活の場面で使用されている多様な英語素材を用いて, 必要な情報を的確に検索したり, 読み取った内容を適切に伝えたりする力を育む。
 - ・教科書教材に加え, 新聞, パンフレット, ウェブサイトや広告など, 様々な素材を用いて, 多様な形式や表現に触れさせるとともに, 情報の適確な読み取りに慣れさせる。
 - ・様々な形式の素材から, 必要な情報を的確に探し出す力を身に付けさせる。
 - 読み取った内容を伝える活動を通して, 言い換えの表現の理解を図ることができるようにする。
- ④読む活動を通して新たな知識を身に付け, 様々な英文を読み異なった価値観を理解することで英文を読む楽しさに気付かせ, 自ら意欲的に英文を読む姿勢を育む。
 - ・教科書教材以外にも多様な英文を読む機会を増やし, まとまった量の英文を読むことに慣れさせる。
 - ・ディスコスマーカーの働きを意識させるなど, 段落のつながりに留意しながら読んだり, 概要や要点を把握させるなど, 目的に応じた読み方を身に付けさせる。
 - ・生徒の理解を深めるための発問を工夫する。
 - ・読んだ内容について, 大まかな内容を述べたり, 簡単な感想や意見を書いたりするなどの活動を通して, 表現する力を育む。

V 学習状況に関する調査 設問ごとの結果

☆ 表中の数値は選択割合（％）無回答・マークミス等の割合は示していない

Q 1 高校卒業後、進みたいと考えている進路のうち、現在、最も強く希望しているのは次のうちどれですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	19.4	19.2	43.9	41.8	48.5	45.3	24.2	22.3	20.3	21.1	35.8	34.0	① 4年制国公立大学
H27	20.4	18.5	43.2	38.4	47.3	45.2	24.5	22.8	22.0	20.6	35.5	33.0	
H28	9.7	10.4	13.7	19.2	15.3	20.3	8.6	10.3	9.4	14.1	12.2	16.3	② 4年制私立大学
H27	8.1	13.4	13.2	20.7	14.4	21.2	7.2	10.9	10.8	15.7	11.6	17.6	
H28	2.8	4.0	2.5	2.9	2.7	3.2	4.5	4.9	4.0	4.1	3.2	3.7	③ 短期大学
H27	1.9	2.9	2.5	3.0	2.4	3.2	4.7	4.8	4.5	4.3	3.1	3.6	
H28	18.0	16.5	11.3	10.2	10.3	11.0	16.6	19.2	20.0	20.6	13.9	14.3	④ 専修学校・各種学校
H27	18.1	18.6	11.6	11.4	12.1	11.2	18.0	18.9	21.8	18.9	15.2	14.6	
H28	22.6	31.2	13.6	16.6	8.1	11.2	18.4	24.2	15.1	20.3	13.8	18.2	⑤ 民間就職
H27	24.1	28.5	14.6	17.2	9.5	10.9	19.7	25.6	15.7	22.3	15.0	18.6	
H28	6.1	5.8	3.0	3.4	4.2	3.1	7.4	7.5	7.0	7.4	5.1	4.9	⑥ 公務員就職
H27	6.0	6.6	2.8	2.9	3.4	2.8	7.5	6.5	6.2	6.8	4.7	4.5	
H28	0.6	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.6	0.4	0.8	0.3	0.4	0.2	⑦ 家業
H27	0.3	0.1	0.4	0.1	0.2	0.1	0.5	0.1	0.3	0.6	0.3	0.2	
H28	15.9	8.0	10.3	4.4	9.7	4.3	16.9	8.4	20.7	10.8	13.5	6.4	⑧ 未定
H27	16.7	9.6	10.7	5.3	9.4	4.2	15.5	8.5	16.5	9.4	12.6	6.6	
H28	4.8	4.3	1.0	1.0	1.1	1.3	1.8	1.4	2.5	1.3	1.8	1.6	⑨ その他
H27	4.3	1.8	1.0	1.1	1.1	1.2	1.2	1.4	2.1	1.3	1.6	1.3	

Q 2 自分の進路希望の達成について、どのように考えていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	57.7	63.5	63.7	70.8	63.8	69.5	58.3	66.4	54.4	66.8	60.7	68.2	① 卒業までに達成しようと思っている
H27	58.3	62.9	66.2	70.9	63.8	70.8	59.1	66.0	56.4	66.0	61.8	68.4	
H28	12.5	9.1	9.4	7.0	10.2	7.8	12.6	8.3	15.2	8.5	11.4	7.9	② 達成するまで、卒業後1、2年かかってかまわないと思っている
H27	10.8	10.3	9.0	7.8	9.4	7.5	13.0	8.1	13.8	10.5	10.8	8.4	
H28	17.0	14.0	16.9	13.5	16.5	12.9	15.6	13.2	16.4	13.4	16.5	13.3	③ 達成が困難な場合、卒業までに他の進路に変えてもいいと思っている
H27	17.3	13.7	16.1	11.3	17.5	12.2	14.8	14.2	16.8	13.6	16.6	12.7	
H28	8.4	8.8	6.8	6.5	6.8	7.4	7.7	7.4	9.6	8.6	7.5	7.5	④ 何とかなるだろうと思っている
H27	8.8	7.9	6.2	7.3	6.4	7.0	8.2	7.9	9.1	7.4	7.3	7.4	
H28	4.0	3.7	2.9	2.0	2.7	2.3	4.6	3.1	4.2	2.7	3.4	2.6	⑤ あまり考えないようにしている
H27	4.8	5.2	2.5	2.6	2.7	2.3	3.8	3.4	3.7	2.5	3.2	2.9	

Q 3 ふだんどんな気持ちで勉強していますか。最も強く思っているものを選んでください。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	11.8	7.8	11.4	10.7	12.1	9.7	10.9	7.9	9.9	8.3	11.3	9.2	① 分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになりたい
H27	10.0	7.2	12.6	10.2	12.5	9.8	10.8	8.6	12.1	8.1	11.9	9.1	
H28	13.1	12.8	13.1	10.7	12.7	10.9	13.8	12.4	14.1	11.0	13.2	11.3	② 多くのことを知り、社会に出て役立つ力を身につけたい
H27	14.9	12.4	13.9	11.7	12.9	11.9	15.5	11.4	14.8	12.2	14.1	11.9	
H28	16.4	14.7	17.3	18.0	18.1	18.6	16.5	15.0	15.6	15.9	17.1	17.0	③ 入学試験や就職試験に備えたい
H27	16.3	14.3	18.0	18.0	19.0	20.2	15.0	15.3	15.1	16.2	17.1	17.6	
H28	1.1	1.8	1.4	1.4	1.6	1.6	1.4	1.5	1.8	1.3	1.5	1.5	④ 親や先生にほめられたい
H27	1.6	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.3	1.1	1.4	1.4	1.4	1.4	
H28	33.8	36.0	36.4	36.3	37.3	37.4	37.5	37.0	37.0	37.4	36.8	36.9	⑤ 成績を上げたい
H27	35.0	36.0	35.8	36.8	36.1	34.5	36.5	38.5	35.7	36.8	35.9	36.3	
H28	4.2	3.0	2.1	2.3	2.5	2.3	2.5	2.7	2.8	2.3	2.6	2.4	⑥ 先生や家族に言われているから勉強している
H27	2.1	2.6	2.4	2.5	2.2	1.9	2.2	2.7	2.8	2.3	2.3	2.3	
H28	18.4	20.6	16.0	18.2	14.1	17.3	14.7	19.3	17.6	21.6	15.6	18.9	⑦ 特に考えていない
H27	17.4	23.8	14.4	17.6	14.3	18.0	16.3	20.4	16.4	21.2	15.3	19.4	
H28	0.8	2.3	2.0	2.2	1.6	1.9	1.4	1.9	1.1	2.2	1.5	2.0	⑧ その他
H27	2.5	2.0	1.5	1.6	1.5	1.8	1.1	1.6	1.6	1.7	1.5	1.8	

Q 4 学校の授業の内容がどの程度理解できますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	8.2	7.3	8.7	7.4	9.1	9.1	8.5	7.8	8.1	7.4	8.6	8.0	① ほとんどの授業がよく理解できる
H27	9.0	7.1	8.7	6.9	7.5	9.3	8.1	5.9	8.4	6.1	8.2	7.4	
H28	45.6	40.3	46.0	42.7	47.2	44.7	42.8	36.7	44.9	43.0	45.6	42.1	② 理解できる授業の方が多い
H27	44.1	37.2	46.1	43.3	47.1	43.9	42.4	38.8	44.3	40.1	45.3	41.5	
H28	37.6	41.0	38.3	39.6	36.5	38.1	40.4	44.1	39.5	40.4	38.2	40.2	③ 理解できる授業と理解できない授業が半分ぐらいずつある
H27	38.4	43.0	37.2	39.6	39.2	38.6	40.9	45.6	40.6	44.3	39.2	41.4	
H28	7.2	7.9	5.7	8.4	6.3	6.8	6.2	7.6	6.3	7.6	6.2	7.6	④ 理解できない授業の方が多い
H27	6.4	9.8	6.6	8.5	5.4	6.7	5.9	7.5	5.4	7.8	5.9	7.8	
H28	1.1	2.5	0.9	1.6	0.8	1.1	0.7	1.7	0.9	1.4	0.9	1.5	⑤ ほとんどの授業が理解できない
H27	1.9	2.6	1.3	1.6	0.5	1.1	1.2	1.9	1.1	1.5	1.1	1.6	

Q 5 授業で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	48.5	49.9	63.3	61.9	61.5	63.0	52.6	51.3	53.7	54.0	57.8	57.9	ア 自分で調べる
H27	50.1	44.6	62.6	63.0	59.5	57.2	50.9	51.0	56.7	54.9	57.3	55.8	
H28	33.7	39.4	38.8	34.7	38.0	38.1	40.1	41.2	38.7	41.3	38.2	38.5	イ 学校の先生に質問する
H27	38.6	35.6	36.3	36.8	37.3	34.2	35.9	40.0	39.5	38.4	37.3	36.6	
H28	64.9	60.6	70.5	70.3	71.5	71.9	68.8	66.0	70.1	66.7	69.9	68.5	ウ 友達に聞く
H27	64.1	57.9	71.8	71.9	71.2	66.3	67.2	67.3	71.6	69.7	70.0	67.4	
H28	12.7	8.5	17.8	10.5	16.7	11.3	13.7	8.6	13.0	6.4	15.5	9.6	エ 家族に聞く
H27	12.8	7.7	16.8	10.5	17.6	9.4	13.0	8.1	14.0	8.0	15.5	9.0	
H28	10.3	9.2	17.1	14.6	15.4	13.0	12.3	11.4	13.6	14.2	14.4	12.9	オ 塾・予備校や家庭教師の先生に質問する
H27	12.4	8.6	16.4	12.3	15.2	11.9	11.8	9.8	16.8	12.4	14.8	11.3	
H28	13.1	14.4	11.9	15.4	11.0	14.6	10.3	14.0	11.5	14.5	11.4	14.6	カ そのままにしておく
H27	13.7	17.5	11.7	13.6	11.4	14.6	11.9	13.9	11.3	15.7	11.8	14.7	
H28	1.3	1.6	1.5	1.4	1.0	1.2	1.2	1.5	1.6	1.4	1.3	1.4	キ その他
H27	1.7	1.8	1.2	1.2	1.1	1.5	0.9	1.7	1.9	2.1	1.3	1.6	

Q 6 授業のはじめに学習の目標が示されたり、授業の終わりに学習のまとめや振り返りが行われたりしていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	13.0	8.2	8.3	5.5	8.3	7.0	12.7	8.6	11.3	6.8	10.0	7.0	① ほとんどの授業で行われている
H27	10.4	7.5	6.0	5.9	7.5	6.4	9.8	6.5	9.4	8.4	8.2	6.7	
H28	39.9	33.3	37.3	27.9	40.2	31.7	40.8	33.9	43.2	35.1	40.1	31.9	② 多くの授業で行われている
H27	40.8	31.6	32.3	26.3	36.5	28.9	36.8	30.4	39.1	35.7	36.4	29.9	
H28	36.9	43.0	42.6	49.1	41.5	47.4	38.2	42.5	39.6	46.8	40.4	46.4	③ 行われている授業は少ない
H27	38.7	43.1	46.5	48.7	42.8	47.8	40.3	47.5	41.9	43.1	42.6	46.7	
H28	9.9	14.7	11.4	17.4	10.1	13.8	6.9	13.7	5.9	11.2	9.1	14.3	④ 行われている授業はほとんどない
H27	10.0	17.5	15.2	19.1	13.0	16.7	11.7	15.2	9.6	12.7	12.4	16.5	

Q 7 授業の中で、自分の考えを発表したり、考えたことをペアや小グループで話し合ったりする時間がありますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	6.3	3.6	7.8	5.0	10.3	8.1	9.0	7.1	10.6	4.2	9.1	6.1	① ほとんどの授業でそのような時間がある
H27	5.8	3.7	7.3	4.3	8.2	4.9	8.4	4.3	5.8	5.5	7.4	4.6	
H28	42.1	31.1	43.6	40.5	51.6	42.4	45.5	36.5	48.6	33.7	47.2	38.4	② 多くの授業でそのような時間がある
H27	36.6	23.0	40.2	32.9	45.6	35.4	40.0	32.8	38.9	34.7	41.4	32.9	
H28	46.7	56.4	42.7	45.3	34.9	44.0	40.0	47.9	37.7	54.0	39.3	47.8	③ そのような時間がある授業は少ない
H27	51.7	60.1	45.2	51.4	41.7	52.5	45.0	52.1	48.6	51.2	45.2	52.8	
H28	4.6	8.3	5.7	9.1	3.3	5.3	4.6	7.1	3.0	8.1	4.2	7.3	④ そのような時間がある授業はほとんどない
H27	5.8	13.0	7.3	11.3	4.3	7.2	5.4	10.5	6.6	8.6	5.7	9.5	

Q 8 学校からどのくらいの割合で宿題・課題が出されていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	8.2	5.9	24.5	13.0	23.0	16.9	14.5	13.7	16.6	8.8	19.3	13.0	① ほとんど毎日出ている
H27	10.0	5.2	19.0	19.2	26.6	20.9	16.5	12.7	12.2	11.3	19.1	15.9	
H28	36.3	31.1	47.1	41.7	47.6	46.7	36.6	35.2	43.2	38.5	43.6	40.6	② 週に2~3回出ている
H27	41.6	34.1	50.0	42.6	46.1	40.8	38.9	36.2	46.2	30.0	45.3	38.0	
H28	40.9	41.3	23.4	35.7	26.8	31.7	43.5	41.4	34.2	37.3	31.6	36.2	③ 週に1回ぐらい出ている
H27	34.5	40.8	27.5	28.5	22.8	34.0	37.5	41.2	32.4	44.9	29.2	36.4	
H28	13.5	20.5	4.7	9.5	2.6	4.6	4.5	8.2	5.9	15.4	5.0	9.7	④ ほとんど出していない
H27	13.6	19.6	3.5	9.6	4.3	4.3	5.7	9.4	9.1	13.7	6.1	9.5	

Q 9 学校ではどのくらいの割合でテスト(小テストや確認テストを含む。)がありますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	6.0	7.8	11.0	7.0	9.9	12.2	10.3	13.5	5.6	6.5	9.2	9.8	① ほとんど毎日ある
H27	3.1	2.6	10.7	9.0	5.7	18.0	9.4	8.8	5.9	5.6	7.3	10.8	
H28	40.1	25.3	32.9	43.3	42.0	48.2	29.9	31.1	35.0	45.2	36.4	41.2	② 週に2~3回ある
H27	25.6	19.2	40.2	44.8	49.3	39.8	26.1	37.0	40.6	32.9	39.3	37.2	
H28	39.1	37.8	38.2	35.7	38.5	29.7	41.4	33.5	43.0	34.6	39.7	33.4	③ 週に1回ぐらいある
H27	52.3	42.5	33.5	32.1	37.3	30.7	42.6	32.5	35.8	38.8	38.7	33.8	
H28	14.0	27.9	17.4	13.9	9.6	9.8	17.5	20.5	16.1	13.7	14.3	15.1	④ ほとんどない
H27	18.9	35.5	15.5	14.1	7.6	11.3	20.6	21.5	17.7	22.6	14.5	18.0	

Q 1 0 あなたが受けたい授業はどんな授業ですか。最も近いものを選んでください。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	33.8	30.4	35.1	30.6	33.5	30.4	37.2	33.6	35.1	31.1	34.8	31.1	① 基礎・基本からじっくり分かるまで教えてくれる授業
H27	34.5	34.0	35.2	30.9	34.0	29.4	35.7	33.8	35.1	33.4	34.8	31.6	
H28	7.5	7.0	9.8	8.4	11.1	8.6	7.9	6.8	8.8	7.5	9.5	7.9	② 発展的な内容まで教えてくれる授業
H27	8.4	6.5	10.5	8.3	10.5	7.7	7.6	5.5	8.4	5.9	9.4	7.0	
H28	37.9	40.5	38.2	41.5	38.7	41.7	35.0	37.7	35.0	39.1	37.3	40.4	③ 興味や関心ももてるような授業
H27	38.6	39.0	37.8	41.0	39.2	43.3	37.1	39.3	38.1	39.5	38.2	41.0	
H28	14.5	14.2	13.5	16.4	14.4	16.7	14.5	15.5	15.1	16.1	14.3	16.1	④ 進路希望達成につながる授業
H27	12.7	14.3	13.1	16.7	14.0	17.0	13.6	16.6	13.5	15.4	13.5	16.3	
H28	5.8	6.5	3.0	3.0	2.2	2.4	4.3	4.8	5.7	6.1	3.7	4.0	⑤ 資格取得につながる授業
H27	5.6	6.2	3.3	2.9	2.2	2.5	4.5	4.4	4.7	5.7	3.6	3.8	

平日(テスト期間や長期休業中などを除く通常の月曜日から金曜日)、学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり、家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

Q 1 1

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	24.2	33.8	15.7	27.7	12.8	22.6	19.5	29.7	23.2	36.7	17.4	28.4	① 全く、またはほとんどしない
H27	25.2	37.4	17.5	25.3	11.9	20.6	21.7	31.8	25.1	36.9	18.4	28.0	
H28	13.5	15.6	11.3	13.3	10.1	13.0	12.4	14.9	12.9	13.5	11.6	13.8	② 30分より少ない
H27	15.7	14.1	14.7	14.3	11.2	12.8	13.8	13.5	14.4	15.1	13.4	13.7	
H28	17.1	15.8	20.7	18.2	21.1	19.6	17.7	18.2	18.8	16.1	19.6	18.1	③ 30分～
H27	18.7	14.5	21.4	18.0	21.8	18.5	20.4	17.7	19.4	14.6	20.8	17.2	
H28	27.4	20.1	30.3	27.0	34.9	29.8	32.3	23.3	30.2	23.0	31.9	26.0	④ 1時間～
H27	24.3	19.8	29.9	27.0	32.6	27.6	28.2	25.2	28.0	21.2	29.6	25.2	
H28	13.2	10.4	17.9	11.6	17.5	12.2	14.0	9.6	11.7	8.4	15.6	10.8	⑤ 2時間～
H27	12.5	10.3	12.5	11.3	15.3	12.6	10.3	7.4	9.4	8.1	12.6	10.4	
H28	3.0	2.1	3.1	1.3	2.9	2.1	2.0	2.0	2.4	1.4	2.7	1.8	⑥ 3時間～
H27	2.1	2.0	2.0	1.6	2.3	2.7	1.5	0.5	2.0	1.9	2.0	1.9	
H28	0.9	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3	0.7	0.4	0.4	0.3	0.5	0.3	⑦ 4時間～
H27	0.3	0.7	0.3	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.3	0.3	
H28	0.3	0.4	0.2	0.3	0.2	0.1	0.3	0.5	0.2	0.6	0.2	0.3	⑧ 5時間以上
H27	0.5	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	

Q 1 2 休日に、どのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり、家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	25.1	34.8	14.2	25.3	10.1	18.0	17.7	30.5	22.3	35.6	15.8	26.4	① 全く、またはほとんどしない
H27	22.4	35.5	14.8	20.8	8.8	15.8	20.5	29.8	23.0	33.3	15.9	24.2	
H28	9.9	10.4	7.3	10.9	6.7	8.3	10.9	12.3	9.4	9.9	8.3	10.1	② 30分より少ない
H27	13.1	12.6	10.6	10.7	7.5	8.8	12.1	11.6	11.9	12.5	10.3	10.7	
H28	12.5	13.4	12.0	12.0	10.5	11.9	12.9	12.6	12.5	10.6	11.8	12.0	③ 30分～
H27	14.2	11.6	11.8	12.1	11.2	11.2	14.4	12.0	13.0	12.0	12.5	11.7	
H28	22.9	18.4	21.4	20.0	23.6	21.4	24.2	19.1	22.8	20.3	23.0	20.2	④ 1時間～
H27	21.8	17.0	23.7	21.4	22.9	21.0	23.6	19.0	22.9	18.3	23.1	19.9	
H28	17.7	12.7	20.4	18.0	24.4	21.1	19.3	14.0	19.5	13.8	21.1	17.1	⑤ 2時間～
H27	15.3	12.8	21.0	18.9	24.2	19.5	16.5	15.5	16.9	12.5	20.0	16.9	
H28	7.9	5.1	14.4	8.2	14.9	12.1	8.9	6.4	8.5	6.4	12.0	8.6	⑥ 3時間～
H27	8.3	5.8	10.7	9.0	13.5	11.2	6.7	5.8	7.2	6.2	10.1	8.4	
H28	1.7	2.3	5.6	3.1	6.2	4.1	3.4	2.4	3.3	1.8	4.6	3.0	⑦ 4時間～
H27	2.7	2.0	3.7	2.8	5.0	4.7	2.0	1.9	2.4	2.4	3.5	3.1	
H28	0.9	0.7	2.7	1.4	1.8	1.8	1.1	0.6	0.7	0.7	1.6	1.2	⑧ 5時間～
H27	0.7	0.8	1.6	1.0	1.6	2.1	0.4	0.5	1.0	0.7	1.2	1.2	
H28	0.5	0.5	1.1	0.4	0.9	0.8	0.5	0.3	0.4	0.4	0.7	0.5	⑨ 6時間～
H27	0.5	0.3	0.4	0.7	0.6	0.4	0.2	0.1	0.3	0.2	0.4	0.4	
H28	0.3	0.5	0.5	0.4	0.7	0.4	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	⑩ 7時間以上
H27	0.4	0.5	0.3	0.5	0.3	0.4	0.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.4	

Q 1 3 家庭学習のしかたに、最も近いものはどれですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	11.5	10.2	24.0	16.4	22.8	18.1	18.9	12.4	13.8	9.9	19.9	14.6	① ほぼ毎日している
H27	10.7	9.6	21.4	17.2	23.4	19.3	17.3	10.9	14.7	10.1	19.2	14.9	
H28	6.8	4.8	5.0	5.6	5.7	4.6	5.5	5.7	6.1	4.4	5.7	5.0	② 主に平日にしている
H27	6.5	5.4	6.4	5.3	5.5	5.4	6.7	5.7	6.1	4.7	6.1	5.3	
H28	10.2	8.2	7.5	6.4	10.5	8.4	10.0	6.0	11.0	7.7	9.7	7.4	③ 主に休日にしている
H27	10.8	6.2	8.8	7.2	10.4	8.3	10.6	8.3	9.2	6.6	9.9	7.6	
H28	14.7	19.3	11.1	17.8	9.4	14.4	12.6	18.4	15.0	21.4	11.8	17.5	④ 主に定期考査前にしている
H27	13.6	18.1	12.0	18.3	9.0	14.3	13.2	17.5	15.3	19.8	11.9	17.0	
H28	8.1	4.7	7.7	6.0	9.5	6.6	8.5	6.3	8.5	5.8	8.6	6.1	⑤ 主に宿題・課題のあるときにしている
H27	6.8	6.9	8.8	6.4	8.5	6.9	8.0	6.7	6.4	5.4	8.0	6.5	
H28	24.9	24.8	28.6	28.8	28.0	31.1	22.6	26.6	24.4	25.6	26.3	28.3	⑥ 主に宿題・課題があるときと定期考査前にしている
H27	26.6	22.1	27.8	25.1	30.5	27.6	22.1	27.0	26.8	27.5	27.4	26.3	
H28	1.5	1.7	1.8	1.5	1.3	1.5	1.2	1.1	1.4	1.4	1.5	1.4	⑦ 主に塾・予備校のあるときや家庭教師の先生がくるときにしている
H27	1.7	1.5	1.5	1.4	1.2	1.1	1.4	1.2	1.9	1.7	1.5	1.3	
H28	12.4	12.1	9.7	9.7	9.1	8.7	11.7	10.5	11.0	10.3	10.3	9.9	⑧ 気が向いたときにしている
H27	13.6	13.3	8.8	10.7	7.6	10.1	11.6	11.4	11.5	11.8	9.8	11.1	
H28	9.1	12.3	3.5	7.5	3.1	5.9	7.2	10.7	8.0	12.7	5.3	8.8	⑨ 家庭学習はほとんどしない
H27	8.6	15.9	4.2	8.0	3.4	6.4	7.0	10.3	7.5	11.8	5.4	9.3	
H28	0.5	1.1	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4	0.5	0.9	0.5	0.6	⑩ その他
H27	0.9	1.0	0.2	0.4	0.4	0.5	0.3	0.6	0.7	0.6	0.4	0.6	

Q 1 4 家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。最も近いものを選んでください。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	14.7	15.0	11.5	11.6	11.9	10.7	14.6	14.2	16.5	12.9	13.3	12.3	① 家庭学習の方法が分からない
H27	17.0	17.1	13.0	10.9	11.5	11.2	15.9	14.0	15.8	12.5	13.9	12.4	
H28	22.4	27.1	28.9	29.7	30.4	31.1	24.4	26.8	24.5	25.3	27.3	28.7	② 家庭学習に集中できない
H27	25.5	23.9	29.5	29.9	30.0	32.4	24.9	28.4	24.8	27.6	27.7	29.5	
H28	16.2	17.0	14.9	16.4	15.7	16.7	16.4	17.3	15.8	16.7	15.7	16.8	③ 学習の計画を立てても長続きしない
H27	15.3	16.7	14.5	16.6	15.2	16.8	17.0	15.7	16.7	17.4	15.6	16.6	
H28	18.0	13.3	24.6	19.3	23.3	18.9	18.0	13.6	17.0	15.8	21.2	17.0	④ 家庭学習と部活動の両立が難しい
H27	18.6	11.8	24.3	18.2	24.4	18.5	18.3	15.6	19.3	15.6	21.9	16.8	
H28	6.2	5.1	4.5	5.0	4.4	5.4	6.9	5.9	5.7	5.3	5.2	5.4	⑤ 家庭学習を一生懸命やっても成績が伸びない
H27	5.0	5.0	4.6	6.8	5.0	5.3	5.5	6.0	4.8	5.4	4.9	5.7	
H28	20.6	19.3	13.4	15.6	12.6	15.1	17.2	18.2	18.4	21.5	15.3	17.2	⑥ 特に悩みはない
H27	16.5	23.2	12.5	15.5	12.1	13.5	15.2	18.1	16.4	19.4	13.8	16.7	
H28	1.7	2.2	1.9	2.3	1.7	2.0	1.5	2.8	1.9	2.4	1.8	2.3	⑦ その他
H27	2.1	2.2	1.6	2.1	1.7	2.2	1.8	1.8	2.2	2.0	1.8	2.1	

Q 1 5 学校に行く前に朝食をとりますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	67.2	66.2	77.1	74.8	80.1	76.5	72.9	71.0	73.6	70.3	75.8	73.1	① 必ずとる
H27	69.9	66.4	79.9	73.7	80.4	76.2	74.7	72.2	75.3	69.5	77.4	72.9	
H28	17.2	16.1	14.0	13.0	12.3	13.3	15.1	14.2	15.7	16.1	14.2	14.1	② たいていとる
H27	17.1	17.1	12.7	14.7	12.3	13.9	14.6	14.5	13.7	15.5	13.5	14.8	
H28	8.8	9.2	5.3	7.0	4.7	6.1	6.5	7.2	5.8	6.3	5.8	6.8	③ とらないことが多い
H27	8.0	9.3	4.1	6.8	4.8	6.0	5.8	7.5	6.7	8.3	5.4	7.1	
H28	6.3	6.9	3.1	5.0	2.8	4.0	4.3	6.1	4.7	7.2	3.8	5.4	④ 全く、または、ほとんどとらない
H27	5.0	6.9	3.1	4.9	2.4	3.8	3.7	5.4	4.3	6.4	3.3	5.1	

Q 16 平日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	4.3	3.9	13.7	6.6	11.0	9.6	6.5	4.8	5.0	3.2	9.2	6.5	① 家庭学習
H27	5.1	3.4	9.7	8.0	12.5	8.8	6.0	4.2	4.4	4.0	8.7	6.5	
H28	9.8	13.0	10.7	14.2	12.3	13.4	11.9	14.2	12.0	13.5	11.5	13.7	② テレビやビデオ
H27	11.3	13.3	14.1	14.6	13.2	15.0	12.5	14.4	15.6	15.5	13.5	14.7	
H28	24.1	21.3	20.5	18.9	22.1	21.0	24.5	21.9	22.7	20.5	22.5	20.6	③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール（SNS等含む）
H27	23.8	20.0	19.2	19.0	22.1	19.2	23.5	21.9	22.1	20.7	21.8	20.0	
H28	24.5	22.9	21.0	23.7	19.3	22.4	21.8	25.9	26.0	26.3	21.7	24.0	④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
H27	21.3	23.8	18.6	19.3	16.9	19.3	21.2	22.8	20.7	22.8	19.1	20.9	
H28	5.6	7.3	4.4	5.6	4.5	4.5	5.5	5.3	5.7	7.1	4.9	5.6	⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
H27	5.6	7.3	5.9	5.9	4.2	5.1	5.8	6.7	6.8	6.7	5.4	6.1	
H28	3.2	2.6	2.9	2.4	2.5	2.9	3.1	2.5	3.3	2.9	2.9	2.7	⑥ 読書
H27	3.6	3.9	2.6	2.6	2.6	2.6	4.3	3.0	3.5	3.9	3.1	3.0	
H28	15.1	15.0	13.1	14.0	14.3	12.9	14.7	12.5	13.8	15.1	14.1	13.6	⑦ 自分の趣味（④，⑤，⑥を除く）
H27	15.3	15.4	14.4	15.1	13.5	14.5	14.0	15.4	16.3	15.0	14.4	15.0	
H28	6.0	4.5	4.9	4.9	5.3	5.1	5.4	4.7	5.3	4.4	5.3	4.8	⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
H27	6.3	4.1	6.2	5.5	6.4	5.8	5.1	4.9	5.2	4.5	5.9	5.2	
H28	6.8	8.5	8.2	9.3	8.7	7.9	5.2	6.3	6.2	7.0	7.4	7.9	⑨ その他
H27	7.5	8.6	9.2	9.9	8.5	9.7	6.3	6.3	5.4	6.6	7.7	8.5	

Q 17 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	1.1	2.3	0.9	1.3	1.3	1.4	1.3	1.9	1.2	1.3	1.2	1.5	① 全く使わない
H27	1.8	1.9	1.4	1.7	1.6	1.6	1.4	1.7	1.3	1.6	1.5	1.7	
H28	3.0	4.5	5.7	4.7	5.6	5.3	4.6	3.1	3.3	2.6	4.8	4.3	② 30分より少ない
H27	5.2	3.3	6.1	5.7	7.4	6.0	4.7	3.8	3.7	3.0	5.8	4.8	
H28	11.6	11.1	15.5	11.9	16.5	15.1	11.2	11.0	10.4	10.6	13.9	12.5	③ 30分～1時間未満
H27	13.5	12.7	18.0	17.1	19.4	18.1	13.6	12.0	13.7	12.8	16.5	15.4	
H28	27.0	26.4	31.0	32.4	33.1	31.1	27.6	24.2	27.2	26.4	30.1	29.0	④ 1時間～2時間未満
H27	25.9	25.5	31.2	31.0	32.0	31.7	26.9	27.2	29.0	25.9	29.8	29.2	
H28	25.8	22.8	25.0	25.4	24.1	23.9	25.1	24.5	26.1	24.6	25.0	24.3	⑤ 2時間～3時間未満
H27	24.8	23.6	22.9	21.8	21.4	22.8	23.7	25.6	24.3	23.8	23.0	23.3	
H28	13.2	13.3	11.5	12.7	10.4	12.5	13.1	15.3	14.0	15.6	12.0	13.6	⑥ 3時間～4時間未満
H27	12.1	12.6	10.5	11.4	9.5	10.2	12.3	13.2	12.7	14.8	11.0	12.0	
H28	7.2	6.2	4.7	4.8	3.8	4.5	5.8	6.9	7.0	7.4	5.2	5.6	⑦ 4時間～5時間未満
H27	7.1	7.1	4.7	4.2	3.7	4.2	6.1	6.7	5.7	7.6	5.0	5.5	
H28	9.2	11.0	4.1	6.3	4.0	5.4	8.3	10.5	9.8	10.6	6.2	7.9	⑧ 5時間以上
H27	7.9	11.9	4.1	6.2	3.8	4.6	8.0	8.2	8.3	9.4	5.8	7.1	
H28	1.3	1.3	1.1	0.4	1.1	0.7	1.7	0.8	0.8	0.7	1.2	0.7	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.6	1.2	1.2	0.9	1.1	0.6	1.7	0.9	1.2	0.9	1.3	0.8	

Q 18 平日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	3.4	5.9	3.3	5.3	3.7	4.8	4.0	4.8	3.8	4.8	3.6	5.1	① 全く使わない
H27	5.0	4.9	5.4	4.5	5.3	5.9	4.7	5.1	4.3	5.2	5.0	5.2	
H28	19.7	25.3	24.3	29.6	26.0	29.4	20.3	24.7	19.9	27.5	23.0	27.9	② 30分より少ない
H27	19.2	24.9	23.6	29.2	24.1	28.2	19.1	24.9	22.2	24.3	22.3	26.9	
H28	24.0	21.7	29.3	28.1	28.5	27.0	22.6	22.2	25.5	24.1	26.7	25.4	③ 30分～1時間未満
H27	23.4	23.1	30.2	27.8	28.9	28.1	24.1	23.0	25.4	24.2	27.2	26.0	
H28	21.7	19.5	22.6	18.9	22.8	20.6	22.3	19.0	22.7	19.9	22.5	19.7	④ 1時間～2時間未満
H27	22.0	17.8	21.8	18.5	22.5	19.4	22.3	20.4	21.3	18.1	22.0	19.0	
H28	13.8	10.8	10.6	9.7	10.6	9.2	13.3	12.2	12.4	10.0	11.7	10.1	⑤ 2時間～3時間未満
H27	13.1	11.4	10.0	9.6	10.7	10.0	11.9	12.3	12.2	13.5	11.2	11.0	
H28	7.7	5.6	4.5	3.4	3.9	4.2	6.7	6.3	6.7	5.0	5.4	4.6	⑥ 3時間～4時間未満
H27	7.0	6.7	4.1	4.2	3.8	3.7	6.5	6.1	6.4	6.7	5.1	5.0	
H28	3.4	3.2	2.0	1.9	1.5	1.6	3.6	2.9	3.1	3.3	2.4	2.3	⑦ 4時間～5時間未満
H27	3.9	3.5	2.0	2.0	1.6	1.8	3.0	2.8	3.3	2.5	2.5	2.3	
H28	4.6	5.6	1.8	2.7	1.9	2.2	4.2	5.2	4.9	4.8	3.0	3.6	⑧ 5時間以上
H27	4.9	6.5	1.9	3.4	2.0	2.2	5.3	4.3	3.9	4.8	3.1	3.7	
H28	1.2	1.1	1.1	0.4	1.1	0.7	1.7	0.8	0.9	0.7	1.2	0.7	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.4	1.1	1.1	0.9	1.1	0.6	1.7	0.7	1.0	0.7	1.2	0.7	

Q 19 平日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	5.5	5.0	4.2	3.4	4.8	3.9	6.0	6.0	6.0	5.5	5.1	4.5	① 相手との通話
H27	5.9	4.7	3.8	4.0	4.3	4.0	6.0	3.9	5.7	4.8	4.9	4.2	
H28	10.9	7.3	10.6	7.0	10.9	7.3	10.7	6.0	9.6	5.7	10.6	6.8	② メール
H27	10.9	7.7	12.3	8.4	13.2	9.7	11.5	8.5	9.2	6.2	11.8	8.5	
H28	28.4	32.9	33.5	33.5	33.5	35.9	28.5	29.0	29.6	30.8	31.5	33.0	③ 交流サイト (SNS, ツイッターなど)
H27	31.4	31.5	32.8	35.4	35.0	35.3	28.8	31.4	29.8	33.1	32.2	33.9	
H28	12.4	16.0	13.4	16.0	13.8	15.9	12.2	14.6	15.0	16.3	13.5	15.8	④ 動画サイト
H27	12.1	12.0	10.6	11.2	10.1	12.4	9.2	11.8	10.6	12.8	10.3	12.0	
H28	16.7	15.8	15.2	15.9	16.6	17.7	16.5	18.5	17.6	19.4	16.4	17.5	⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
H27	17.8	20.9	17.2	19.0	17.4	19.1	19.5	20.6	21.1	20.2	18.4	19.7	
H28	20.1	14.9	15.7	16.7	13.1	12.5	18.3	17.6	18.2	17.1	16.1	15.3	⑥ オンラインゲーム
H27	14.2	16.5	16.5	14.7	12.8	11.9	16.7	16.7	17.6	16.1	15.2	14.5	
H28	0.9	1.0	0.7	0.9	0.9	0.8	0.7	1.0	0.4	0.5	0.7	0.8	⑦ ブログや掲示板
H27	1.1	1.0	1.0	1.3	1.1	1.0	0.6	1.1	0.6	1.3	0.9	1.1	
H28	2.7	4.2	4.8	5.7	4.7	5.0	3.5	4.4	2.2	3.7	3.9	4.8	⑧ 情報・ニュース等の検索
H27	4.6	4.1	4.4	4.7	4.2	5.4	4.2	4.3	3.9	4.6	4.2	4.8	
H28	0.1	0.1	0.3	0.3	0.5	0.2	0.3	0.3	0.4	0.2	0.4	0.2	⑨ 静止画や動画の撮影
H27	0.3	0.3	0.3	0.6	0.5	0.4	0.5	0.4	0.3	0.1	0.4	0.4	
H28	1.6	1.4	1.2	0.4	1.0	0.6	1.9	0.9	1.1	0.6	1.3	0.7	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.7	1.0	1.1	0.6	1.1	0.7	2.0	0.8	1.3	0.8	1.4	0.7	

Q 20 平日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	21.0	18.1	19.9	17.5	20.9	18.3	18.9	18.6	19.8	16.1	20.1	17.8	① 家庭学習時間
H27	20.6	16.9	20.7	16.4	21.3	18.9	20.3	18.6	20.4	16.6	20.8	17.7	
H28	33.0	32.0	36.4	36.7	35.0	37.1	31.8	31.4	31.7	35.1	34.1	35.1	② テレビやビデオを見る時間
H27	32.8	34.8	35.3	37.1	35.7	35.5	32.4	36.6	34.0	35.5	34.5	36.0	
H28	15.0	18.6	17.2	20.4	17.6	19.8	19.1	22.2	19.8	21.3	17.8	20.5	③ 睡眠時間
H27	16.1	20.2	14.8	18.6	15.8	18.9	19.0	18.2	15.9	22.3	16.2	19.4	
H28	1.3	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7	0.6	④ 食事の時間
H27	1.0	1.0	0.3	0.7	0.4	0.7	0.5	0.7	0.7	0.8	0.5	0.8	
H28	1.8	2.1	1.4	1.2	1.1	1.0	1.5	1.5	1.9	1.8	1.5	1.4	⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
H27	1.7	1.8	1.2	0.9	1.2	1.3	1.3	1.3	1.7	1.4	1.4	1.3	
H28	14.5	14.9	11.9	12.3	11.6	11.7	11.9	11.3	12.9	12.5	12.2	12.2	⑥ 読書の時間
H27	12.4	12.2	12.8	12.7	12.1	12.3	10.7	11.0	12.9	11.3	12.2	12.0	
H28	7.3	6.4	7.2	7.4	8.3	7.4	8.0	7.9	8.4	8.0	7.9	7.5	⑦ 自分の趣味の時間
H27	8.2	7.1	9.2	8.9	8.6	8.0	8.2	8.2	8.6	7.8	8.6	8.1	
H28	3.9	4.2	3.7	2.9	3.5	3.0	4.8	3.8	3.5	3.3	3.8	3.3	⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
H27	4.9	3.9	4.1	3.2	3.5	3.2	4.2	3.6	4.1	3.1	4.0	3.3	
H28	1.7	1.7	1.3	0.7	1.2	0.9	2.1	1.1	1.2	0.9	1.4	0.9	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	2.0	1.6	1.5	1.1	1.3	0.9	2.3	1.0	1.3	0.9	1.6	1.0	

Q 21 平日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く。)をしますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	53.6	58.2	59.0	64.6	53.2	57.1	48.4	54.4	50.0	57.4	53.2	58.5	① 全く、またはほとんどしない
H27	49.9	59.3	59.2	64.7	51.4	60.7	49.6	54.9	52.4	54.8	52.9	59.6	
H28	21.4	18.3	20.7	17.0	25.4	23.3	25.7	21.3	24.0	16.9	23.8	20.0	② 30分より少ない
H27	24.1	17.1	21.2	17.2	27.6	21.3	25.5	21.6	22.6	22.0	24.6	20.1	
H28	13.5	11.9	11.9	10.8	13.6	12.1	14.3	13.8	15.0	13.9	13.5	12.3	③ 30分～1時間未満
H27	15.2	13.5	12.4	11.8	13.4	11.4	14.8	14.9	15.1	13.3	13.9	12.6	
H28	7.1	6.6	5.2	5.1	5.0	5.1	6.8	5.4	6.8	6.9	5.9	5.6	④ 1時間～2時間未満
H27	6.0	5.4	4.8	4.1	4.9	4.0	5.7	5.0	6.3	6.2	5.3	4.7	
H28	2.5	2.5	1.7	1.4	1.8	1.4	2.5	1.9	2.5	3.1	2.1	1.9	⑤ 2時間～3時間未満
H27	2.4	2.2	1.5	1.3	1.5	1.5	2.2	1.6	1.9	1.9	1.8	1.6	
H28	0.9	0.8	0.5	0.6	0.5	0.6	0.7	0.9	0.4	1.0	0.5	0.7	⑥ 3時間～4時間未満
H27	1.4	0.9	0.4	0.4	0.6	0.5	1.1	0.9	0.9	1.0	0.8	0.7	
H28	0.1	0.3	0.1	0.1	0.3	0.1	0.3	0.5	0.6	0.1	0.3	0.2	⑦ 4時間～5時間未満
H27	0.3	0.4	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.2	0.5	0.3	0.2	0.2	
H28	0.5	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	0.4	0.6	0.7	0.3	0.3	⑧ 5時間以上
H27	0.5	1.0	0.4	0.1	0.2	0.4	0.4	0.5	0.2	0.5	0.3	0.4	

Q 2 2 休日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	3.2	3.3	10.7	5.4	9.6	7.6	5.3	3.3	4.1	3.2	7.6	5.2	① 家庭学習
H27	4.3	3.1	8.8	6.1	10.7	7.7	3.5	3.0	4.2	3.2	7.3	5.3	
H28	11.8	13.4	13.7	16.5	15.0	16.9	14.8	15.8	14.5	15.9	14.2	16.1	② テレビやビデオ
H27	14.3	15.3	17.3	17.5	17.0	19.1	15.8	17.0	15.7	18.1	16.4	17.8	
H28	17.0	14.7	12.8	11.5	13.8	12.1	15.3	15.1	16.5	12.9	14.6	12.9	③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール (SNS等含む)
H27	17.4	14.2	12.0	10.9	12.7	10.8	17.5	15.0	15.6	12.8	14.3	12.2	
H28	21.5	20.4	18.0	19.4	16.4	18.1	18.9	21.5	22.6	22.7	18.7	19.9	④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
H27	16.5	18.5	15.3	14.8	13.8	15.1	18.3	17.3	17.3	17.8	15.8	16.2	
H28	7.9	8.1	5.6	7.1	5.8	5.8	5.8	6.1	7.0	7.6	6.1	6.7	⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
H27	7.4	8.7	7.0	7.3	5.5	6.0	6.9	7.3	8.1	9.0	6.7	7.3	
H28	2.4	2.1	2.1	1.6	1.8	1.9	2.8	1.9	2.1	2.2	2.2	1.9	⑥ 読書
H27	2.0	2.8	1.7	1.7	2.1	1.8	2.7	2.6	2.5	3.0	2.2	2.2	
H28	22.2	21.5	22.1	22.1	21.7	21.6	22.4	20.3	20.2	22.3	21.7	21.6	⑦ 自分の趣味 (④, ⑤, ⑥を除く)
H27	22.3	20.9	22.7	24.4	22.6	22.4	20.2	22.4	23.7	21.3	22.4	22.5	
H28	4.0	5.3	4.2	4.1	4.5	4.8	5.4	4.7	4.2	3.1	4.5	4.4	⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
H27	5.4	4.1	3.9	5.0	4.9	4.7	4.6	4.2	4.3	3.7	4.6	4.4	
H28	9.7	10.4	10.1	12.1	11.3	11.3	8.2	9.9	8.7	10.0	9.9	11.0	⑨ その他
H27	10.4	12.2	11.4	12.3	10.4	12.4	9.3	10.8	8.4	11.0	10.1	11.9	

Q 2 3 休日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	1.5	2.9	1.0	2.3	1.4	1.8	1.4	2.0	1.5	2.2	1.3	2.1	① 全く使わない
H27	1.9	2.8	1.7	2.1	1.7	2.1	1.5	1.6	1.3	2.3	1.6	2.1	
H28	3.3	4.0	4.1	3.7	4.4	4.3	3.5	2.8	2.8	2.7	3.8	3.6	② 30分より少ない
H27	4.4	3.1	4.8	4.7	5.7	4.6	3.5	3.1	3.1	3.3	4.5	4.0	
H28	6.8	6.2	8.9	7.0	8.2	8.3	6.5	6.6	4.7	5.5	7.4	7.0	③ 30分～1時間未満
H27	7.0	9.4	9.8	9.8	10.3	9.4	7.3	6.9	7.9	7.5	8.9	8.7	
H28	15.2	15.6	19.3	18.8	21.3	19.6	16.0	15.5	15.4	15.8	18.4	17.7	④ 1時間～2時間未満
H27	17.5	16.4	21.3	21.6	22.2	24.9	17.8	17.5	18.1	15.9	20.1	20.5	
H28	23.3	21.7	25.1	26.9	26.9	24.8	23.7	21.6	23.1	22.0	25.0	24.0	⑤ 2時間～3時間未満
H27	21.8	21.6	25.7	25.2	24.6	23.9	22.6	22.9	22.1	21.7	23.8	23.4	
H28	17.6	17.3	18.3	18.0	17.4	17.6	18.5	17.3	20.1	18.9	18.3	17.8	⑥ 3時間～4時間未満
H27	16.7	16.0	15.8	16.1	16.4	15.6	17.0	18.4	18.3	17.8	16.7	16.6	
H28	10.7	9.7	9.2	9.1	8.6	9.3	10.4	10.9	10.8	10.2	9.6	9.7	⑦ 4時間～5時間未満
H27	11.4	10.3	8.5	7.3	7.5	7.8	9.8	11.0	10.3	11.9	9.0	9.1	
H28	6.1	7.2	5.1	5.5	3.9	5.4	5.4	7.0	7.2	7.5	5.2	6.2	⑧ 5時間～6時間未満
H27	6.3	6.5	4.9	4.9	4.0	4.6	6.0	6.0	5.7	7.5	5.0	5.6	
H28	13.1	12.6	7.1	8.1	6.9	7.9	11.7	13.6	13.3	14.5	9.4	10.5	⑨ 6時間以上
H27	11.4	12.5	6.2	7.5	6.3	6.4	11.4	10.9	11.5	11.2	8.5	8.8	
H28	1.7	1.6	1.2	0.4	1.1	0.7	1.8	1.0	1.1	0.8	1.3	0.8	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.7	1.2	1.2	0.8	1.2	0.7	2.1	0.9	1.5	0.8	1.4	0.8	

Q 2 4 休日に、スマートフォンや携帯電話やでLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	3.7	6.4	4.1	6.3	4.1	5.7	4.4	5.7	4.0	5.1	4.1	5.8	① 全く使わない
H27	5.3	5.8	5.9	5.6	5.4	6.7	4.6	5.4	4.6	5.5	5.2	5.9	
H28	16.4	20.6	18.6	24.2	19.0	22.9	15.5	20.5	15.0	22.5	17.4	22.5	② 30分より少ない
H27	15.7	19.6	18.1	22.5	17.2	22.2	15.3	19.6	15.9	20.3	16.7	21.3	
H28	17.6	16.1	22.8	22.3	22.9	22.6	17.1	17.6	19.1	19.3	20.7	20.5	③ 30分～1時間未満
H27	17.4	20.9	22.5	21.6	23.4	23.3	18.2	20.1	19.8	18.8	21.1	21.4	
H28	22.2	18.8	24.2	20.7	23.7	21.8	20.9	18.0	22.5	19.7	23.0	20.3	④ 1時間～2時間未満
H27	19.6	16.0	22.6	21.6	22.5	20.8	20.3	19.2	21.4	18.8	21.7	19.9	
H28	16.1	13.7	14.3	11.8	14.9	12.4	15.3	14.4	14.6	12.3	14.9	12.7	⑤ 2時間～3時間未満
H27	17.2	13.6	14.9	12.8	14.7	12.0	15.5	13.6	15.5	14.0	15.3	13.0	
H28	8.2	8.0	6.2	6.5	7.0	6.3	9.7	8.0	9.8	7.9	7.8	7.1	⑥ 3時間～4時間未満
H27	8.2	8.2	7.0	6.2	7.3	6.5	9.4	8.8	8.7	9.1	7.9	7.4	
H28	5.0	4.9	3.4	3.1	3.0	3.1	5.4	4.4	4.7	4.2	4.0	3.7	⑦ 4時間～5時間未満
H27	5.9	5.2	3.2	3.0	3.7	3.4	4.7	4.6	4.0	4.7	4.0	3.9	
H28	3.4	2.6	2.0	1.6	1.6	1.5	3.2	2.8	2.5	2.8	2.3	2.1	⑧ 5時間～6時間未満
H27	2.9	2.4	2.0	1.9	2.0	1.6	2.7	2.5	3.1	2.9	2.4	2.1	
H28	5.6	5.6	2.5	3.0	2.5	2.8	5.3	5.9	6.6	5.6	3.9	4.1	⑨ 6時間以上
H27	6.0	7.0	2.5	3.8	2.6	2.8	6.5	4.6	5.6	4.9	4.1	4.1	
H28	1.6	1.9	1.2	0.4	1.2	0.7	1.8	0.9	1.0	0.6	1.3	0.8	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.7	1.1	1.2	0.9	1.1	0.7	2.2	0.9	1.3	0.9	1.4	0.9	

Q 2 5 休日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	4.3	5.4	3.9	3.3	3.9	3.7	5.0	4.6	5.6	4.8	4.4	4.1	① 相手との通話
H27	5.2	4.8	3.7	3.5	3.9	3.8	5.2	4.0	4.6	4.6	4.3	4.0	
H28	9.3	6.0	9.2	6.0	9.5	6.1	9.8	6.3	7.8	4.8	9.2	5.9	② メール
H27	9.5	6.7	11.1	7.7	11.8	8.5	10.5	7.5	8.4	5.2	10.6	7.5	
H28	26.3	29.9	30.5	30.2	31.3	31.1	27.2	26.4	27.5	28.5	29.3	29.5	③ 交流サイト (SNS, ツイッターなど)
H27	31.5	30.7	31.0	33.9	32.5	34.0	27.5	30.7	28.5	32.5	30.5	32.8	
H28	17.4	23.3	19.6	23.9	20.4	24.9	17.3	21.7	19.6	24.4	19.2	23.9	④ 動画サイト
H27	16.1	17.1	16.5	17.4	15.8	17.6	13.3	16.7	16.7	19.0	15.7	17.6	
H28	14.4	11.2	11.1	12.1	12.6	12.8	13.0	14.3	14.6	13.2	12.8	12.8	⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
H27	14.2	16.0	12.4	13.5	13.1	14.5	16.7	15.6	16.7	14.8	14.3	14.7	
H28	21.9	15.8	18.6	17.5	15.3	14.2	20.3	19.0	19.3	18.4	18.3	16.6	⑥ オンラインゲーム
H27	16.7	17.6	17.7	16.3	15.4	13.4	18.0	18.1	18.9	16.8	17.1	15.9	
H28	0.8	1.0	0.9	0.9	0.7	0.9	0.5	0.9	0.6	0.8	0.7	0.9	⑦ ブログや掲示板
H27	0.8	1.3	1.1	1.4	1.1	1.4	0.9	1.2	0.7	1.4	1.0	1.4	
H28	3.2	3.8	4.2	4.9	4.4	5.2	3.3	4.3	3.2	4.1	3.9	4.7	⑧ 情報・ニュース等の検索
H27	3.9	3.9	4.9	4.8	4.4	5.4	4.2	4.3	3.6	4.4	4.3	4.8	
H28	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.2	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	⑨ 静止画や動画の撮影
H27	0.3	0.5	0.2	0.4	0.5	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4	
H28	1.6	1.7	1.2	0.5	1.2	0.7	1.8	0.9	1.2	0.6	1.3	0.8	⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	1.7	1.2	1.3	0.9	1.2	0.7	2.2	0.9	1.3	0.9	1.5	0.9	

Q 2 6 休日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	19.9	17.9	20.9	18.7	23.6	20.3	20.2	20.8	21.3	17.0	21.6	19.2	① 家庭学習時間
H27	20.5	18.8	22.6	18.1	23.4	20.5	21.9	19.3	20.9	18.9	22.3	19.3	
H28	30.3	31.8	36.0	35.7	33.3	36.4	31.2	31.1	29.9	35.1	32.7	34.6	② テレビやビデオを見る時間
H27	32.0	32.9	33.4	37.1	33.9	34.5	31.4	33.8	33.2	34.9	33.0	34.9	
H28	15.5	17.4	13.7	17.0	13.3	16.3	15.9	18.8	17.8	18.0	14.8	17.3	③ 睡眠時間
H27	14.9	17.3	13.3	15.5	12.7	15.9	16.5	16.8	14.0	18.0	13.9	16.4	
H28	1.5	1.2	0.6	0.7	0.5	0.5	0.9	1.1	1.1	1.2	0.8	0.8	④ 食事の時間
H27	1.1	1.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	1.1	0.9	0.9	0.6	0.8	
H28	3.7	3.4	3.0	2.9	3.0	2.5	2.8	3.2	4.2	3.7	3.2	3.0	⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
H27	3.8	3.0	2.7	2.8	2.5	3.1	3.0	3.2	3.4	3.3	2.9	3.0	
H28	11.9	12.4	11.0	10.9	10.9	10.1	10.9	9.7	11.4	11.0	11.1	10.6	⑥ 読書の時間
H27	11.2	12.1	10.5	10.8	11.2	11.3	9.8	11.2	12.0	10.2	10.9	11.1	
H28	9.7	7.9	9.2	9.2	10.3	9.2	9.9	9.2	8.9	9.1	9.7	9.1	⑦ 自分の趣味の時間
H27	9.6	8.6	10.8	10.5	10.5	9.8	9.9	9.5	10.0	9.3	10.3	9.7	
H28	4.7	4.2	3.7	3.6	3.6	3.3	4.6	3.4	3.8	3.8	4.0	3.6	⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
H27	4.6	3.5	4.5	3.1	3.4	3.2	4.0	3.4	3.8	3.1	3.9	3.2	
H28	1.9	2.1	1.3	0.7	1.3	0.9	2.0	1.0	1.2	0.9	1.5	1.0	⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	2.1	1.6	1.5	1.1	1.4	0.9	2.3	1.0	1.3	1.0	1.6	1.1	

Q 2 7 休日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く。)をしますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	57.2	60.8	59.4	65.1	59.4	60.5	54.5	59.5	55.1	60.5	57.6	61.4	① 全く、またはほとんどしない
H27	55.9	61.8	60.8	64.1	57.3	64.4	55.3	58.7	56.2	60.7	57.4	62.5	
H28	16.0	13.7	16.4	13.6	17.0	16.5	18.5	14.8	16.8	12.2	17.0	14.6	② 30分より少ない
H27	16.1	14.4	15.8	14.4	17.7	14.6	18.0	15.6	16.7	14.7	17.0	14.7	
H28	10.6	10.1	11.1	9.2	10.6	10.8	11.6	10.9	12.5	10.5	11.2	10.3	③ 30分～1時間未満
H27	12.2	10.6	10.7	10.8	12.5	10.2	12.2	12.4	11.4	9.5	11.8	10.7	
H28	8.0	5.9	7.0	6.8	7.4	6.7	6.9	6.6	8.1	8.5	7.4	6.9	④ 1時間～2時間未満
H27	7.9	6.0	7.0	6.1	7.0	5.9	7.0	6.3	7.4	7.8	7.2	6.3	
H28	3.8	4.0	2.7	3.1	3.4	3.0	4.0	3.0	4.2	4.5	3.5	3.3	⑤ 2時間～3時間未満
H27	4.3	3.3	3.4	2.5	3.3	2.6	3.4	2.9	4.8	3.6	3.7	2.8	
H28	1.9	1.9	1.5	1.0	1.0	1.2	1.4	1.7	1.6	1.5	1.4	1.4	⑥ 3時間～4時間未満
H27	2.0	1.4	1.0	1.0	1.1	1.3	1.8	1.8	1.6	1.6	1.4	1.4	
H28	0.9	0.8	0.6	0.4	0.6	0.5	0.8	0.6	0.6	1.0	0.7	0.6	⑦ 4時間～5時間未満
H27	0.5	1.0	0.5	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.8	0.8	0.5	0.6	
H28	0.2	0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	⑧ 5時間～6時間未満
H27	0.7	0.7	0.3	0.2	0.3	0.2	0.5	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	
H28	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	⑨ 6時間～7時間未満
H27	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	
H28	0.3	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.5	0.7	0.3	0.3	⑩ 7時間以上
H27	0.3	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3	0.5	0.4	0.5	0.3	0.3	

Q 2 8 スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをする時、どれくらいの時間で返事をしなければならないと思っていますか。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	10.7	9.2	6.8	6.3	6.2	5.0	11.4	9.1	11.7	10.8	8.6	7.4	① すぐに返す
H27	12.9	12.6	8.7	6.1	6.9	5.4	13.0	10.6	14.8	9.9	10.2	7.9	
H28	15.8	13.4	10.0	9.4	9.6	7.7	15.8	14.6	16.9	13.9	12.6	10.9	② 30分以内
H27	17.5	17.1	13.2	9.3	12.1	9.4	19.2	16.0	18.2	17.4	15.1	12.6	
H28	7.4	9.1	7.6	8.0	6.7	7.3	8.3	10.6	9.3	9.0	7.7	8.5	③ 1時間以内
H27	8.4	10.3	8.1	9.3	8.5	8.1	9.3	11.1	8.3	10.8	8.5	9.6	
H28	34.6	34.9	35.3	34.8	38.2	35.9	35.0	35.8	35.3	37.1	36.1	35.7	④ その日の内に
H27	33.7	35.0	37.5	38.2	36.9	37.4	33.9	37.3	35.9	37.0	36.0	37.2	
H28	28.6	29.5	38.1	40.6	37.7	42.9	25.8	26.7	25.2	28.1	32.8	35.8	⑤ 翌日以降でもかまわない
H27	25.2	23.2	31.0	35.9	34.3	38.6	21.3	22.7	21.1	23.5	28.2	31.2	
H28	2.3	2.1	1.4	0.5	1.5	1.0	2.1	1.1	1.4	0.9	1.6	1.0	⑥ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	2.0	1.6	1.5	1.0	1.3	0.9	2.5	1.3	1.6	1.2	1.7	1.1	

Q 2 9 ふだん、次のような時に、スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをすることがあります。 (該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	23.1	26.7	34.9	37.6	34.2	39.7	29.7	32.8	29.4	32.0	31.7	35.5	① 家庭で勉強しているとき
H27	24.5	27.0	35.2	38.5	34.5	39.3	29.1	33.6	30.5	34.2	32.0	36.0	
H28	8.2	9.7	6.3	8.4	6.5	8.4	8.2	9.7	8.7	10.3	7.3	9.1	② 家族と一緒に食事をしているとき
H27	8.1	10.7	8.0	9.6	6.3	8.9	7.4	10.9	10.7	11.9	7.8	10.1	
H28	52.3	55.2	51.6	57.8	50.6	58.4	55.0	60.1	59.3	60.5	53.1	58.6	③ 夜、ふとんやベッドに入ってから
H27	55.9	56.5	53.1	57.8	50.0	55.9	53.9	58.2	59.2	63.2	53.4	57.9	
H28	30.8	30.6	34.6	36.5	29.8	32.7	28.8	30.2	32.5	35.1	31.2	33.3	④ パソコンやゲームをしているとき
H27	29.3	30.1	32.4	34.1	28.6	30.9	27.1	29.3	33.3	33.6	30.0	31.7	
H28	52.9	54.2	60.7	64.1	61.5	64.9	56.8	58.3	62.0	61.9	59.6	62.0	⑤ テレビを見ているとき
H27	54.8	56.5	63.9	65.1	62.5	63.3	55.7	62.6	61.5	64.4	60.7	63.0	
H28	19.5	17.4	20.2	16.8	21.2	17.9	18.2	15.6	18.1	17.7	19.8	17.2	⑥ その他
H27	19.5	17.3	18.7	15.9	19.4	15.6	15.6	13.1	19.9	15.6	18.7	15.4	
H28	1.9	1.9	1.6	1.0	1.3	0.9	2.2	1.6	1.5	0.8	1.6	1.1	⑦ スマートフォンや携帯電話を持っていない
H27	2.9	1.8	1.7	1.5	1.4	1.0	2.4	1.2	2.0	1.6	1.9	1.3	

Q 3 0 インターネットの利用に関して、どのような経験をしたことがありますか。(該当するものをすべて選んでください。)

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	59.1	57.8	68.0	70.1	70.3	70.2	64.1	62.0	63.4	63.4	66.4	66.4	① 気がつくど、思ったより長い時間ネットをしていることがある
H27	58.0	58.6	67.1	65.9	63.8	66.8	57.4	62.2	61.9	66.0	62.5	64.8	
H28	23.7	25.0	27.3	27.7	29.0	30.4	24.0	25.5	28.6	27.7	27.1	27.9	② やるべき事があっても、まず先にSNSサイトやメールをチェックする
H27	25.8	24.6	27.0	28.1	28.9	28.3	24.6	25.8	28.1	28.8	27.3	27.5	
H28	11.6	12.5	14.5	17.6	16.3	17.8	12.7	14.7	15.0	12.7	14.5	15.9	③ ネットが原因で、勉強に悪影響が出て成績が下がった
H27	13.6	10.7	15.4	13.8	15.0	14.6	12.5	13.2	14.3	12.4	14.4	13.4	
H28	24.2	25.4	26.0	28.8	26.9	28.7	25.1	28.7	29.8	28.4	26.5	28.3	④ 夜遅くまでネットをすることが原因で、睡眠時間が短くなっている
H27	24.3	24.3	24.5	25.4	23.6	24.8	23.3	25.5	24.7	27.1	24.0	25.4	
H28	17.8	21.1	19.3	20.6	18.7	20.1	18.0	17.1	22.2	19.7	19.1	19.8	⑤ ネットで新しく知り合いを作ることがある
H27	19.5	18.4	17.0	19.3	16.8	18.5	16.8	18.7	20.0	20.8	17.6	19.1	
H28	12.0	12.3	17.5	16.7	20.1	17.7	13.1	14.2	16.5	14.2	16.8	15.7	⑥ ネットをする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある
H27	16.7	10.6	17.1	14.5	17.0	15.7	13.5	12.1	14.8	14.3	16.0	14.0	
H28	4.5	3.0	6.3	5.9	6.2	6.0	4.4	4.0	5.4	4.2	5.6	5.0	⑦ ネットをする時間や回数、内容を家族や先生に隠そうとすることがある
H27	5.3	3.9	7.2	5.3	6.3	5.2	4.2	4.0	5.5	4.9	5.9	4.8	
H28	3.2	3.2	2.3	2.0	2.7	2.4	2.8	2.9	3.8	2.6	2.8	2.5	⑧ ネットをしていない時はイライラしたり憂鬱な気持ちになったりする
H27	3.2	2.9	1.7	1.9	2.2	2.2	2.9	2.6	3.6	3.2	2.5	2.4	
H28	6.2	5.6	5.1	4.8	4.9	5.3	4.5	4.7	6.0	5.2	5.2	5.1	⑨ 家族や友人と外出するよりもネットを利用することを選ぶことがある
H27	5.2	5.6	4.1	5.7	4.5	5.1	4.8	5.3	5.7	5.2	4.7	5.3	
H28	14.9	16.9	17.2	19.4	17.6	21.2	14.2	16.5	17.0	18.9	16.5	19.2	⑩ 様々な問題から気をそらすためにネットで時間を過ごすことがある
H27	16.5	15.6	16.7	18.7	15.8	18.1	13.7	15.6	15.0	18.8	15.6	17.7	

Q 3 1 毎日同じくらいの時刻に起きている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	70.2	67.7	69.5	71.0	69.6	70.2	67.8	69.3	68.5	68.7	69.1	69.7	① 当てはまる
H27	67.7	67.6	71.6	71.1	68.9	71.1	70.9	69.1	69.3	69.2	69.8	70.1	
H28	24.0	25.9	26.3	24.7	26.3	25.1	26.1	24.3	27.4	26.4	26.2	25.2	② どちらかといえば、当てはまる
H27	28.5	26.2	23.9	24.9	26.7	24.3	24.2	26.1	26.1	26.9	25.7	25.4	
H28	3.2	3.1	2.7	2.5	3.0	3.1	3.5	3.1	2.6	3.3	3.0	3.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	2.4	3.9	2.8	2.4	3.2	2.8	3.0	2.9	2.8	2.1	2.9	2.7	
H28	1.6	1.4	0.7	1.1	0.8	1.0	1.2	1.3	0.9	1.3	1.0	1.2	④ 当てはまらない
H27	0.9	1.2	1.5	1.0	0.7	0.9	0.8	0.7	1.0	1.2	1.0	1.0	

Q 3 2 毎日同じくらいの時刻に寝ている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	38.5	36.9	38.5	38.0	38.1	37.3	35.5	37.2	35.4	36.8	37.4	37.4	① 当てはまる
H27	35.3	37.4	40.0	39.3	37.0	39.0	37.9	33.6	37.1	38.9	37.7	37.9	
H28	39.3	38.7	42.2	41.7	41.4	40.4	42.5	40.2	43.4	39.2	41.9	40.3	② どちらかといえば、当てはまる
H27	40.9	39.0	41.2	42.3	43.0	40.5	42.6	44.4	41.4	40.8	42.0	41.5	
H28	15.4	16.8	14.2	14.6	15.4	16.7	15.1	14.6	14.9	17.5	15.0	16.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	18.1	16.5	14.5	12.9	15.0	14.9	14.1	16.0	15.7	13.8	15.2	14.6	
H28	5.8	5.5	4.1	4.7	4.7	4.9	4.9	5.1	5.6	6.1	4.9	5.1	④ 当てはまらない
H27	5.2	5.8	4.1	4.8	4.3	4.9	4.5	4.8	5.2	5.8	4.5	5.1	

Q 3 3 体調はよい。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	44.9	42.0	49.8	50.1	50.4	48.6	44.6	46.0	46.4	46.4	48.0	47.5	① 当てはまる
H27	42.4	41.6	51.1	49.4	48.7	49.8	46.4	41.9	49.0	47.7	48.3	47.1	
H28	39.4	38.9	35.9	35.7	35.2	37.2	39.5	37.6	38.7	39.1	37.1	37.4	② どちらかといえば、当てはまる
H27	39.8	41.6	35.4	36.3	38.0	35.6	39.3	42.5	36.9	38.2	37.6	38.0	
H28	11.9	15.0	11.5	11.0	11.8	11.5	11.8	11.7	12.2	11.9	11.8	11.8	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	13.8	13.2	11.1	11.2	11.0	11.6	11.1	13.0	11.9	11.7	11.5	12.0	
H28	3.6	3.4	2.5	3.1	2.5	2.6	3.0	3.1	2.7	2.6	2.7	2.9	④ 当てはまらない
H27	3.9	3.5	2.4	2.9	2.4	2.8	2.6	2.5	2.1	2.4	2.5	2.8	

Q 3 4 熟睡ができています。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	40.3	40.0	42.4	45.7	44.3	44.4	41.4	40.2	43.9	45.1	42.9	43.6	① 当てはまる
H27	40.4	41.0	48.2	43.8	44.9	46.2	44.0	39.7	49.6	46.4	45.8	44.0	
H28	36.6	35.8	35.7	33.8	33.7	35.7	35.1	35.5	35.4	35.1	35.0	35.1	② どちらかといえば、当てはまる
H27	36.1	37.0	34.0	36.8	34.0	34.9	34.6	38.5	32.8	35.7	34.1	36.3	
H28	17.6	18.0	17.1	16.1	17.7	16.2	17.5	18.0	15.3	15.4	17.2	16.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	18.7	16.6	14.3	15.5	17.3	15.2	16.7	17.7	14.0	13.8	16.1	15.6	
H28	4.9	5.3	4.4	4.3	4.2	3.5	4.6	4.6	5.2	4.3	4.5	4.2	④ 当てはまらない
H27	4.7	5.3	3.5	3.8	3.8	3.6	4.2	3.9	3.3	4.0	3.8	3.9	

Q 3 5 食欲はある。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	65.0	62.3	72.1	71.2	71.6	70.9	65.2	65.8	68.1	69.5	69.4	68.9	① 当てはまる
H27	64.0	62.9	71.7	71.5	72.2	71.4	67.5	65.1	70.4	68.0	70.1	68.9	
H28	27.0	29.3	22.2	23.3	22.8	23.3	25.7	25.5	26.3	24.6	24.2	24.5	② どちらかといえば、当てはまる
H27	27.2	29.3	23.2	22.9	22.4	22.4	25.5	26.7	23.6	25.7	23.8	24.5	
H28	5.8	6.1	4.2	4.7	4.6	4.7	6.1	5.5	4.4	4.8	4.9	5.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	7.4	5.8	4.1	4.7	4.5	5.3	5.3	6.9	4.7	5.1	4.9	5.5	
H28	1.5	1.3	0.9	0.8	0.8	0.9	1.4	1.2	1.0	1.0	1.0	1.0	④ 当てはまらない
H27	1.3	1.8	0.9	0.6	0.8	0.9	0.8	1.0	1.2	1.0	0.9	0.9	

Q 3 6 学校生活に充実感や満足感を感じている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	36.2	25.9	40.2	33.3	41.6	35.2	33.1	28.7	38.7	30.6	38.7	31.9	① 当てはまる
H27	34.0	27.7	43.3	34.9	43.3	37.1	37.1	26.3	40.6	32.5	40.8	33.0	
H28	40.1	43.8	40.5	42.7	39.1	41.2	42.6	40.3	40.4	43.8	40.4	42.1	② どちらかといえば、当てはまる
H27	41.4	43.6	38.3	43.0	38.7	39.5	39.7	45.4	40.6	41.2	39.3	42.1	
H28	15.0	19.8	13.5	16.6	14.0	16.1	15.6	19.8	14.5	17.4	14.4	17.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	16.8	18.6	13.6	15.7	13.1	15.9	15.1	19.5	14.4	18.4	14.1	17.2	
H28	8.4	9.4	5.3	7.4	5.2	7.3	7.2	9.0	6.3	8.2	6.1	8.0	④ 当てはまらない
H27	7.7	9.9	4.8	6.3	4.9	7.3	7.3	8.5	4.3	7.7	5.5	7.6	

Q 3 7 友達とよく話をする。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	72.4	63.1	71.4	66.1	72.1	67.4	71.4	63.8	69.5	66.5	71.5	65.9	① 当てはまる
H27	70.1	62.1	73.7	65.9	73.7	68.4	71.4	65.3	73.8	67.5	72.9	66.4	
H28	20.8	27.5	21.1	26.9	22.1	25.6	21.8	26.4	24.2	27.2	22.0	26.5	② どちらかといえば、当てはまる
H27	24.1	29.9	20.8	27.3	21.5	25.4	21.8	28.0	21.0	25.4	21.6	26.8	
H28	5.2	6.0	5.9	5.6	4.7	5.4	4.2	5.6	4.6	4.8	4.9	5.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	4.6	5.4	4.2	5.4	3.9	4.7	4.5	5.1	4.0	5.5	4.2	5.1	
H28	0.9	2.2	0.9	1.3	1.0	1.1	1.2	1.9	1.6	1.4	1.1	1.5	④ 当てはまらない
H27	1.1	2.5	1.2	1.3	0.9	1.5	1.4	1.3	1.0	1.5	1.1	1.5	

Q 3 8 人が困っている時は、進んで助けるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	34.0	27.7	36.9	31.7	35.1	32.4	35.9	30.0	34.0	27.0	35.4	30.5	① 当てはまる
H27	30.5	26.0	35.0	31.1	33.9	31.7	34.1	25.7	30.5	26.8	33.3	29.1	
H28	51.2	54.8	50.8	54.2	54.1	54.4	49.3	53.6	52.9	56.3	52.0	54.6	② どちらかといえば、当てはまる
H27	54.1	55.0	52.4	55.1	53.3	54.7	52.0	57.3	55.0	56.5	53.2	55.6	
H28	12.1	13.6	10.0	11.7	8.9	11.2	11.4	12.3	10.2	14.5	10.1	12.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	12.9	16.0	11.0	11.5	11.3	11.2	11.5	14.1	12.7	14.3	11.6	12.8	
H28	2.3	2.8	1.6	2.2	1.8	1.8	2.0	2.1	2.8	2.1	2.0	2.1	④ 当てはまらない
H27	2.4	2.9	1.6	2.2	1.5	2.3	1.7	2.5	1.6	2.5	1.7	2.4	

Q 3 9 新聞やテレビのニュースなどに関心がある。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	19.7	19.8	23.8	24.7	24.8	23.4	20.7	21.7	20.6	20.6	22.6	22.6	① 当てはまる
H27	19.9	17.5	23.5	23.2	22.3	21.9	21.8	17.2	20.6	19.9	22.0	20.6	
H28	40.1	43.1	44.6	42.8	44.9	45.1	40.6	40.6	43.9	45.1	43.4	43.6	② どちらかといえば、当てはまる
H27	38.0	41.2	43.5	45.2	44.7	44.7	41.2	43.6	44.5	43.1	43.1	44.0	
H28	29.0	27.0	23.6	24.7	23.9	24.4	28.3	27.4	28.0	25.8	25.8	25.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	33.1	29.7	25.9	23.7	26.2	26.1	27.5	30.5	27.4	29.4	27.2	27.2	
H28	10.9	9.1	7.2	7.6	6.3	6.8	9.1	8.5	7.5	8.5	7.7	7.8	④ 当てはまらない
H27	9.0	11.4	7.1	7.7	6.7	7.2	8.9	8.4	7.4	7.6	7.5	8.0	

Q 4 0 心配なことがあり、学校生活に集中できない。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	5.6	6.6	4.4	5.1	4.6	5.1	6.2	6.4	6.0	5.0	5.2	5.4	① 当てはまる
H27	6.8	7.3	5.8	5.3	4.9	6.0	6.7	5.5	4.9	6.5	5.6	6.0	
H28	15.9	19.3	14.7	15.7	13.1	15.7	14.3	16.5	15.7	15.2	14.4	16.1	② どちらかといえば、当てはまる
H27	17.7	18.1	14.1	15.3	13.6	15.0	16.3	20.2	13.9	15.7	14.7	16.4	
H28	33.6	38.6	36.3	38.2	36.9	38.9	36.7	38.3	34.1	38.2	36.0	38.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	34.7	36.8	36.2	40.2	37.4	37.6	36.1	39.5	37.0	39.2	36.6	38.7	
H28	44.2	34.3	43.7	40.7	45.1	40.2	41.5	36.6	44.1	41.6	43.9	39.3	④ 当てはまらない
H27	40.7	37.6	43.9	39.0	44.0	41.4	40.3	34.0	44.0	38.5	43.0	38.7	

Q 4 1 つまらなく過ごすことが多い。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	12.4	16.3	9.4	12.0	9.2	11.4	11.2	13.4	11.8	12.8	10.3	12.6	① 当てはまる
H27	14.7	15.8	10.0	11.4	9.3	11.8	12.0	13.4	10.0	13.4	10.6	12.7	
H28	22.0	26.8	18.9	23.0	18.9	22.3	21.8	24.7	20.7	23.3	20.0	23.5	② どちらかといえば、当てはまる
H27	23.2	27.0	18.4	21.3	18.5	21.0	20.0	25.3	20.8	24.4	19.6	23.0	
H28	35.3	34.9	36.6	38.6	37.9	38.0	35.5	36.2	35.2	37.3	36.5	37.4	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	36.1	35.8	37.0	41.0	38.2	39.3	36.1	38.7	36.2	36.8	37.0	38.8	
H28	30.0	20.9	34.3	26.0	33.9	28.1	30.1	23.8	32.2	26.5	32.6	25.9	④ 当てはまらない
H27	25.9	21.3	34.5	26.2	33.9	27.8	31.3	22.1	32.7	25.3	32.6	25.4	

Q 4 2 感情の起伏を抑えられないことがある。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	7.4	9.2	5.0	6.3	5.8	6.9	7.2	7.2	7.3	6.8	6.3	7.0	① 当てはまる
H27	8.2	9.8	6.2	7.3	5.8	7.5	6.4	8.1	5.7	7.1	6.2	7.7	
H28	16.0	20.0	13.8	17.0	14.7	17.0	15.5	17.2	16.8	17.7	15.1	17.5	② どちらかといえば、当てはまる
H27	18.1	18.0	15.2	17.2	16.2	17.2	16.6	18.9	15.7	19.4	16.2	17.9	
H28	34.2	34.3	34.2	33.6	32.0	32.6	31.3	35.4	32.1	34.5	32.6	33.8	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	36.0	37.4	34.5	34.6	33.1	34.0	33.6	33.9	34.0	33.7	33.9	34.5	
H28	41.9	35.5	46.3	42.8	47.3	43.1	44.4	38.2	43.7	40.9	45.5	41.0	④ 当てはまらない
H27	37.6	34.7	44.2	40.7	44.8	41.2	42.8	38.6	44.3	39.8	43.5	39.7	

Q 4 3 集中して勉強できている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	12.9	8.9	12.2	9.1	11.1	9.7	14.0	10.3	13.3	10.7	12.4	9.7	① 当てはまる
H27	10.8	10.8	11.0	9.0	9.6	9.5	11.6	9.0	11.7	9.2	10.7	9.4	
H28	48.5	43.9	45.2	43.9	45.4	43.7	47.7	43.1	45.3	45.7	46.1	44.0	② どちらかといえば、当てはまる
H27	46.0	40.0	46.4	45.7	47.2	42.9	49.8	44.4	48.5	44.4	47.5	43.8	
H28	28.6	32.8	32.5	34.3	33.3	34.6	28.2	33.4	31.2	32.3	31.4	33.8	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	31.3	34.9	32.3	34.3	33.8	35.0	29.5	34.9	31.0	35.2	32.0	34.9	
H28	9.2	13.1	9.1	12.4	10.2	11.8	9.1	11.3	10.1	11.2	9.6	11.9	④ 当てはまらない
H27	11.8	14.1	10.2	10.7	9.3	12.3	8.4	11.0	8.5	11.0	9.5	11.7	

Q 4 4 高校入試（学力検査）は、学習意欲の喚起や学習習慣の形成に役立っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	27.3	20.8	34.7	26.4	34.2	28.6	29.4	23.5	27.7	22.5	31.8	25.4	① 当てはまる
H27	25.4	17.3	34.9	27.0	33.2	26.9	29.6	22.2	29.3	22.5	31.5	24.4	
H28	47.0	43.3	40.4	40.2	42.4	38.6	46.6	42.8	48.0	41.5	44.0	40.7	② どちらかといえば、当てはまる
H27	50.7	45.6	41.3	41.6	42.6	40.3	45.4	45.2	48.2	45.4	44.5	42.8	
H28	17.8	23.8	15.3	20.4	14.6	19.7	16.4	21.4	17.7	23.1	15.9	21.1	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	17.5	24.6	15.7	20.1	15.1	19.3	16.3	21.7	15.7	22.3	15.8	20.9	
H28	7.3	11.2	5.9	10.4	6.0	10.0	6.3	9.3	6.4	12.7	6.2	10.5	④ 当てはまらない
H27	6.2	12.3	5.8	8.8	6.3	10.5	5.1	8.0	6.5	9.8	6.0	9.7	

Q 4 5 高校入試は、将来について考える機会になった。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	44.2	31.3	44.8	37.0	43.9	36.5	43.5	34.5	42.3	33.1	43.8	35.2	① 当てはまる
H27	41.8	31.0	49.1	35.6	44.9	35.0	44.8	32.2	44.8	35.9	45.5	34.4	
H28	33.6	39.5	32.4	35.9	32.3	34.4	34.9	38.1	38.0	39.1	33.8	36.7	② どちらかといえば、当てはまる
H27	39.0	39.3	30.6	35.7	32.4	34.5	34.1	40.3	36.3	39.1	33.6	37.0	
H28	14.5	19.2	12.9	16.5	14.1	17.0	13.0	17.1	13.7	18.3	13.6	17.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	13.2	19.7	13.3	17.7	14.0	17.8	12.5	17.5	12.8	17.4	13.3	17.9	
H28	7.2	8.6	6.1	8.1	6.8	9.0	6.9	7.3	5.8	9.3	6.6	8.5	④ 当てはまらない
H27	6.0	9.9	4.8	8.4	5.9	9.7	4.9	6.9	6.0	7.5	5.5	8.6	

Q 4 6 高校入試は、中学校生活や高校生活の充実につながっている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	24.3	17.7	26.8	21.0	25.2	21.9	25.4	20.7	24.3	17.5	25.4	20.3	① 当てはまる
H27	23.2	15.8	28.3	21.8	26.0	21.6	26.1	18.3	25.8	18.8	26.2	20.0	
H28	39.2	36.4	35.1	34.7	37.1	34.9	39.4	37.3	40.1	35.8	37.7	35.6	② どちらかといえば、当てはまる
H27	41.4	40.6	37.6	36.6	38.8	35.4	39.9	38.6	39.3	41.1	39.1	37.7	
H28	24.1	29.5	23.7	28.1	23.6	24.9	23.2	26.4	24.7	30.4	23.8	27.2	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	24.0	27.9	22.6	26.0	22.7	25.4	21.7	27.7	24.6	28.1	22.9	26.6	
H28	11.6	15.0	10.5	13.8	11.2	15.1	10.3	12.6	10.7	16.2	10.8	14.5	④ 当てはまらない
H27	11.2	15.5	9.4	13.1	9.7	14.7	8.8	12.3	10.1	11.9	9.7	13.5	

Q 4 7 一度始めたことは最後までやり遂げるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	40.4	35.9	38.5	36.3	37.8	33.7	40.7	35.1	37.6	35.2	38.7	35.0	① 当てはまる
H27	36.9	34.0	38.4	34.1	34.8	35.3	39.6	33.5	38.2	33.7	37.2	34.4	
H28	45.9	48.3	48.7	50.0	49.7	52.4	46.2	50.3	49.4	51.2	48.4	50.9	② どちらかといえば、当てはまる
H27	47.9	51.2	49.1	52.0	52.4	50.3	47.4	53.2	47.2	52.7	49.5	51.7	
H28	11.5	13.2	10.8	12.0	10.9	11.8	10.9	11.9	11.4	11.9	11.0	12.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	13.4	12.5	11.1	12.1	11.2	12.5	11.1	11.4	12.7	11.6	11.6	12.1	
H28	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.9	1.2	1.4	1.6	1.6	1.5	1.6	④ 当てはまらない
H27	1.7	2.0	1.3	1.6	1.5	1.8	1.4	1.3	1.6	1.9	1.5	1.7	

Q 4 8 難しいことでも挑戦することが多い。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	19.0	17.3	21.3	18.2	21.8	17.9	20.6	17.6	19.9	16.0	20.9	17.5	① 当てはまる
H27	19.1	17.1	20.6	17.4	19.0	19.0	19.5	15.0	17.8	16.1	19.3	17.3	
H28	43.8	44.6	45.4	45.1	44.4	45.4	45.6	42.7	43.5	45.8	44.6	44.8	② どちらかといえば、当てはまる
H27	44.1	43.3	45.4	46.7	46.0	44.9	45.1	44.2	46.3	44.3	45.6	44.9	
H28	31.0	31.4	29.1	32.4	30.0	31.8	28.8	33.7	31.9	33.6	30.0	32.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	31.7	32.5	30.6	32.1	31.4	31.9	30.5	36.4	31.6	34.5	31.1	33.2	
H28	5.7	5.1	3.7	3.9	3.7	4.7	3.9	4.3	4.7	4.4	4.1	4.4	④ 当てはまらない
H27	5.0	6.9	3.3	3.6	3.6	4.1	4.3	3.8	4.0	5.0	3.9	4.3	

Q 4 9 人の役に立つ人間になりたいと思っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	55.8	51.4	58.0	54.3	59.5	57.0	57.2	52.2	55.9	50.5	57.8	53.9	① 当てはまる
H27	54.9	49.1	58.7	54.7	58.3	56.6	57.0	51.6	53.4	52.2	57.0	53.8	
H28	32.7	35.4	32.5	35.7	31.9	33.6	33.1	36.1	35.1	37.4	32.8	35.3	② どちらかといえば、当てはまる
H27	35.0	38.9	33.4	35.3	33.4	34.3	33.4	37.7	36.8	36.3	34.1	35.9	
H28	8.3	8.4	6.5	7.2	6.4	6.8	6.3	7.3	6.7	8.9	6.6	7.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	7.8	8.8	5.9	7.2	6.6	6.6	7.0	7.5	6.9	8.8	6.7	7.5	
H28	2.4	3.4	2.3	2.5	2.2	2.2	2.0	2.5	2.3	3.1	2.2	2.6	④ 当てはまらない
H27	2.1	3.0	2.0	2.7	1.6	2.4	2.2	2.6	2.4	2.7	2.0	2.6	

Q 5 0 勉強と部活動の両立を目指している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	47.5	38.7	56.5	46.5	55.1	47.7	49.4	38.5	46.7	36.0	52.4	43.0	① 当てはまる
H27	47.7	37.0	58.0	47.4	57.4	47.9	48.8	39.2	46.0	37.8	53.2	43.5	
H28	31.5	33.3	28.3	31.0	28.9	30.5	30.9	34.3	30.7	34.5	29.7	32.2	② どちらかといえば、当てはまる
H27	30.7	33.6	26.4	28.8	27.0	29.5	30.7	34.0	31.3	33.3	28.6	31.2	
H28	12.3	15.2	9.1	12.9	9.0	10.9	10.6	15.3	13.6	15.7	10.3	13.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	13.9	16.2	9.8	12.1	9.5	11.1	12.1	15.5	13.9	15.8	11.2	13.4	
H28	7.8	11.5	5.5	9.3	6.9	10.5	6.2	8.8	8.8	13.7	6.8	10.5	④ 当てはまらない
H27	7.7	13.0	5.7	11.5	6.1	11.3	7.9	10.4	8.5	12.9	6.9	11.6	

Q 5 1 部活動に集中できている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	50.7	41.3	54.1	46.0	55.2	46.1	50.7	39.5	51.2	38.7	53.1	43.2	① 当てはまる
H27	48.5	39.1	55.3	45.3	55.7	47.0	52.2	39.3	49.7	41.3	53.3	43.5	
H28	29.0	31.1	29.3	31.3	28.3	31.0	28.9	31.8	28.4	31.9	28.7	31.4	② どちらかといえば、当てはまる
H27	28.6	30.4	29.2	29.6	28.1	29.4	28.5	33.5	29.3	29.9	28.7	30.4	
H28	10.0	12.6	10.1	12.7	8.6	11.4	10.1	13.4	9.6	14.9	9.5	12.7	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	12.3	14.9	9.4	11.0	9.2	10.9	10.2	14.5	11.2	14.2	10.0	12.5	
H28	9.5	13.9	5.9	9.5	7.8	11.2	7.4	11.8	10.7	14.3	7.9	11.7	④ 当てはまらない
H27	10.5	15.4	6.1	13.9	7.0	12.5	8.8	11.8	9.4	14.5	7.8	13.3	

Q 5 2 自分の個性や適性が分かっている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	28.9	25.6	29.4	25.4	28.9	26.5	29.5	24.3	29.6	26.9	29.2	25.8	① 当てはまる
H27	29.7	22.1	29.2	24.5	27.2	27.1	29.1	22.4	27.2	23.8	28.2	24.6	
H28	45.2	41.0	44.3	44.5	43.5	44.8	44.8	45.2	44.3	43.1	44.2	44.2	② どちらかといえば、当てはまる
H27	41.0	46.2	44.9	46.4	44.0	43.6	44.1	47.6	46.4	45.7	44.3	45.6	
H28	19.2	25.0	19.5	22.8	21.3	21.6	18.4	22.5	20.0	23.5	19.9	22.7	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	22.2	23.4	20.4	22.5	22.7	22.3	20.7	23.0	21.1	23.9	21.5	22.9	
H28	6.0	7.5	6.0	6.8	6.2	6.8	5.8	6.2	6.0	6.3	6.0	6.7	④ 当てはまらない
H27	7.0	7.9	5.4	6.4	6.0	6.7	5.8	6.4	5.1	6.5	5.8	6.7	

Q 5 3 自分の長所を伸ばそうとしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	31.4	26.3	32.5	30.1	32.3	29.4	33.9	29.5	32.5	27.5	32.6	29.0	① 当てはまる
H27	32.5	25.3	34.3	29.3	31.4	29.5	32.2	25.7	31.2	26.6	32.3	27.9	
H28	40.0	42.6	40.7	42.8	40.3	42.2	41.4	40.6	42.3	44.0	40.9	42.4	② どちらかといえば、当てはまる
H27	41.2	40.8	43.0	44.0	43.0	42.1	42.0	46.9	43.5	44.4	42.7	43.6	
H28	22.2	24.5	20.9	21.6	21.8	22.4	18.5	23.1	20.9	23.0	20.9	22.6	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	20.7	26.4	18.7	21.3	20.2	22.7	20.2	20.9	20.5	23.0	19.9	22.5	
H28	5.6	5.2	5.2	5.0	5.4	5.6	5.0	5.1	4.2	5.3	5.1	5.3	④ 当てはまらない
H27	5.4	7.3	3.9	5.1	5.4	5.5	5.1	5.7	4.6	6.0	4.9	5.7	

Q 5 4 相手の言葉や意見に耳を傾けるようにしている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	49.2	44.0	52.0	49.3	52.0	50.1	51.1	46.6	47.8	45.9	50.9	48.0	① 当てはまる
H27	45.9	42.5	52.8	47.1	52.0	48.6	49.9	43.1	49.1	45.3	50.7	46.1	
H28	43.5	47.9	42.8	45.8	43.9	44.6	42.2	45.6	46.8	47.8	43.7	45.9	② どちらかといえば、当てはまる
H27	47.7	50.1	42.6	47.2	43.3	46.1	44.6	50.3	45.4	48.1	44.1	47.8	
H28	4.7	5.6	3.4	3.9	3.4	4.2	4.3	5.3	4.6	5.5	3.9	4.7	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	5.4	5.8	3.8	4.3	3.9	4.4	4.1	5.1	4.6	5.1	4.2	4.8	
H28	1.7	1.0	0.8	0.5	0.6	0.6	1.1	0.8	0.8	0.6	0.9	0.7	④ 当てはまらない
H27	0.9	1.5	0.7	1.1	0.8	0.7	1.0	0.9	0.6	1.1	0.8	1.0	

Q 5 5 自分の考えを相手に的確に伝えている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	19.2	17.1	22.7	19.9	21.7	19.0	22.2	19.2	21.8	17.0	21.8	18.7	① 当てはまる
H27	20.0	16.8	22.3	18.5	19.2	19.4	21.1	14.3	19.3	16.7	20.3	17.6	
H28	50.0	49.1	48.8	50.0	51.3	50.0	49.1	46.9	47.3	52.0	49.6	49.6	② どちらかといえば、当てはまる
H27	47.1	46.8	50.2	49.6	51.3	49.3	49.7	52.7	50.3	48.6	50.2	49.6	
H28	25.9	26.5	23.7	25.8	23.0	26.2	22.4	27.8	26.6	26.7	23.9	26.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	27.6	30.2	23.7	27.5	25.5	27.0	24.6	26.6	26.3	29.4	25.3	27.7	
H28	3.9	5.3	3.8	4.0	3.8	4.4	4.5	4.2	4.1	4.2	4.0	4.3	④ 当てはまらない
H27	5.2	6.0	3.7	4.2	4.0	4.2	4.0	5.6	3.7	5.2	4.0	4.8	

Q 5 6 校則や公共のルール・マナーを守っている。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	52.3	47.1	56.2	51.4	62.2	55.9	54.6	44.4	52.4	44.2	56.9	50.1	① 当てはまる
H27	52.2	42.7	56.3	47.9	59.3	52.9	52.1	43.9	50.8	42.1	55.3	47.4	
H28	39.6	43.1	39.1	43.0	34.6	39.3	37.2	44.3	41.5	48.8	37.7	42.9	② どちらかといえば、当てはまる
H27	41.4	46.3	39.3	45.5	36.9	41.6	40.6	46.9	43.0	49.6	39.5	45.2	
H28	6.3	6.4	3.0	4.3	2.7	3.7	5.7	7.5	5.1	5.5	4.0	5.1	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	5.5	8.6	3.8	5.3	3.1	4.5	5.5	7.0	5.2	6.7	4.3	5.9	
H28	0.9	1.7	0.7	0.7	0.4	0.7	1.0	1.7	0.8	1.3	0.7	1.1	④ 当てはまらない
H27	0.9	2.2	0.5	1.2	0.6	0.8	1.3	1.1	0.7	1.4	0.7	1.2	

Q 5 7 働くことの意義を理解している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	35.0	32.1	37.6	34.7	37.2	35.0	38.1	35.7	38.3	36.4	37.4	35.0	① 当てはまる
H27	36.3	31.3	36.2	36.6	34.5	36.3	35.9	31.6	37.5	33.2	35.8	34.5	
H28	47.8	50.1	46.0	47.5	47.2	47.6	46.8	47.2	47.6	48.1	47.0	47.8	② どちらかといえば、当てはまる
H27	47.7	50.3	47.9	47.5	49.3	45.7	48.1	52.3	48.5	49.8	48.4	48.4	
H28	13.9	13.6	13.4	13.7	13.1	14.2	11.7	12.1	12.4	13.3	12.9	13.5	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	13.1	15.7	13.6	13.1	13.9	15.0	13.1	12.9	11.6	14.4	13.3	14.1	
H28	2.5	2.3	2.4	3.4	2.4	2.8	1.8	3.0	1.6	2.2	2.2	2.8	④ 当てはまらない
H27	2.9	2.4	2.2	2.7	2.2	2.8	2.0	2.3	2.2	2.3	2.3	2.6	

Q 5 8 自分の役割に責任を持って行動している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	39.5	34.0	41.2	38.0	40.9	39.2	40.2	34.5	41.1	35.7	40.7	37.0	① 当てはまる
H27	37.1	34.0	41.7	37.9	39.2	39.5	39.0	32.2	39.1	33.8	39.5	36.4	
H28	48.7	52.5	48.7	51.8	50.0	50.2	49.0	52.5	49.1	52.9	49.3	51.6	② どちらかといえば、当てはまる
H27	51.4	53.1	49.4	51.6	51.2	50.2	50.2	55.7	51.2	53.2	50.6	52.3	
H28	9.3	9.6	7.8	8.7	8.0	8.6	7.9	9.2	8.1	9.7	8.1	9.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	10.0	11.0	7.9	8.8	8.5	8.6	9.1	9.9	8.0	11.0	8.5	9.5	
H28	1.7	1.6	1.2	1.1	1.0	1.4	1.2	1.7	1.4	1.4	1.2	1.4	④ 当てはまらない
H27	1.4	1.8	0.9	1.5	1.1	1.4	1.2	1.3	1.5	1.8	1.2	1.5	

Q 5 9 クラスや学校の行事等に積極的に取り組んでいる。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	34.8	30.6	42.1	36.2	39.8	37.7	38.5	31.4	37.9	32.9	39.3	34.7	① 当てはまる
H27	32.8	29.6	41.3	34.6	41.2	37.9	36.9	30.5	34.6	30.6	38.6	33.8	
H28	42.4	41.0	39.2	42.8	40.4	40.8	40.7	42.0	41.1	41.9	40.5	41.7	② どちらかといえば、当てはまる
H27	43.0	40.7	40.5	43.3	41.0	39.7	41.8	44.2	43.7	44.5	41.7	42.2	
H28	17.7	19.8	14.1	16.7	16.3	16.3	16.1	20.0	16.7	20.0	15.9	18.0	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	19.3	23.0	14.8	16.8	14.4	17.1	16.9	18.8	17.4	19.9	15.9	18.4	
H28	4.2	6.2	3.9	3.8	3.4	4.8	3.2	4.7	3.9	5.0	3.6	4.7	④ 当てはまらない
H27	4.7	6.6	3.4	5.1	3.2	5.1	3.6	5.8	4.0	4.8	3.6	5.3	

Q 6 0 ボランティア活動や地域の活動に進んで参加している。

	南部		中部南		中部北		北部		東部		全体		選択肢
	1年生	2年生											
H28	8.8	8.0	8.5	7.0	9.8	8.3	10.3	10.8	9.2	9.2	9.4	8.5	① 当てはまる
H27	9.1	8.6	9.0	8.0	9.3	7.7	9.2	8.7	7.0	8.7	8.8	8.2	
H28	18.6	18.5	20.9	14.2	18.4	15.4	22.9	19.1	17.1	15.6	19.7	16.1	② どちらかといえば、当てはまる
H27	20.4	16.7	18.6	15.5	17.7	14.4	23.1	17.9	17.5	15.0	19.1	15.6	
H28	40.5	37.7	40.1	39.2	39.9	38.5	39.8	36.9	40.6	38.8	40.1	38.3	③ どちらかといえば、当てはまらない
H27	40.8	37.0	43.2	38.8	42.0	37.4	39.6	39.6	41.7	38.0	41.7	38.2	
H28	30.4	34.0	29.7	39.0	31.7	37.4	25.1	31.0	32.9	36.3	30.1	36.1	④ 当てはまらない
H27	29.5	37.4	29.1	37.5	30.9	40.3	27.1	32.2	33.2	38.0	30.0	37.6	

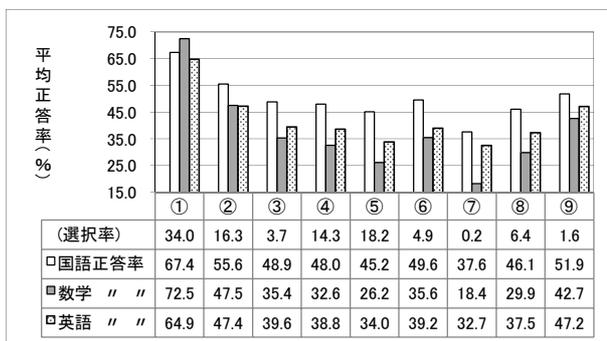
VI 学習状況に関する調査の回答と学力状況に関する調査の共通問題正答率の関係

※ 質問紙調査各設問（Q1～25）について、回答（マークした選択肢）群ごとに学力状況調査（教科に関する調査）共通問題の正答率をみたもの。ただし、無回答・マークミス群については、表示を省略している。

Q1 高校卒業後、進みたいと考えている進路のうち、現在、最も強く希望しているのは次のうちどれですか。

<選択肢>

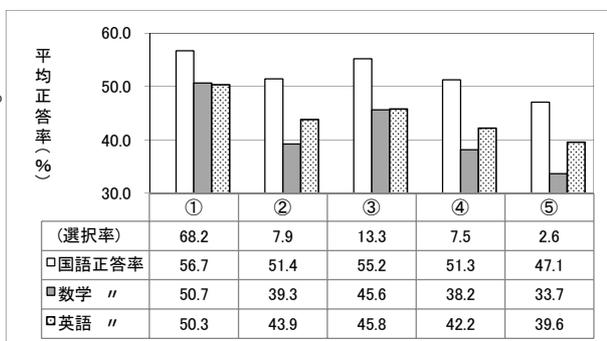
- ① 4年制国公立大学
- ② 4年制私立大学
- ③ 短期大学
- ④ 専修学校・各種学校
- ⑤ 民間就職
- ⑥ 公務員就職
- ⑦ 家業
- ⑧ 未定
- ⑨ その他



Q2 自分の進路希望の達成について、どのように考えていますか。

<選択肢>

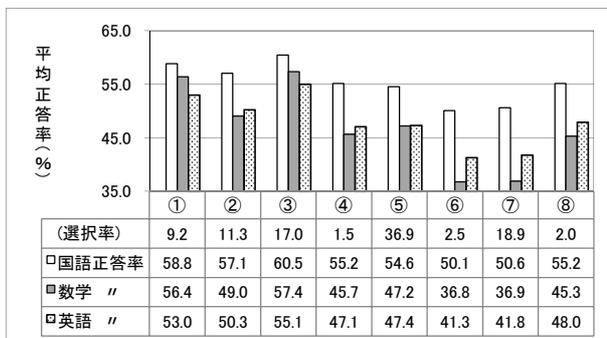
- ① 卒業までに達成しようと思っている
- ② 達成するまで、卒業後1、2年かかってもかまわないと思っている
- ③ 達成が困難な場合、卒業までに他の進路に変えてもいいと思っている
- ④ 何とかなるだろうと思っている
- ⑤ あまり考えないようにしている



Q3 ふだんどんな気持ちで勉強していますか。最も強く思っているものを選んでください。

<選択肢>

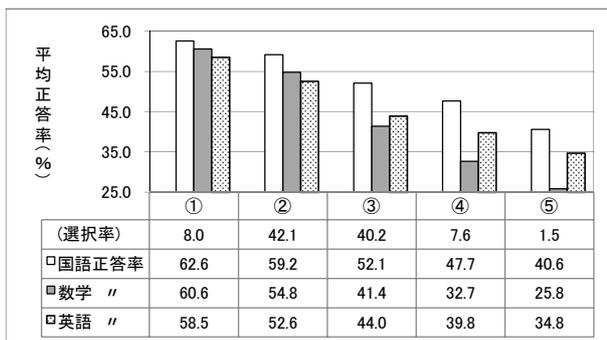
- ① 分からないことでも自分の力で答えを見つけられるようになりたい
- ② 多くのことを知り、社会に出て役立つ力を身につけたい
- ③ 入学試験や就職試験に備えたい
- ④ 親や先生にほめられたい
- ⑤ 成績を上げたい
- ⑥ 先生や家族に言われるから勉強している
- ⑦ 特に考えていない
- ⑧ その他



Q4 学校の授業の内容がどの程度理解できますか。

<選択肢>

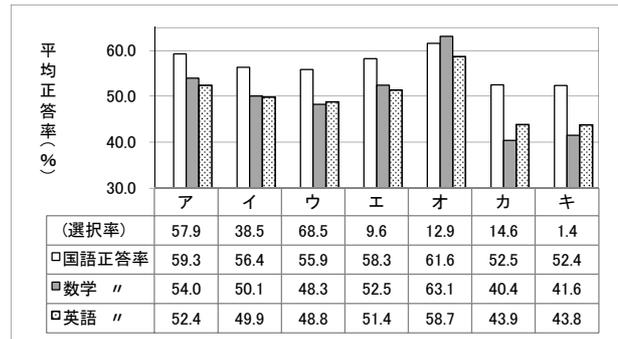
- ① ほとんどの授業がよく理解できる
- ② 理解できる授業の方が多い
- ③ 理解できる授業と理解できない授業が半分ぐらいずつある
- ④ 理解できない授業の方が多い
- ⑤ ほとんどの授業が理解できない



Q5 授業で分からないことがあったら、どうすることが多いですか(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

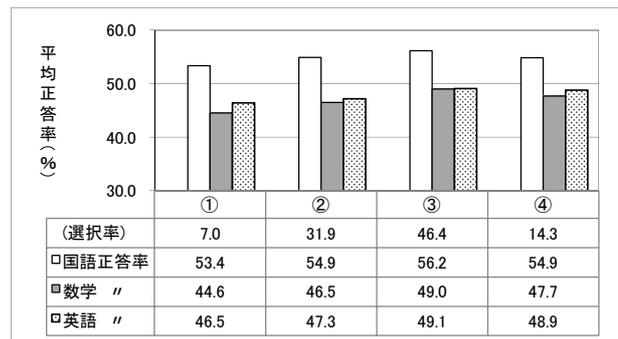
- ア 自分で調べる
- イ 学校の先生に質問する
- ウ 友達に聞く
- エ 家族に聞く
- オ 塾・予備校や家庭教師の先生に質問する
- カ そのままにしておく
- キ その他



Q6 授業のはじめに学習の目標が示されたり、授業の終わりに学習のまとめや振り返りが行われたりしていますか。

<選択肢>

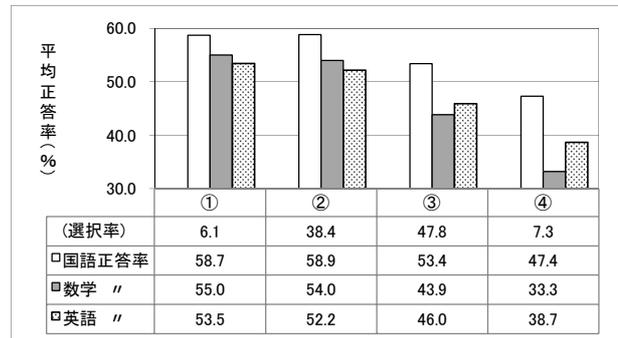
- ① ほとんどの授業で行われている
- ② 多くの授業で行われている
- ③ 行われている授業は少ない
- ④ 行われている授業はほとんどない



Q7 授業の中で、自分の考えを発表したり、考えたことをペアや小グループで話し合ったりする時間がありますか。

<選択肢>

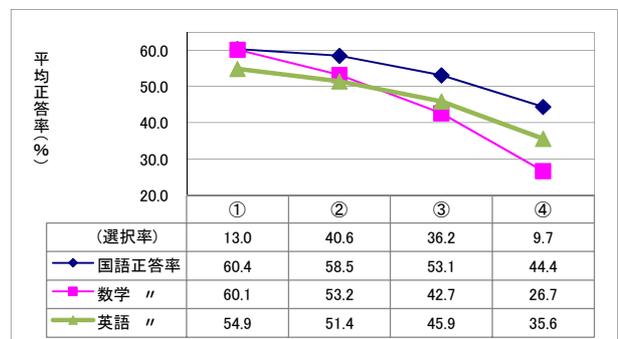
- ① ほとんどの授業でそのような時間がある
- ② 多くの授業でそのような時間がある
- ③ そのような時間がある授業は少ない
- ④ そのような時間がある授業はほとんどない



Q8 学校からどのくらいの割合で宿題・課題が出されていますか。

<選択肢>

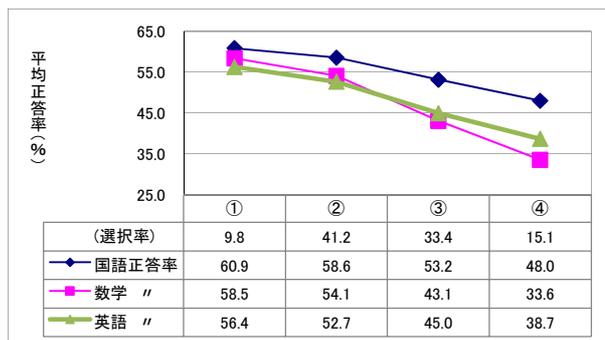
- ① ほとんど毎日出ている
- ② 週に2~3回出ている
- ③ 週に1回ぐらい出ている
- ④ ほとんど出していない



Q9 学校ではどのくらいの割合でテスト(小テストや確認テストを含む。)がありますか。

<選択肢>

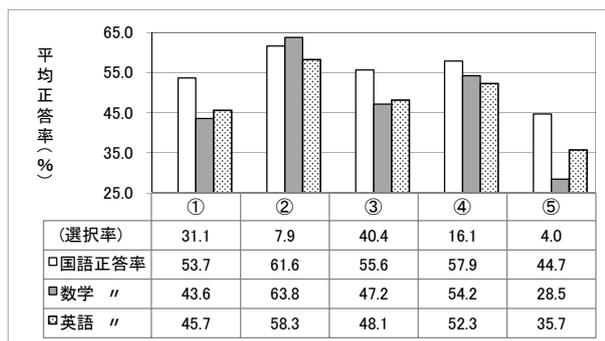
- ① ほとんど毎日ある
- ② 週に2~3回ある
- ③ 週に1回ぐらいある
- ④ ほとんどない



Q10 あなたが受けたい授業はどんな授業ですか。最も近いものを選んでください。

<選択肢>

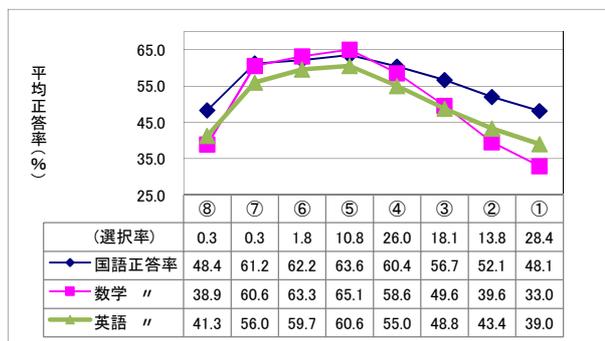
- ① 基礎・基本からじっくり分かるまで教えてくれる授業
- ② 発展的な内容まで教えてくれる授業
- ③ 興味や関心をもてるような授業
- ④ 進路希望達成につながる授業
- ⑤ 資格取得につながる授業



Q11 平日(テスト期間や長期休業中などを除く通常の月曜日から金曜日), 学校の授業時間以外にどのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり, 家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

<選択肢>

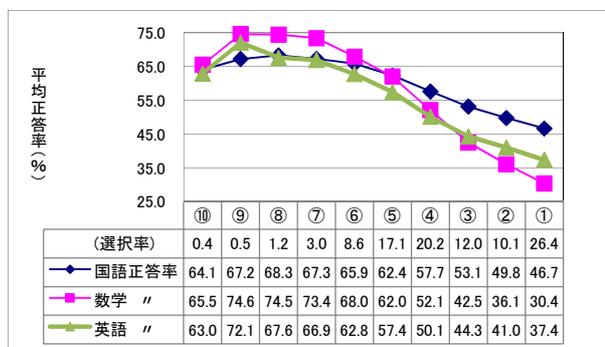
- ① 全く, またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分~
- ④ 1時間~
- ⑤ 2時間~
- ⑥ 3時間~
- ⑦ 4時間~
- ⑧ 5時間以上



Q12 休日に, どのくらい勉強していますか(塾・予備校で勉強したり, 家庭教師の先生に教わったりしている時間も含む。)

<選択肢>

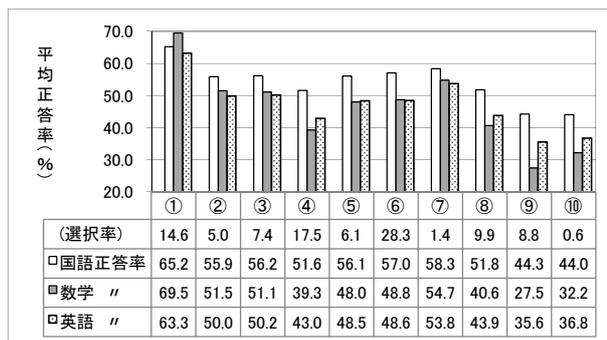
- ① 全く, またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分~
- ④ 1時間~
- ⑤ 2時間~
- ⑥ 3時間~
- ⑦ 4時間~
- ⑧ 5時間~
- ⑨ 6時間~
- ⑩ 7時間以上



Q13 家庭学習のしかたに、最も近いものはどれですか。

<選択肢>

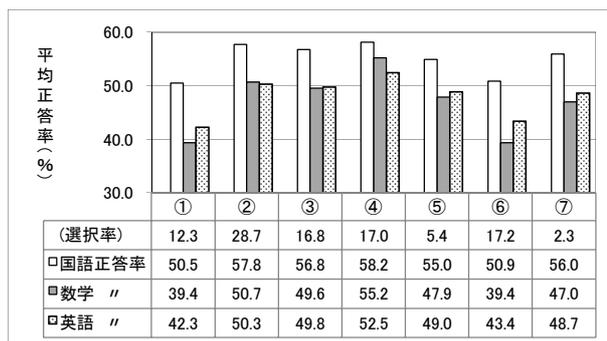
- ① ほぼ毎日している
- ② 主に平日にしている
- ③ 主に休日にしている
- ④ 主に定期考査前にしている
- ⑤ 主に宿題・課題のあるときにしている
- ⑥ 主に宿題・課題があるときと定期考査前にしている
- ⑦ 主に塾・予備校のあるときや家庭教師の先生がくるときにしている
- ⑧ 気が向いたときにしている
- ⑨ 家庭学習はほとんどしない
- ⑩ その他



Q14 家庭学習をする上で悩んでいることはありますか。最も近いものを選んでください。

<選択肢>

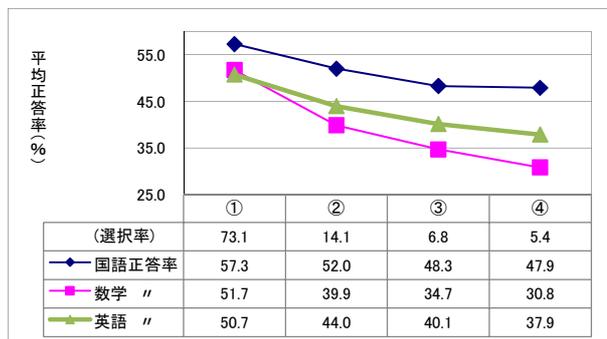
- ① 家庭学習の方法が分からない
- ② 家庭学習に集中できない
- ③ 学習の計画を立てても長続きしない
- ④ 家庭学習と部活動の両立が難しい
- ⑤ 家庭学習を一生懸命やっても成績が伸びない
- ⑥ 特に悩みはない
- ⑦ その他



Q15 学校に行く前に朝食をとりますか。

<選択肢>

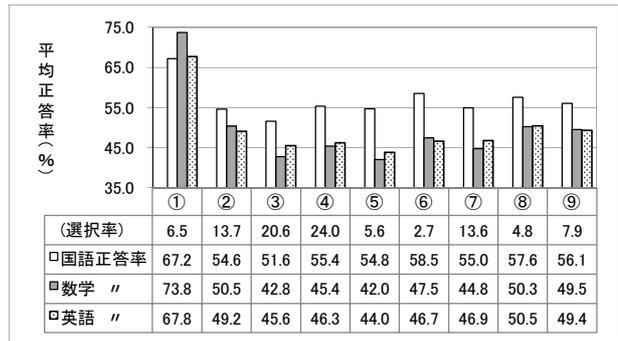
- ① 必ずとる
- ② たいていとる
- ③ とらないことが多い
- ④ 全く、または、ほとんどとらない



Q16 平日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

<選択肢>

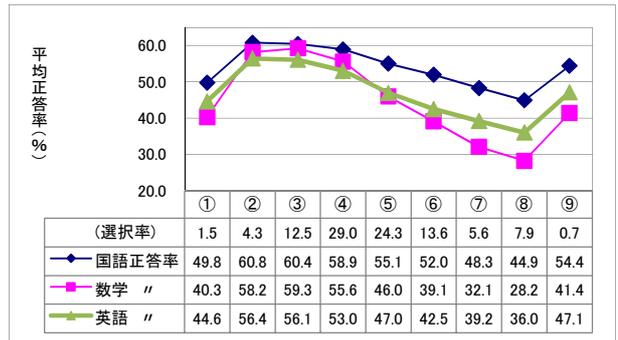
- ① 家庭学習
- ② テレビやビデオ
- ③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール(SNS等含む)
- ④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
- ⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
- ⑥ 読書
- ⑦ 自分の趣味(④, ⑤, ⑥を除く)
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
- ⑨ その他



Q17 平日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

<選択肢>

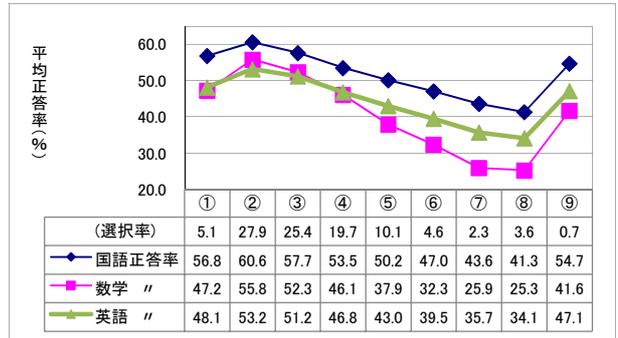
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q18 平日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

<選択肢>

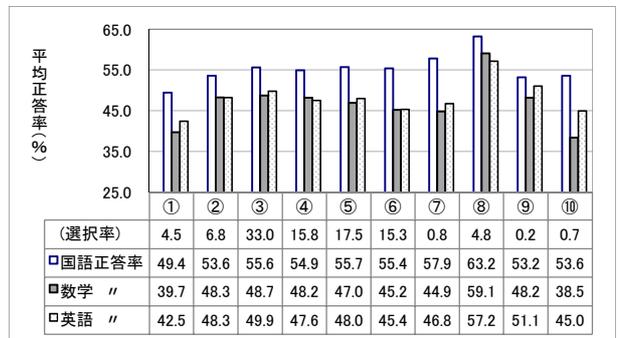
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q19 平日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

<選択肢>

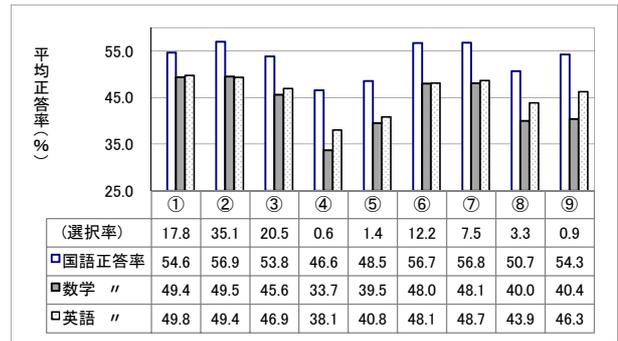
- ① 相手との通話
- ② メール
- ③ 交流サイト(SNS, ツイッター等)
- ④ 動画サイト
- ⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
- ⑥ オンラインゲーム
- ⑦ ブログや掲示板
- ⑧ 情報・ニュース等の検索
- ⑨ 静止画や動画の撮影
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q20 平日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何ですか。

<選択肢>

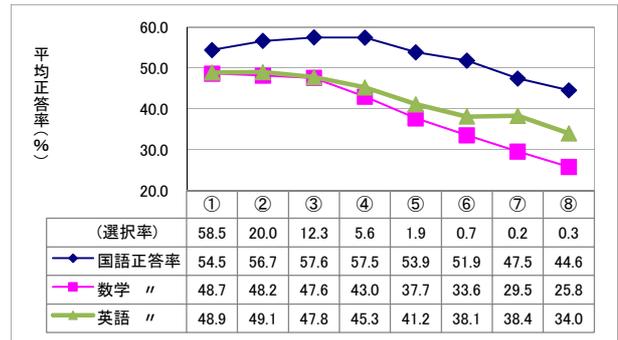
- ① 家庭学習時間
- ② テレビやビデオを見る時間
- ③ 睡眠時間
- ④ 食事の時間
- ⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
- ⑥ 読書の時間
- ⑦ 自分の趣味の時間
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q21 平日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く。)をしますか。

<選択肢>

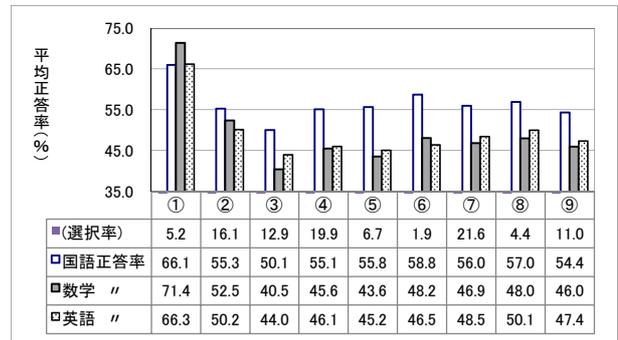
- ① 全く、またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間以上



Q22 休日に、家の中で最も時間をかけて行っていることは何ですか。

<選択肢>

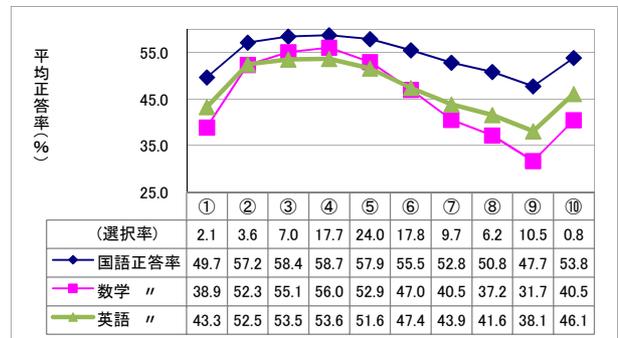
- ① 家庭学習
- ② テレビやビデオ
- ③ スマートフォンや携帯電話での通話やメール(SNS等含む)
- ④ スマートフォンや携帯電話でのゲームやインターネット
- ⑤ スマートフォンや携帯電話以外でのゲームやインターネット
- ⑥ 読書
- ⑦ 自分の趣味(④, ⑤, ⑥を除く)
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝い
- ⑨ その他



Q23 休日に、スマートフォンや携帯電話を勉強以外で使う時間はどのくらいですか。

<選択肢>

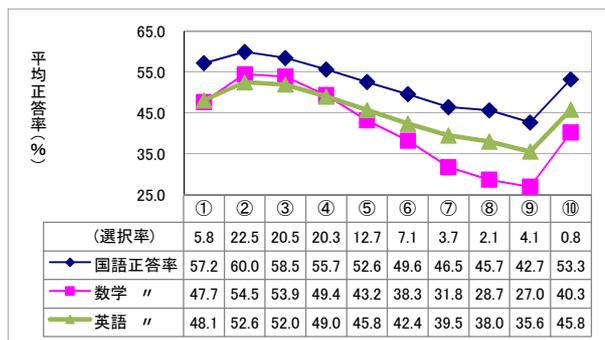
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間以上
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q24 休日に、スマートフォンや携帯電話でLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか。

<選択肢>

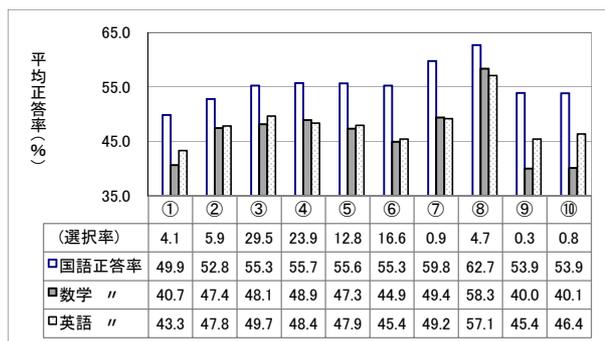
- ① 全く使わない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間以上
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q25 休日に、スマートフォンや携帯電話を最も多く使用する用途は何ですか？最も当てはまるものを1つ選んでください。

<選択肢>

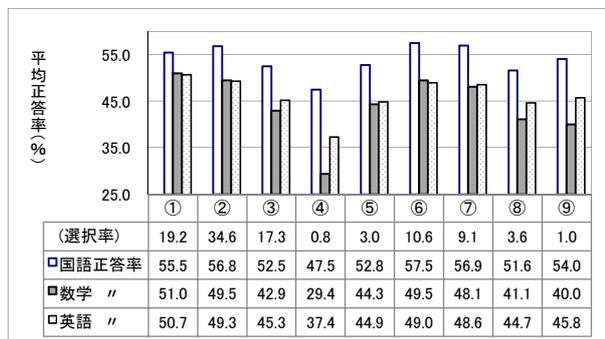
- ① 相手との通話
- ② メール
- ③ 交流サイト(SNS, ツイッター等)
- ④ 動画サイト
- ⑤ 音楽サイトや音楽プレイヤー
- ⑥ オンラインゲーム
- ⑦ ブログや掲示板
- ⑧ 情報・ニュース等の検索
- ⑨ 静止画や動画の撮影
- ⑩ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q26 休日に、スマートフォンや携帯電話の利用を始めたことで最も減った時間は何か。

<選択肢>

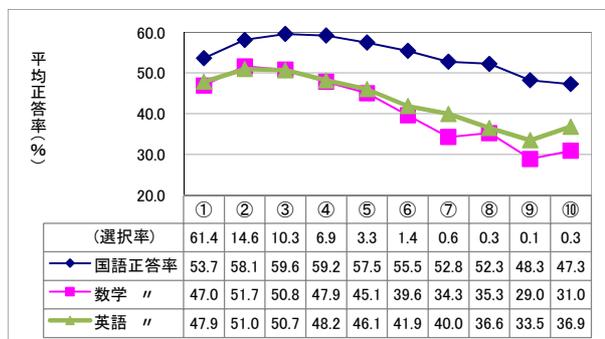
- ① 家庭学習時間
- ② テレビやビデオを見る時間
- ③ 睡眠時間
- ④ 食事の時間
- ⑤ 家族や友人と外に遊びに出かける時間
- ⑥ 読書の時間
- ⑦ 自分の趣味の時間
- ⑧ 家族との会話や家事等の手伝いをする時間
- ⑨ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q27 休日に、だいたいどのくらい読書(教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く。)をしますか。

<選択肢>

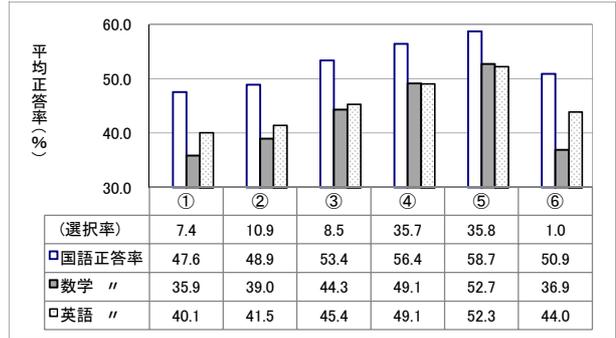
- ① 全く、またはほとんどしない
- ② 30分より少ない
- ③ 30分～1時間未満
- ④ 1時間～2時間未満
- ⑤ 2時間～3時間未満
- ⑥ 3時間～4時間未満
- ⑦ 4時間～5時間未満
- ⑧ 5時間～6時間未満
- ⑨ 6時間～7時間未満
- ⑩ 7時間以上



Q28 スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをする時、どれくらいの時間で返事をしなければならないと思っていますか。

<選択肢>

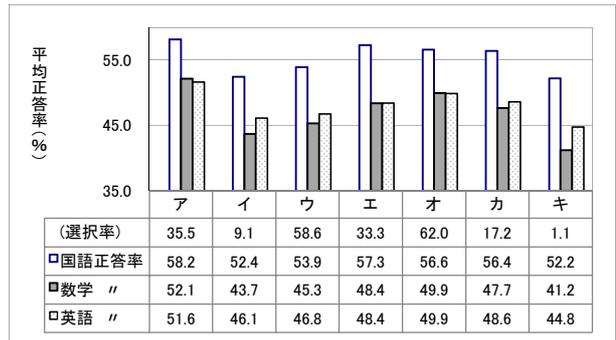
- ① すぐに返す
- ② 30分以内
- ③ 1時間以内
- ④ その日の内に
- ⑤ 翌日以降でもかまわない
- ⑥ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q29 ふだん、次のような時に、スマートフォンや携帯電話でメールやメッセージのやりとりをすることがありますか(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

- ア 家庭で勉強しているとき
- イ 家族と一緒に食事をしているとき
- ウ 夜、ふとんやベッドに入ってから
- エ パソコンやゲームをしているとき
- オ テレビを見ているとき
- カ その他
- キ スマートフォンや携帯電話を持っていない



Q30 インターネットの利用に関して、どのような経験をしたことがありますか(該当するものをすべて選んでください。)

<選択肢>

- ア 気がつくと、思ったより長い時間ネットをしていることがある
- イ やるべき事があっても、まず先にSNSサイトやメールをチェックする
- ウ ネットが原因で、勉強に悪影響が出て成績が下がった
- エ 夜遅くまでネットをすることが原因で、睡眠時間が短くなっている
- オ ネットで新しく知り合いを作ることがある
- カ ネットをする時間や頻度を減らそうとしても、できないことがある
- キ ネットをする時間や回数、内容を家族や先生に隠そうとすることがある
- ク ネットをしていない時はイライラしたり憂鬱な気持ちになったりする
- ケ 家族や友人と外出するよりもネットを利用することを選ぶことがある
- コ 様々な問題から気をそらすためにネットで時間を過ごすことがある

